

شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تىپىلغان  
مازار ھۆججەتلىرى  
(فاكسىمىل)

Синьцзян ва Фарғонада топилган  
*Мозор ҳужжатлари*  
(Факсимиле)

تۈزگۈچىلەر:

ئاشىربەك مۆمىنوۋ

ئادىربەك ئابدۇل ئەھمەتوۋ

كاۋاخارا يايوتى

توكيو چىت ئىل تىللىرى ئۈنۋىرسىتى

2007

ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنستىتوتى



Токио чет тиллари университети,  
Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти 2007

3.

Тузувчилар:

Аширбек Мўминов

Нодирбек Абдулахатов

Кавахара Яёи

3.

新疆およびフェルガナのマザール文書 (影印)

*Mazar Documents*  
from Xinjiang and Ferghana  
(FACSIMILE)



アシルベク・ムミノフ  
ナーディルベク・アブドゥルアハトフ  
河原弥生 (編)

*Edited by*

Ashirbek Muminov  
Nadirbek Abdulahatov  
Kawahara Yayoi



Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa  
Tokyo University of Foreign Studies 2007



新疆およびフェルガナのマザール文書

(影 印)

Mazar Documents from Xinjiang and Ferghana

(Facsimile)

Синьцзян ва Фарғонада топилган мазор хужжатлари

(Факсимиле)

شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى

(فاكسىمىل)

- 3 -

アシルベク・ムミノフ ナーディルベク・アブドゥルアハトフ 河原弥生 (編)

Edited by: ASHIRBEK MUMINOV NADIRBEK ABDULAHATOV KAWAHARA YAYOI

Тузувчилар: Аширбек Мўминов Нодирбек Абдулаҳатов Кавахара Яёи

تۈزگۈچىلەر: ئاشىربەك مۆمىنوف نادرىبەك ئابدۇل ئەھمەتوف كاۋاخارا يايوي

東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所  
Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies  
Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти  
Токио چەت ئەل تىللىرى ئۈنۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنستىتوتى

Cover photo by Kawahara Yayoi  
Hazrat Ayyub Mazar, Qyrghyzstan 2003.

*STUDIA CULTURAE ISLAMICAE 88.*

***Mazar Documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile) 3.***

Edited by Ashirbek MUMINOV Nodirbek ABDULAHATOV KAWAHARA Yayoi  
Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies  
December 2007

*Ислам маданияти тадқиқот мажмуаси 88.*

***Синьцзян ва Фарғонада топилган мазор ҳужжатлари (Факсимиле) 3.***

Тузувчилар: Аширбек Мўминов Нодирбек Абдулахатов Кавахара Яёи  
Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти  
декабрь 2007

ئىسلام مەدەنىيىتى تەتقىقات مەجىۋىسى - 88.  
شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى (فаксимил) 3.  
تۈزگۈچلەر: ئاشىرىك مۇمىنوو نادرىك ئابدۇل ئەمەتوو كاۋاخارا يايوئى  
توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۈنۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى  
دىكابىر 2007

**ISBN 978-4-87297-986-2**

---

Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa  
Tokyo University of Foreign Studies  
3-11-1 Asahi-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8534 JAPAN  
<http://www.aa.tufs.ac.jp>  
[editcom@aa.tufs.ac.jp](mailto:editcom@aa.tufs.ac.jp)



Tomb of Hazrat Ayyub in Jalalabad (Photo by Y. Kawahara)



Mazar of Lutf Allah Chusti in Chust (Photo by Y. Kawahara)



Kushki Turkan mazar in Turghaq village (Photo by Y. Kawahara)

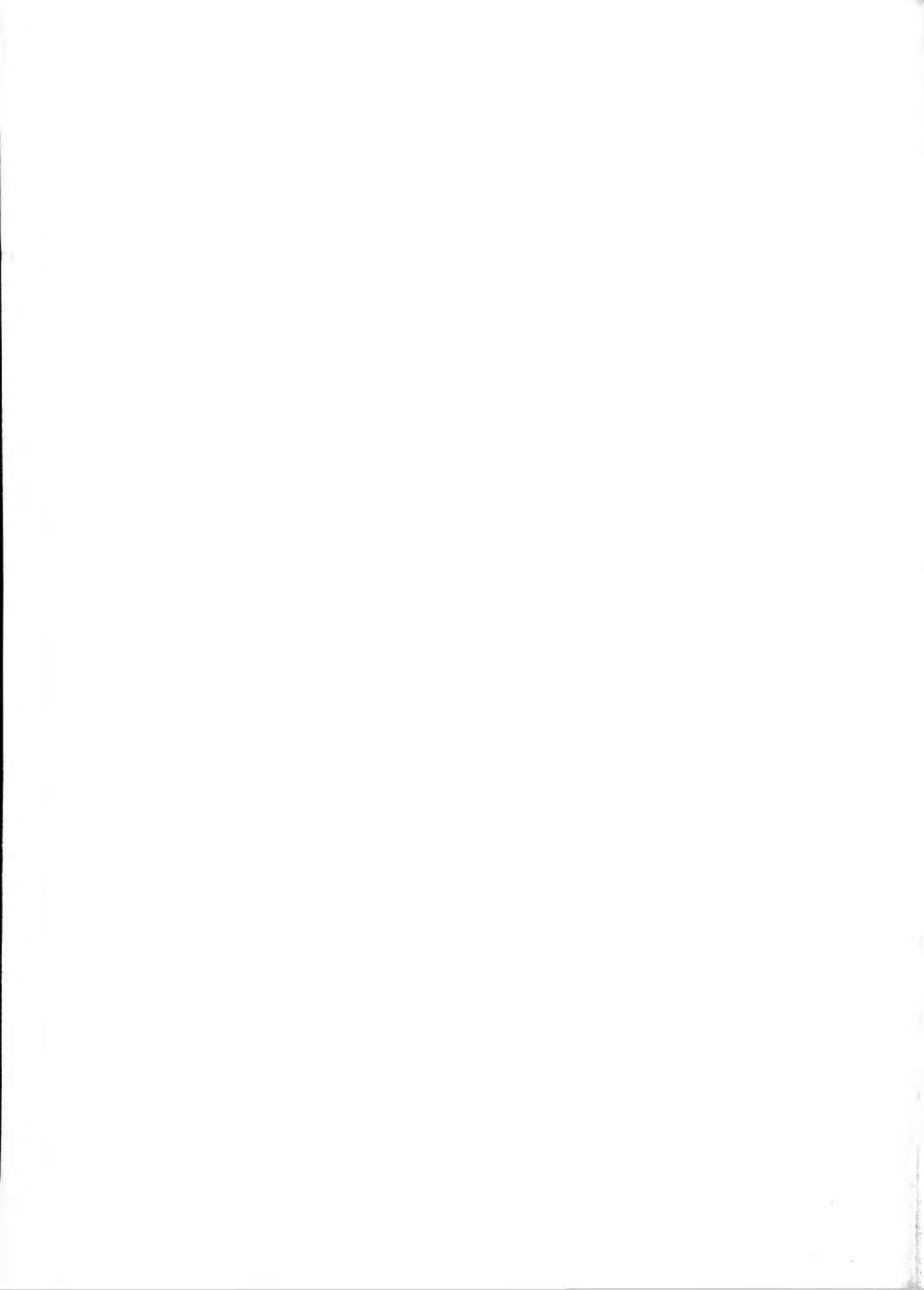


Bulamugh mazar in Turghaq village (Photo by Y. Kawahara)

## 目次 Contents Мундарижа مۇندەرىجە

はじめに .....	1
フェルガナ盆地のマザール文書 .....	3
<b>Introduction .....</b>	<b>15</b>
<b>Documents discovered in the Ferghana Valley .....</b>	<b>17</b>
<b>Муқаддима.....</b>	<b>29</b>
<b>Фарғона водийсида топилган ҳужжатлар.....</b>	<b>31</b>
56.....	پەرغانە ۋادىسىدا تېپىلغان ھۆججەتلەر.....
58.....	كىرىش سۆز.....
<b>影印 Facsimile Факсимилە فاكسىمىلە .....</b>	<b>59-234</b>





## はじめに

アシルベク・ムミノフ

中央アジアにおいて、公立あるいは私設の図書館に所蔵されている写本史料は、主に宮廷やマドラサのコレクションから集められたものであることは周知の事実である。このため、それらの史料は、宗教関係に関しては、大抵の場合、「理論的な」「学問的イスラーム」について情報を提供するものである。他の環境、「大衆的な」「民衆イスラーム」についての歴史資料は、聖地（カダムジャー、廟など）の周辺に集まっており、とりわけ文書や写本等の史料は重要な意味を持っている。

これらの史料からは、地元住民の宗教生活についての貴重な情報を得ることができる。これらの史料には、特定の聖地の歴史、そこを管理する一族（シャイフ、ホージャ、チラクチ（蠟燭灯し人））に関わる文書：シャジャラ（系譜書）、ワクフ・ナーマ、ヤルリク、証書、参詣の作法が示されたりサーラなどが含まれている。また、社会生活の他の分野に関する情報も多く含んでいる。この種の史料は、発見、複写が困難であるため、長らく学界に知られてこなかった。しかし、これらの史料は、現在、様々な人々のもとで、不適切な条件下で所蔵されており、散逸の危機に瀕していると言わざるを得ないため、我々はこれらの史料を影印の形で出版する次第である。

本集は、アシルベク・ムミノフ（イスラーム学、歴史学：カザフスタン共和国教育研究省R.B.スレイメノフ名称東洋学研究所副所長）、ナーディルベク・アブドゥルアハトフ（歴史学：考古学：ウズベキスタン共和国フェルガナ州文化遺産保護利用局研究員）、及び河原弥生（歴史学：日本学術振興会特別研究員）の三者による共同編集である。

本集で紹介する文書群は、フェルガナ盆地の重要な宗教の中心地、ジャラールアーバード（預言者アイユーブ）、アンディジャン（アブド・アッラー・マダニーの子孫）、フジャンド、シャーヒマルダーンに関連する情報を包含している。この種の文書は部分的に研究されてきた。例えば、カラスカンのサイドたちに関する専論が挙げられよう<sup>1</sup>。法的文書を作成するための根拠として、様々な家系の血統が意味を持ったことが知られている。しかし、フェルガナ盆地の聖なる家系の研究は緒に就いたばかりである<sup>2</sup>。

本集における文書群の多くは、トヨタ財団助成研究プログラム「新疆・フェルガナ両地域におけるマザール文書の調査・集成・研究」と題された課題研究において、2006年に行われた現地調査で

<sup>1</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

<sup>2</sup> Жураҳон Авлиёҳон, *Мовароуннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIX<sup>e</sup> S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp. 1-35; Кавахара Я., Офок хожанинг ўгли Хожа Ҳасан шажараси хақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент, 2004, 89-103 б.

発見されたものであるが、なかには、(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団シルクロード学研究センターの課題研究「中央アジアのイスラーム聖地の研究：フェルガナ盆地を中心に」として、2004-2005年に行われた現地調査で発見された文書も含まれている。

現地調査で文書を発見するに際して、ヌーマンジャン・ガッファーロフ氏（タジク国立法学・ビジネス・政治大学助教授）、ナズィーラハーン・サイイドアフメドヴァ氏（フェルガナ州立郷土博物館H.H.ニヤーズィー名称シャーヒマルダーン支部学芸員）、サービルハーン・マスタノフ氏（カタケナガス村在住）らの惜しみない協力を得た。また、本書のウイグル語、英語への翻訳にあたり、ムカイダイス氏、トーマス・ハヨズ氏の協力を得た。本書の出版に当たってはトヨタ財団の助成を得た。ここに記して謝意を表したい。

## フェルガナ盆地のマザール文書

### 預言者アイユープに関する文書群

預言者アイユープのマザールは、クルグズスタン共和国ジャラルールアーバード州ジャラルールアーバード市近郊にある。伝承によると、このマザールには、預言者アイユープとその妻ビービー・ラヒーマが埋葬されていると言われている<sup>1</sup>。このマザールは地元住民の間ではよく知られており、主な参詣対象としては、揺りかごの形をした石と泉が挙げられる<sup>2</sup>。伝説によると、蚕は預言者アイユープの遺体に発生した虫に由来する。このため、預言者アイユープは、養蚕業者や絹織物業者たちの守護者と見なされており、彼の子孫たちは養蚕業や絹織物業に従事する人々から寄進物を受け取ってきた<sup>3</sup>。マルギラン市で発見された文書群は、預言者アイユープとその子孫、そして彼らの社会で果たした役割に関して貴重な情報を提供している。

所蔵者：ナズィーラハーン・アタバーエヴァ氏（1936年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ在住

文書：

WT-HA-01: 1710 x 27cm

長い巻き物の状態で保管された系譜書。1300年ムハッラム月/1882年11-12月に筆写された。本文書では、預言者アイユープの子孫であるサイイド・マフムード・ハーン・アタが、預言者ムハンマドの娘婿のアリーの息子、イマーム・ムハンマド・ハナフィーヤの28代目の子孫にもあたり、母方ではイマーム・フサインの29代目の子孫にあたることが証明されている。このため、他の諸文書では、サイイド・マフムード・ハーンは、イマーム・ムハンマド・ハナフィーヤ、ブルハーン・アッディーン・クルチ、マフドゥーミ・アアザムの子孫としても認められている。この系譜書のもう一つの歴史的意義は、8世紀初頭にマルギランで殺されたシャー・マンスール・イブン・ムハンマド・イブン・アルハナフィーヤのマザールと、マルギランにおけるその子孫たちに関する情報を含んでいることである。また、この系譜書では、預言者アイユープに関する記述以外に、預言者ムハンマドの教友たちや、四人の友、すなわちアブー・バクル、ウマル、ウスマーン、アリー・イブン・アビー・ターリブらの活動や、その子孫たちについての記述もある。印章148点。

<sup>1</sup> Рождественский М., Хазретъ-Аюбские теплые воды, *Ежегодник Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

<sup>2</sup> Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва-Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

<sup>3</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фаргона, 2007, 100 б.

WT-HA-02: 19.5 x 12 cm

要請状：ユースフ・ホージャのタルハン地に関する要請状。

WT-HA-03: 27.5 x 32.3 cm

ファトワー：イーシャーン・ユースフ・ホージャに発行された証書に関する法的意見。印章2点。

WT-HA-04: 19 x 10 cm

書簡：預言者アイユーブに対してなされた寄進物を、その子孫に与えることについて、マルギランの養蚕業者たちに宛てて書かれた書簡。

WT-HA-05: 34.9 x 44.5 cm

ファトワー：イーシャーン・カーズィー・ホージャの息子、ムッラー・ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫であることを証明するもの。印章7点。

WT-HA-06: 17 x 22.1 cm

証明書：1304年シャッワール月/1887年6-7月に、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、イマーム・ムハンマド・イブン・ハナフィーヤと預言者アイユーブの子孫であることを認める証明書。

WT-HA-07: 22.3 x 16.5 cm

書簡：1304年シャッワール月/1887年6-7月に、全養蚕業者に宛てて、ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。裏側に印章4点。

WT-HA-08: 17.5 x 11cm

書簡：1304/1886-1887年に、村の長老たちに宛てて、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として養蚕業者たちから寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。裏側に印章2点。

WT-HA-09: 44.2 x 11.1 cm

書簡：預言者アイユーブの子孫であるムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、養蚕業者たちから寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。

WT-HA-10: 27.2 x 17.6 cm

書簡：コーカンドの絹織物業者のアクサカルに宛てて、シャイフ・ナーシル・アッディーンの孫、ミール・サイイド・ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。

WT-HA-11: 17.3 x 26 cm

要請状：1320年ラマザン月/1902年12月に、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫であることを裁判官に示した要請状。

WT-HA-12: 19 x 20.8 cm

証書：1330年ジュマダーII月/1912年5-6月に、ブズルク村の一区画の土地を、クトゥビー・ホージャが、ムハンマド・アリー・ハーンの息子、サイイド・マフムード・ハーンに売却したことに関するもの。

WT-HA-13: 16.6 x 26 cm

要請状：マルギランのミール・サイイド・アリー・ホージャの息子、マフムード・ハーンからコー

カンド革命委員会に、寄進物を受け取るための援助を求めて書かれたもの。

WT-HA-14: 20.8 x 16.4 cm

書簡: 1337年シャッワール月/1918年7-8月に、チュストの絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのサイド・ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章1点。

WT-HA-15: 20.8 x 16.5 cm

書簡: 1337年シャッワール月/1918年6-7月に、コーカンド市の絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイド・マフムードが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章1点。

WT-HA-16: 20.8 x 16.5 cm

書簡: 1337年シャッワール月/1918年6-7月に、アンディジャン市の絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取る援助を求めた書簡。印章1点。

WT-HA-17: 22.1 x 17.5 cm

書簡: マルギランの絹市場における絹糸紡績業者と絹織物業者のアクサカルに宛てて、ジャラールアーバードのカーディーから、ムッラー・ミール・サイド・ムハンマド・アリー・ホージャの息子、マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章2点。

WT-HA-18: 22.2 x 17.7 cm

書簡: マルギランの絹糸紡績業者たちに宛てて、ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイド・マフムード・ハーン・トラが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章1点。

WT-HA-19: 22.2 x 27.5 cm

書簡: クスタコズ州のアクサカルとアミンたちに宛てて、預言者アイユーブとマフドゥーミ・アァザムの子孫であるサイド・マフムード・ハーン・トラムが寄進物を受け取るための援助を与えるよう求めた書簡。印章1点。

WT-HA-20: 62.5 x 51.7 cm

ファトワー: 1340年シャッワール月/1922年5-6月に発行された、ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫であることに関する法的意見。印章16点。

WT-HA-21: 17 x 21.3 cm

証書: 1341年ムハッラム月/1922年8-9月に、カルアチャ村のムハンマド・サーリフ・ハーッジーの一区画の土地を、サイド・マフムード・ホージャ・マルギラーニーに売却したことに関するもの。印章1点。

WT-HA-22: 22.1 x 17.6 cm

一覧表：寄進物が徴収される市場の一覧。

WT-HA-23: 17.8 x 11.2 cm

一覧表：寄進物が徴収される市場の一覧。

(ナーディルベク・アブドゥルアハトフ、アシルベク・ムミノフ)

### アンディジャンで発見された、アブド・アッラー・マダニーの子孫である フサイン系サイドたちの系譜書

所蔵者：ナスルッラーハーン・ハサノフ氏（1938年生）

ウズベキスタン共和国アンディジャン州アフンババエフ市在住

この文書は、本シリーズ第1集で出版されたクタイバ・イブン・ムスリムのマザールに関する諸文書<sup>4</sup>とともに保管されてきた。このコレクションの残る全ての文書はハサノフ氏の父から遺産として受け継がれたものであるが、本文書のみ、母から受け継がれたものである。

文書：

WT-MA-01: 454 x 31 cm

1326/1908-1909年に書かれた。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)系譜、3)サイドに関するハディースやファトワーの抜粋。系譜で述べられている最後の人物は、ホージャの渾名を持つアッサイド・マフムードである。彼は794/1391-1392年にマディーナからアンディジャンに移住してきた、「ハイラーン・ワリー」という渾名を持つ預言者ムハンマドの子孫、アッサイド・アブド・アッラー・マダニー・スンマ（後に）・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。

(アシルベク・ムミノフ)

### マルギランで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫である サイドたちの系譜書

所蔵者：マウルダ・サッターロヴァ氏（1951年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ウヴァイスィー・マハッラ在住

所蔵者によると、この文書は、もともとマルギランの住民であった母から遺産として受け継いだ。所蔵者の6代前の先祖であるイーシャーン・ジャーシ・ホージャは、シャーヒマルダーンで活動し、そこに埋葬されている。彼女は、シャーヒマルダーンにも親戚があると聞いているが、往来はないという。本系譜は、後述するシャーヒマルダーンの系譜と途中までが一致する。

<sup>4</sup> 菅原純、河原弥生（編）『新疆およびフェルガナのマザール文書（影印）』第1集、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、2006年、7-9、70-112（影印）頁。

文書：

WT-MM-01: 280 x 30.3 cm

1333年ラジャブ月13日/1915年5月27日に作成された。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)サイイドの系譜、3)サイイドに関するハディースやファトワーの集成。系譜で述べられている最後の人物は、サイイド・ヌール・アッディーン・ホージャ・イブン・サイイド・イーシャーン・ジャーヤーン・ホージャである。この一族が、サイイド・アブド・アッラー・マダニー・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。印章19点。

(アシルベク・ムミノフ)

### シャーヒマルダーンで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫である サイイドたちの系譜書

所蔵者：エルキン・サイイドアリーポフ氏（1964年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州フェルガナ郡シャーヒマルダーン村在住

文書：

WT-MS-01: 302 x 29.5 cm

1332年ジュマダーII月2日/1914年4月28日に作成された。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)アードムから始まるサイイドの系譜、3)サイイドに関するハディースやファトワーの抜粋。系譜で述べられている最後の人物は、サイイド・シャー・アンジュマン・ホージャ・イブン・サイイド・ハーリク・ホージャとその弟のサイイド・ブズルグ・ホージャである。この一族が、サイイド・アブド・アッラー・マダニー・スンマ・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。印章25点。

(アシルベク・ムミノフ)

### アルトゥアリクで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫である サイイドたちの系譜書

所蔵者：トラハーン・ハールマトフ氏（1930年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州アルトゥアリク郡チナールタギ通り在住

文書：

WT-MO-01: 89 x 25 cm

ザーキル・ホージャ・イーシャーン・イブン・ファイズ・アッラー・ホージャ・イーシャーンの要請により、古い系譜書より、1262年ジュマダーI月/1846年5-6月に作成された写し。



WT-MO-02: 202 x 26 cm

イーシャーン・ホージャ・イブン・アサド・アッラー・ホージャ・イーシャーンに対して、1266年シャアバーン月/1850年6-7月に発行された系譜書。印章8点。

WT-MO-03: 217.5 x 27.5 cm

スルターン・ホージャ・イブン・ホージャ・イーシャーンの系譜を証明する目的で、素人の筆跡で作成された系譜書の写し。

(アシルベク・ムミノフ)

### フジャンドのサイドの子孫に関する文書群

所蔵者：アブドゥルアリー・クルバーノフ氏（1953年生）

タジキスタン共和国フジャンド市シャルク通り在住

彼の母はトラ・バードシャー・ハーン・ピント・ミールザー・イーシャーン・ハーンである。一家に伝わる伝承によると、ミールザー・イーシャーン・ハーンの父は有名なスーフィーだったという。

文書：

WT-XS-01: 35 x 26.5 cm

テュルク語。フジャンドのシャリーア裁判官、カーズィー・ハーン・ダームラーの息子、ムッラー・サイド・パーキー・ダームラーから発行されたもの。何人かのコーカンドのハーンたちの発行した古いヤルリク、イナーヤトナーマ、ムバーラクナーマや、証書などに基づいて、ミールザー・シャムス・アッディーンの息子、ミールザー・イーシャーン・ハーン（1928年没）は、父方でサイド・フサイニー、サイド・グリ・スルヒー、シャイフ・マスリハト/ムサッリフ・アッディーン、シャイフ・マアルーフの子孫であること、また、母方では、ウヴァイス・カラニーの子孫であることが証明されている。1343年ラジャブ月1日/1925年1月27日作成。

WT-XS-02: 30.4 x 41.8 cm

上述の文書のペルシア語への翻訳。翻訳者はムラーディー・タージーバーエフ。1417年ズー・アルヒジャ月7日/1997年4月15日翻訳。

(アシルベク・ムミノフ)

### シャイフ・ハーヴァンディ・タフルに関する文書群

所蔵者：ヒクマトアイ・マジードヴァ（1962年生、WT-XT-01）及び、その父、アブドゥルアズィーズ・マジードフ（1929年生、WT-XT-02, 03, 04, 05, 06, 07）

タジキスタン共和国フジャンド市レーニン通り在住

文書：

WT-XT-01: 23.8 x 26.7 cm

先祖から受け継いだ財産が、後見人の権限に移ることにに関して 1263 年ムハツラム月/1846 年 12 月-1847 年 1 月に発行されたフクム。印章 10 点。

WT-XT-02: 16 x 30 cm

遺産として受け継いだ財産を売却することに関して、1266 年ジュマーダーII 月/1850 年 4-5 月に作成された文書。印章 3 点。

WT-XT-03a: 20.9 x 22 cm

財産の所有者に保護者をつけることにに関して、1264 年ジュマーダーI 月/1848 年 4-5 月に発行されたフクム。印章 4 点。

裏側 (WT-XT-03b)：

遺言された財産の請求に関するフクム。1267 年シャツワール月/1851 年 7-8 月発行。印章 2 点。

WT-XT-04a: 15.4 x 27.3 cm

遺産に関する主張の書簡。1270 年ジュマーダーI 月/1854 年 1-2 月に発行された。印章 3 点。

裏側 (WT-XT-04b)：

遺産の主張に関するファトワー。

WT-XT-05: 142 x 26.2 cm

遺産の請求をするための要請状 (マフダル)。証明のため、シャイフ・ハーヴァンディ・タフルの子孫の系譜が書かれている。請求が書かれた時期は 1331 年ラビーI 月/1912 年 2-3 月、意見が受け入れられた時期は 1335 年ズー・アルヒッジャ月/1917 年 9-10 月。印章 23 点。

(アシルベク・ムミノフ)

### クーシュキ・トゥルカーン・マザール、ブラームグ・マザール、 シャー・アリー・ムカッダム・マザールに関する文書群

所蔵者：ヌーリッディーンホジャ・ウルグホジャエフ氏 (1923 年生)

ウズベキスタン共和国フェルガナ州ウチコプリク郡ヤイルマ村在住

ウチコプリク郡トゥルガク村には、クーシュキ・トゥルカーン、ブラームグというマザールがある。これらのマザールの由来は不明であるが、発見された文書群によると、クーシュキ・トゥルカーン・マザールは、マシュハド・アズィズラル・マザールとも呼ばれていたこと、これらのマザールの他に、シャー・アリー・ムカッダムというマザールも存在したこと、この 3 つのマザールでは、コーカンド・ハーン国初期より、ミール・サイド・アリー・ホージャ (WT-KT-16)、その息子のシャー・スルターン (WT-KT-04, 05, 06)、その息子のシャー・ユースフ (WT-KT-07, 08, 17, 19)、その息子のアウリヤー・ホージャ (WT-KT-11, 12)、その息子のウルグ・ホージャ (WT-KT-13, 14, 15) らが、ムタワッリーを勤めたことが明らかである。この文書群の所蔵者であるヌーリッディーンホジャ・ウルグホジャエフ氏は、文書中のウルグ・ホージャの孫にあたる。

文書：

WT-KT-01: 99 x 20 cm

系譜書：本文書の前半は、ホージャ・サーディクの系譜であり、後半は、ホージャ・アミール・アーラム・アッディーン・マルギナーニーの子孫の系譜である。前半には、ウバイド・アッラー・バハードゥル・ハーンの印章と、ムハンマド・イスファンディヤール・バハードゥル・ハーンの印章が2度押されている。後半においては、両者の印章が1度ずつ押されている。

WT-KT-02: 15 x 23 cm

ヤルリク：ムハンマド・フダーヤール・ディーヴァーンベギから、シャー・サーリフ・ホージャをムタワッリーに任命するヤルリク。裏側に印章1点。

WT-KT-03: 18 x 25 cm

ヤルリク：4人のアタリクから1141/1728-1729年に発行された、シャー・ウマル・シャーの息子のホージャ・アミール・シャーを諸税から免除するヤルリク。4人のアタリクの印章が押されている。

WT-KT-04: 38.5 x 20.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのウマル・ハーン（1809-1822）から1226年ラビー1月/1811年3-4月にシャー・スルターンを、シャー・ホージャ・アリー・ムカッダムのマザールにムタワッリーとして任命し、諸税から免除するヤルリク。ウマル・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-05: 40.5 x 31.3 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーン、ウマル・ハーンの統治期に、ムハンマド・アリー・トラから、1228/1813年にシャー・スルターン・ホージャを、マシュハド・アズィーズラル、すなわち、ホージャ・トゥルカーン親下のマザールにムタワッリーとして任命する任命状。ムハンマド・アリー・トラの印章が押されている。

WT-KT-06: 25 x 30 cm

証書：1231年ラジャブ月/1816年5-6月に、トゥルガク村のクーシュキ・トゥルカーン・マザールの内部にある、エルナザルの一区画の土地を、ミール・サイイド・アリー・ホージャの息子のシャー・スルターン・ホージャに売却したことに関する証書。印章6点。

WT-KT-07: 16 x 26 cm

フクム：1253年ジュマダーI月/1837年8-9月に発行された、グジュダーン（？）地区のシャー・アリー・ムカッダム・マザールの管理に関するフクム。印章13点。

WT-KT-08: 40 x 27.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのシェール・アリー・ハーン（1842-1845）から、1258/1842-1843年にシャー・ユースフ・ホージャをウラクの職に任命するヤルリク。シェール・アリー・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-09: 26 x 15 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーン、フダーヤール・ハーン（1845-1858, 1862-1863, 1865-1875）から、1270/1853-1854年に発行された、クーチ・トゥルカーン親下のマザールで金曜礼拝を行うことに関するヤルリク。フダーヤール・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-10: 40 x 27.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのマッラ・ハーン（1858-1862）から、1275年ラジャブ月/1859年

2-3月に、シャー・ユヌス・ホージャ、ブルハーン・ホージャを、マシュハド・アズィーズラル、すなわちホージャ・トゥルカーン税下のマザールにムタワツリーに任命するヤルリク。裏側にマツラ・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-11: 17.5 x 22 cm

証書：1298年ラジャブ月/1881年5-6月に、シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャの一区画の土地を、姉妹のベギム・パードシャーに売却したことにに関する証書。印章2点。

WT-KT-12: 17.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1314年シャアバーン月24日/1897年1月27日に、イーシャーン・シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャが、トゥルガク村の一区画の土地を自分の息子のユースフ・ホージャに売却したことにに関する証書。印章2点。

WT-KT-13: 17.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1315年シャッワール月18日/1898年1月11日に、アウリヤー・ホージャの息子のユースフ・ホージャの、ビビ・ウバイダに属する一区画の土地を、アウリヤー・ホージャの息子のウルグ・ホージャに売却したことにに関する証書。印章2点。

WT-KT-14: 18.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1316年ラジャブ月25日/1898年12月9日に、シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャが、トゥルガク村のクーチ・トゥルカーン・アズィーズラルにおける一区画の土地を、自分の息子のウルグ・ホージャに売却したことにに関する証書。印章2点。

WT-KT-15: 17.5 x 22.5 cm

テュルク語の証書：1344年ズー・アルヒツジャ月25日/1926年7月5日に、マンスール・ホージャが、トゥルガク村の一区画の土地を、アウリヤー・ホージャの息子、ウルグ・ホージャに売却したことにに関する証書。印章1点。

WT-KT-16: 17.5 x 22.5 cm

ファトワー：シャー・カラーン・シャーの子孫である、アミール・サイイド・アリー・ホージャとシャー・ウマル・シャイフが、ホージャ・アリー・ムカッダム、ホージャ・ブラームグ、ホージャ・トゥルカーンのマザールにおけるワクフ地からの収穫を受け取ることにに関する法的意見。印章4点。

WT-KT-17: 20 x 33 cm

ファトワー：シャー・ユースフ・ホージャを、シャー・アリー・ムカッダムの子孫として、ムタワツリーに任命することにに関する法的意見。印章7点。

WT-KT-18: 24 x 26.2 cm

ファトワー：シャイフたちが寄進物を受け取ることにに関する法的意見。印章1点。

WT-KT-19: 29 x 17.5 cm

ファトワー：シャー・ユースフ・ホージャ、シャー・ユヌス・ホージャ、ダダ・ホージャ、及びシャー・ホージャが、アズィーザ・バーヌーとマザールの収益に関して争ってきたことにに関する法的意見。印章5点。

WT-KT-20: 207.5 x 21.5 cm

ハディース：シャー・ムハンマド・パールスィーンに関するハディース。

(河原弥生)

## チュストのサイドに関する文書

所蔵者：ハリーマハーン・マアルーフホジャエヴァ氏（1948年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州ウズベキスタン郡ベシユカバ村在住

文書：

WT-CS-01: 390 x 30 cm

この文書は本シリーズの第1集に収録した、カラヤズィ・バーバー・マザールに関する文書群<sup>5</sup>とともに保管されてきた。この系譜では、父方ではフサイン系の、母方ではルトッフ・アッラー・チュスティ（979/1571年没）の子孫であるサイドたちの系譜が証明されている。印章50点以上。

（アシルベク・ムミノフ）

## ビービー・ラービアのマナーキブ

所蔵者：ヤークートハーン・アフラーロヴァ（1962年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ジョラハン・スルタノフ通り在住

文書：

WT-BR-01: 99.5 x 63.8 cm

マナーキブ：19世紀にマルギランで暮らした著名な女性スーフィー、ビービー・ラービアの人生について伝える文書。本文書によると、ビービー・ラービアはナクシュバンディー教団とカーディリーヤ教団のメンバーの一人だった。本文書では、彼女はイスラーム世界で、「ラービア」の名で知られる4人の女性の一人と見なされている。

（ナーディルベク・アブドゥルアハトフ）

## イブラーヒーム・フジャンディーの系譜書

所蔵者：ターヒル・イーシャーン・マフムードフ（1957年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ウヴァイスィー・マハッラ在住

文書：

WT-IX-01: 157 x 21.2 cm

系譜書：巻き物状の文書。系譜書ではイブラーヒーム・フジャンディーが、アリーの20代目の子孫

<sup>5</sup> 菅原純、河原弥生（編）『新疆およびフェルガナのマザール文書（影印）』第1集、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、2006年、9-11、60-69（影印）頁。

にあたることが示されている。また、イブラーヒーム・フジャンディーの子孫として38人の名が挙げられている。印章14点。

(ナーディルベク・アブドゥルアハトフ)

### ダーウッド・ホージャ・イーシャーンとその子孫に関する文書群

マザールの所在地：ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ

マザールの由来：このマザールはスーフィー教団の著名なメンバーでもある学者アブー・アブド・アッラー・ムハンマド・アリー・アッテルミズィー（9世紀末没）、すなわちアルハキーム・アッテルミズィーの子孫の一人、サイイド・ダーウッド・ホージャ・イーシャーンが埋葬されている。コーカンド・ハーン国の支配者の一人、ナルボタ・ビー（1769-1799）から発行されたヤルリクによると、ナクシュバンディー教団のシャイフの一人であったサイイド・ダーウッド・ホージャ・イーシャーンは18世紀後半に活動した<sup>6</sup>。

マザールの現在の状況：伝承によると、ダーウッド・ホージャ・イーシャーンのマザールはドーム型の屋根を持っていたという。しかし、その状態は残っていない。現在では、ダーウッド・ホージャ・イーシャーンのマザールの墓の上に置かれていた山羊の角が残っているのみである。また、ダーウッド・ホージャのマザールの近くには、グンバズ・マスジドという名のモスクがある。伝承によると、このモスクはダーウッド・ホージャ・イーシャーンが建築したものだという<sup>7</sup>。

所蔵者：カーズィムハーン・ジョラハーノフ（1976年生）

ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ在住

文書：

WT-DX-01: 89.7 x 26.5 cm

系譜書：ムハンマド・アリー・アッテルミズィーの子孫であるダーウッド・ホージャ・イーシャーンの系譜書。

WT-DX-02: 22 x 16.4 cm

ヤルリク：アフマド・ホージャを、地税から免除することに関して、ムハンマド・マフムード(?)・バハードゥル・ハーンから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-03: 22.3 x 17.5 cm

ヤルリク：1145/1732-1733年に、アフマド・ホージャを、諸税から免除することに関して、コーカンドのハーキム、アブド・アッラヒーム・ビーから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-04: 23.8 x 16.5 cm

ヤルリク：1163/1749-1750年に、シャー・ハミード・ホージャを、諸税から免除することに関して、

<sup>6</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зигратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

<sup>7</sup> インフォーマント：サイイド・ズィヤブハーンの息子、サイイド・ウスマーンハーン。マルギラン市グンバズ・マハッラ在住。

コーカンドのハーキム、パーバー・ビーから発行されたヤルリク。

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 cm

ヤルリク: 118(?) / 1766-1776年に、ダーウード・ホージャ・イーシャーンを、諸税から免除することに関して、コーカンドのハーキム、イルダナ・ビーから発行されたヤルリク。

WT-DX-06: 40 x 20 cm

ヤルリク: 1259/1843-1844年に、アブド・アルカーディル・ホージャとコイチ・ホージャを、地税から免除することに関して、コーカンド・ハーンであるシェール・アリー・ハーンから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-07: 15.3 x 9 cm

ヤルリク: 1261年ジュマダーI月/1845年5-6月に、アブド・アルカーディル・ホージャ、コイチ・ホージャ、アフマド・ホージャ、及びイーシャーン・ホージャたちを、タナーブ税から免除することに関して、コーカンド・ハーンから発行されたヤルリク。裏側に印章1点。

WT-DX-08: 39 x 25.5 cm

ヤルリク: 1282年ラビーII月/1865年8-9月に、コイチ・ホージャ、アリー・ホージャ、及びイーシャーン・ホージャたちを、タナーブ税から免除することに関して、コーカンド・ハーンから発行されたヤルリク。裏側に印章1点。

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 cm

ヤルリク: 1283年ジュマダーI月/1866年9-10月に、コイチ・ホージャ・マルギラーニーとアリー・ホージャたちを、地税から免除することに関して、コーカンド・ハーン、フダーヤール・ハーンの子、ナスル・アッディーン・ベク (1292-1293/1875-1876) から発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 cm

ヤルリク: 1290年ラビーII月/1873年5-6月に、コイチ・ホージャを、タナーブ税から免除することに関してコーカンド・ハーン、フダーヤール・ハーンから発行されたヤルリク。

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 cm

ヤルリク: 1292/1875-1876年に、ホージャ・ジャーン・トラ、アウリヤール・ホージャ、アズィーム・ホージャ、イーシャーン・ホージャ、及びブルハーン・ホージャたちを、地税から免除することに関して、プラト・ハーン<sup>8</sup>から発行されたヤルリク。印章1点。

(ナーディルベク・アブドゥルアハトフ)

<sup>8</sup> この文書は、プラト・ハーン・イブン・ムラード・ハーンではなく、プラト・ハーンの名を騙り、1873-1876年にコーカンド・ハーンを宣言した、ハサンの息子、ムッラー・イスハーク (1843-1876年) から発行された。

## Introduction

Ashirbek Muminov

It is well known that the manuscripts, which are available in public and private Central Asian libraries, are found mainly in collections pertaining to palaces and madrasas. For this reason, the manuscripts mostly inform us on religious matters from a theoretical and literary perspective. As far as materials on popular Islam are concerned, they are to be found in and around holy places (qadamjas and ziyaratgahs). Among them, especially the written sources are of great importance.

In the above-mentioned sources, one can find valuable information about the religious life of the local population. These documents relate to the history of certain holy places, as well as the families who took care of them (shaykhs, khwajas, lamp-lighters). They consist of genealogies (nasab-namas), waqf deeds (waqf-namas), government decrees (yarliqs), legal documents (wasiqas) and treatises on how to perform pilgrimages. Likewise, these documents provide many facts relating to other aspects of social life. For a long time, these sources were unknown to researchers because it was difficult to gain access to them. At the present time, the mentioned manuscripts are preserved under poor conditions by various people. As these sources are at risk of getting lost, we decided to publish them in facsimile.

This publication was prepared by three authors: Ashirbek Muminov (historian specializing in Islamic history, Deputy-Director of the Institute of Oriental Studies of the Ministry of Education and Science, Republic of Kazakhstan), Nadirbek Abdulahatov (historian, archaeologist and scholar at the Administration for the Preservation of Cultural Monuments of the Ferghana Province, Republic of Uzbekistan) and Kawahara Yayoi (historian and research fellow of the Japan Society for the Promotion of Science).

Basically, the published documents contain information about the important religious centres of the Ferghana Valley, that is Jalalabad (Prophet Hazrat Ayyub), Andijan (the descendants of 'Abdullah Madani), Khujand and Shahimardan. This type of document has been partially studied. To cite an example, there is a particular monograph on the Sayyids of Karaskan<sup>1</sup>. The noble origin of this Sayyid family will serve as the basis for the arrangement of the juridical documents. However, the study of the saintly families of the Ferghana Valley has only just begun<sup>2</sup>.

<sup>1</sup> Жувонмәрдиев А., *XVI-XIX асрларда Фарғонада ер-сув масалаларига доир*, Тошкент, 1965.

<sup>2</sup> Жўрахон Авлиёхон, *Мовароуннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIX<sup>e</sup> S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp. 1-35; Кавахара Я., Офок хожанинг ўгли Хожа Ҳасан шажараси хақида, *Шарқишунослик*, № 12, Тошкент, 2004, 89-103 б.



The majority of the documents published in this volume were discovered within the context of the "Research Project on Mazar Documents in Xinjiang and Ferghana" during a field trip in the year 2006. However, documents are also included in this book which were found on the occasion of the "Study of Islamic Sacred Places in Central Asia (with a Focus on the Ferghana Valley)", conducted by the "Nara Center for Silk Road Studies", between 2004 and 2005.

We would like to express our deep gratitude to all the people who helped us to search for the documents during our field trips: Nu'manjan Ghaffarov (associate professor at the Tajik State University of Law, Business and Policy), Nazirakhan Sayyidahmedova (scholar at the H.H. Niyaziy Museum in Shahimardan), and Sabirkhan Mastanov (inhabitant of the village of Katta Kenagas). Muqaddas-khan and Thomas Hayoz translated the Uzbek text into Uyghur and English. The present book has been published under the patronage of the "Toyota Foundation".

# Documents discovered in the Ferghana Valley

## Documents relating to Hazrat Ayyub

The mazar of the Prophet Hazrat Ayyub is located in the Republic of Kyrgyzstan, close to the city of Jalalabad in the Jalalabad Province. According to oral tradition, the Prophet Hazrat Ayyub and his wife Bibi Rahima are buried in the mazar<sup>1</sup>. This place of pilgrimage is famous among the local population and mainly consists of a stone cradle (beshiktash) and springs<sup>2</sup>. Legend has it that a silkworm appeared from the Prophet Ayyub's body. For this reason, the Prophet Ayyub was considered the patron of the silkworm breeding and his descendants received votive offerings from people with this very occupation<sup>3</sup>. In the documents which were found in the city of Marghilan, one can find valuable information about the Prophet Hazrat Ayyub, his descendants and their social position.

**Owner:** Nazirakhan Atabayeva (born 1936). She currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

### Documents:

**WT-HA-01:** 1710 x 27 cm.

This is a scroll which contains a genealogy. It was copied in Muharram 1300 / November-December 1882. According to this document, Sayyid Mahmud-khan Ata was the 28<sup>th</sup> descendant of the Prophet Ayyub, and a descendant of Imam Muhammad Hanafiya (the son of Hazrat 'Ali), and from his mother's side, he was said to be the 29<sup>th</sup> descendant of Imam Husayn. For this reason, Sayyid Mahmud-khan is also recognized as the descendant of Imam Muhammad Hanafiya, Burhan ad-Din Qilich and Makhdum-i A'zam in this document. This genealogy is of historical importance because it contains information about the mazar of Shah Mansur ibn Muhammad ibn al-Hanafiya, who died in Marghilan at the beginning of the 7<sup>th</sup> century, and about his descendants living in Marghilan. Furthermore, the genealogical document provides us not only with facts about the Prophet Ayyub, but also with information on the lives of the Prophet Muhammad's companions, that is Abu Bakr, 'Umar, 'Usman and 'Ali ibn Abi Talib, and their descendants. The document bears 148 seals.

---

<sup>1</sup> Рождественский М., Хазреть-Аюбские теплые воды, *Ежегодник Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

<sup>2</sup> Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва-Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

<sup>3</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Маргилон зиёратгоҳлари*, Фаргона, 2007, 100 б.

**WT-HA-02:** 19.5 x 12 cm.

Petition: Request in connection with Yusuf-khwaja's tax-exempt land.

**WT-HA-03:** 27.5 x 32.3 cm.

Fatwa: Legal opinion concerning a deed (wasiqa) given to Ishan Yusuf-khwaja. The document bears 2 seals.

**WT-HA-04:** 19 x 10 cm.

Letter: Message written to the silk-gatherers of Marghilan about offerings and donations – dedicated to the Prophet Hazrat Ayyub – which were given to his descendants.

**WT-HA-05:** 34.9 x 44.5 cm.

Fatwa: This legal opinion states that Mulla Muhammad-'Ali-khwaja-ishan, son of Qazi-khwaja, was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 7 seals.

**WT-HA-06:** 17 x 22.1 cm.

Letter of confirmation (dalalat-nama): This document, written in Shawwal 1304 / June-July 1887, attests that Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja was a descendant of Imam Muhammad ibn Hanafiya and the Prophet Hazrat Ayyub.

**WT-HA-07:** 22.3 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1304 / June-July 1887 to all the silk-gatherers, asking them to give votive offerings to Muhammad-'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The reverse side of the document bears 4 seals.

**WT-HA-08:** 17.5 x 11 cm.

Letter: This is a letter written in 1304 / 1886-1887 to some village elders. In it, the elders are asked to prompt the silk-gatherers to give votive offerings to Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The reverse side of the document bears 2 seals.

**WT-HA-09:** 44.2 x 11.1 cm.

Letter: This is a letter in which the guilds of the silk-gatherers are asked to give votive offerings to Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub.

**WT-HA-10:** 27.2 x 17.6 cm.

Letter: This is a letter written to the elder of the weavers in Khoqand, asking for help in obtaining votive offerings in favour of Mir Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja (grandchild of Nasir ad-Din), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub.

**WT-HA-11:** 17.3 x 26 cm.

Petition: This request, written to a qazi in Ramazan 1320 / December 1902, regards Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja's descent from the Prophet Hazrat Ayyub.

**WT-HA-12:** 19 x 20.8 cm.

Deed: This document was written in Jumada II 1330 / May-June 1912. It attests that Qutbi-khwaja sold a plot of land to Sayyid Mahmud-khan, son of Muhammad-'Ali-khan.

**WT-HA-13:** 16.6 x 26 cm.

Petition: This is a request written by Mahmud-khan from Marghilan (son of Mir Sayyid 'Ali-khwaja) to the revolutionary committee in Khoqand, asking to help him in obtaining votive offerings and donations from the

people.

**WT-HA-14:** 20.8 x 16.4 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in Chust. In it, the elder of the silk bazar in Chust is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

**WT-HA-15:** 20.8 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in the city of Khoqand. In it, the elder of the silk bazar in Khoqand is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

**WT-HA-16:** 20.8 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in the city of Andijan. In it, the elder of the silk bazar in Andijan is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

**WT-HA-17:** 22.1 x 17.5 cm.

Letter: This is a letter written by the qazi of Jalalabad, directed to the elder of the silk-gatherers and weavers from the silk bazar in Marghilan. In it, the elder is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan (son of Mulla Mir Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 2 seals.

**WT-HA-18:** 22.2 x 17.7 cm.

Letter: This is a letter written to the silk-gatherers in Marghilan, asking for votive offerings in favour of Sayyid Mahmud-khan-tura (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

**WT-HA-19:** 22.2 x 17.5 cm.

Letter: This is a letter written to the elders and leaders of the Qistakuz/Qissa-kuz Province, asking for help in obtaining votive offerings in favour of Sayyid Mahmud-khan-tura, as he was a descendant of Makhдум-i A'zam and the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

**WT-HA-20:** 62.5 x 51.7 cm.

Fatwa: This legal opinion, written in Shawwal 1340 / May-June 1922, attests that Sayyid Mahmud-khan, son of Muhammad-'Ali-khwaja, was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 16 seals.

**WT-HA-21:** 17 x 21.3 cm.

Deed: This document was written in Muharram 1341 / August-September 1922. It attests that Muhammad-Salih Hajji, a resident of the village of Qal'acha, sold a plot of garden to Sayyid Mahmud-khwaja Marghilani. The document bears one seal.

**WT-HA-22:** 22.1 x 17.6 cm.

List: Listing of bazars, where offerings were taken.

**WT-HA-23:** 17.8 x 11.2 cm.

List: Listing of bazars, where offerings were taken.

(Nadirbek Abdulhatov and Ashirbek Muminov)

### **A genealogy of the Husayni Sayyids descending from ‘Abdullah Madani, discovered in Andijan**

**Owner:** Nasrullakhan Hasanov (born 1938). He currently lives in the town of Akhunbabayev in the Andijan Province, Republic of Uzbekistan.

This document has been preserved along with the documents relating to the Qutayba ibn Muslim mazar, which were published in the first volume of this series<sup>4</sup>. Even though N. Hasanov inherited the documents in this collection from his father, he inherited this one from his mother.

**Document:**

**WT-MA-01:** 454 x 31 cm.

This document was written in 1326 / 1908-1909. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy, and 3) a short collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The person last mentioned in the genealogy is as-Sayyid Mahmud, known as Khwaja. This genealogical document attests his descent from as-Sayyid ‘Abdullah Madani (later Andijani, also known as “Hayran Wali”), a descendant of the family of the Prophet Muhammad, who had moved from Medina to Andijan in the year 794 / 1391-1392.

(Ashirbek Muminov)

### **A genealogy of the Sayyids descending from ‘Abdullah Madani, discovered in Marghilan**

**Owner:** Mavluda Sattarova (born 1951). She currently lives in the Uvaysiy neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

According to the owner, she inherited this document from her mother, whose origin was Marghilan. Her ancestor Ishan Jan-khwaja lived in Shahimardan and is buried there. Apparently, there are relatives of hers in Shahimardan. However, there is no interaction between them. This genealogical document corresponds to the genealogy from Shahimardan, mentioned below.

---

<sup>4</sup> Sugawara Jun, Kawahara Yayoi (eds.), *Mazar documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile)*, 1, Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies, 2006, pp.21-24, 70-112.

**Document:**

**WT-MM-01:** 280 x 30.3 cm.

This document was written on 13 Rajab 1333 / 27 May 1915. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy of the Sayyids, 3) a collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The person last mentioned in the genealogy is Sayyid Nur ad-Din-khwaja ibn Sayyid Ishan Jan-khwaja. This genealogical document attests the family's descent from 'Abdullah Madani Andijani. It bears 19 seals.

(Ashirbek Muminov)

### **A genealogy of the Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Shahimardan**

**Owner:** Erkin Sayyidaripov (born 1964). He currently lives in the village of Shahimardan in the Ferghana District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Document:**

**WT-MS-01:** 302 x 29.5 cm.

This document was written on 2<sup>nd</sup> Jumada II 1332 / 28 April 1914. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy of the Sayyids (beginning with Adam), and 3) a short collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The persons last mentioned in the genealogy are Sayyid Shah Anjuman-khwaja ibn Sayyid Khaliq-khwaja and his younger brother Sayyid Buzurg-khwaja. This genealogical document attests the family's descent from 'Abdullah Madani (later Andijani). It bears 25 seals.

(Ashirbek Muminov)

### **Genealogies of the Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Altiariq**

**Owner:** Turakhan Khalmatov (born 1930). He currently lives in Chinartagi Street in the Altiariq District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Documents:**

**WT-MO-01:** 89 x 25 cm.

This is a copy of an old genealogical document made for Zakir-khwaja-ishan ibn Fayzullah-khwaja-ishan in Jumada I 1262 / May-June 1846.

**WT-MO-02:** 202 x 26 cm.

This is a genealogical document dedicated to Ishan-khwaja ibn Asadullah-khwaja-ishan. It was written in Sha'ban 1266 / June-July 1850, and bears 8 seals.

**WT-MO-03:** 217.5 x 27.5 cm.

This is a copy of an old genealogical document (written by an unprofessional hand), made to prove Sultan-khwaja ibn Khwaja-ishan's descent.

(Ashirbek Muminov)

## **Documents related to the descendants of the Sayyids of Khujand**

**Owner:** Abdulali Qurbanov (born 1953). He currently lives in Sharq Street in the city of Khujand, Republic of Tajikistan. His mother is Tura Padshah-khan bint Mirza-ishan-khan. According to family tradition, Mirza-ishan-khan's father was a famous Sufi.

### **Documents:**

**WT-XS-01:** 35 x 26.5cm.

Document in Turki: In it, Mulla Sayyid Baqi Damulla (qazi in Khujand, son of Qazikhan Damulla) confirms, on the basis of some old documents from the period of the Khanate of Khoqand, that Mirza Ishan-khan (died 1928, son of Mirza Shams ad-Din) descended on his father's side from Sayyid Husayni, Sayyid Gul-i Surkhi, Shaykh Maslihat/Musallih ad-Din and Shaykh Ma'ruf, and on his mother's side from Uways Qarani. The document was written on 1<sup>st</sup> Rajab 1343 / 27 January 1925.

**WT-XS-02:** 30.4 x 41.8 cm.

Persian translation of the above-mentioned document, translated by Muradiy Tajibayev on 7 Zu-l-Hijja 1417 / 14 April 1997.

(Ashirbek Muminov)

## **Documents concerning Shaykh Khawand-i Tahir**

**Owner:** Hikmatay Majidova (born 1962, WT-XT-01) and her father Abdulaziz Majidov (born 1929, WT-XT-02, 03, 04, 06 and 07). They currently live in Lenin Street in the city of Khujand, Republic of Tajikistan.

### **Documents:**

**WT-XT-01:** 23.8 x 26.7 cm.

This is a legal ruling to entrust inherited property into the charge of a guardian. The document is dated Muharram 1263 / December 1846-January 1847, and bears 10 seals.

**WT-XT-02:** 16 x 30 cm.

This document is about the sale of inherited property. It dates Jumada II 1266 / April-May 1850, and bears 3

seals.

**WT-XT-03a:** 20.9 x 22 cm.

This legal ruling concerns the appointment of a defender in favour of an owner of property. It dates Jumada I 1264 / April-May 1848, and bears 4 seals.

**Reverse side (WT-XT-03b):**

This legal ruling is about a claim to inheritance. It dates Shawwal 1267 / July-August 1851, and bears 2 seals.

**WT-XT-04a:** 15.4 x 27.3 cm.

This is a letter which contains a claim to inheritance. It dates Jumada I 1270 / January-February 1854, and bears 3 seals.

**Reverse side (WT-XT-04b):**

This is a Fatwa about a claim to inheritance.

**WT-XT-05:** 142 x 26.2 cm.

This petition contains a claim to inheritance. As proof, a genealogical tree of Shaykh Khawand-i Tahir's descendants is included. The claim was written in Rabi' I 1331 / February-March 1912, and was accepted in Zu-l-Hijja 1335 / September-October 1917. The document bears 23 seals.

(Ashirbek Muminov)

## **Documents related to the Kushk-i Turkan, Bulamugh and Shah 'Ali Muqaddam mazars**

**Owner:** Nuriddinkhuja Ulughkhujayev (born 1923). He currently lives in the village of Yayilma in the Uchkuprik District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

In the village of Turghaq in the above-mentioned district, there are two mazars known under the name of "Kushk-i Turkan" and "Bulamugh". Even though the origins of these mazars are unknown, the uncovered documents provide the following facts: The Kushk-i Turkan mazar was also known as the "Mashhad 'Azizlar" mazar. In addition to the two mentioned shrines, there was another mazar in existence, the mazar of "Shah 'Ali Muqaddam". In the period of the Khanate of Khoqand, these three mazars were administrated by Sayyid 'Ali-khwaja (WT-KT-16), his son Shah Sultan (WT-KT-04, 05, 06), his son Shah Yusuf (WT-KT-07, 08, 17, 19), his son Awliya-khwaja (WT-KT-11, 12) and his son Ulugh-khwaja (WT-KT-13, 14, 15). Nuriddinkhuja Ulughkhujayev, the owner of these documents, is the above-mentioned Ulugh-khwaja's grandchild.

**Documents:**

**WT-KT-01:** 99 x 20 cm.

**Genealogy:** The first part of this document contains Khwaja Sadiq's genealogical tree. The second part contains the genealogy of Khwaja Amir 'Alam ad-Din Marghilani's descendants. Both the first (twice each)



and the second part of the document (once each) bear the seals of 'Ubaydullah Bahadur-khan and Muhammad Isfandiyar Bahadur-khan.

**WT-KT-02:** 15 x 23 cm.

Decree: This document, issued by Muhammad Khudayar Diwanbegi, appoints Shah Salih-khwaja as the administrator of a waqf property. The reverse side of the document bears one seal.

**WT-KT-03:** 18 x 25 cm.

Decree: This document was issued by four tribal leaders (ataliq) in 1141 / 1728-1729. It contains a tax exemption granted to Khwaja Amir Shah, son of Shah 'Umar Shah. The document bears the seals of the four leaders.

**WT-KT-04:** 38.5 x 20.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand. 'Umar-khan (1809-1822), in Rabi' I 1226 / March-April 1811. It contains Shah Sultan's appointment as the administrator of the mazar of Shah Khwaja 'Ali Muqaddam, as well as a tax exemption. The document bears 'Umar-khan's seal.

**WT-KT-05:** 40.5 x 31.3 cm.

Decree: This document was issued by Muhammad-'Ali-tura, in the year 1228 / 1813, during the reign of 'Umar-khan, khan of Khoqand. It contains Shah Sultan-khwaja's appointment as administrator of the "Mashhad 'Azizlar" mazar, also known as the mazar of "Hazrat Khwaja Turkan". The document bears Muhammad-'Ali-tura's seal.

**WT-KT-06:** 25 x 30 cm.

Deed: This document was written in Rajab 1231 / May-June 1816, and attests that Ernazar from the "Kushk-i Turkan" mazar in the village of Turghaq, sold a plot of land to Shah Sultan-khwaja, son of Mir Sayyid 'Ali-khwaja. The document bears 6 seals.

**WT-KT-07:** 16 x 26 cm.

Legal ruling: This document is about the management of the "Shah 'Ali Muqaddam" mazar in Ghijdan(?). It was written in Jumada I 1253 / August-September 1837, and bears 13 seals.

**WT-KT-08:** 40 x 27.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand, Shir-'Ali-khan (1842-1845), in 1258 / 1842-1843. It contains Shah Yusuf-khwaja's appointment as administrator. The document bears Shir-'Ali-khan's seal.

**WT-KT-09:** 26 x 15 cm.

Decree: This decree is about the reading of the Friday prayers in the "Hazrat Kuch Turkan" mazar. The document was issued by the khan of Khoqand, Khudayar-khan (1845-1858, 1862-1863, 1865-1875), in 1270 / 1853-1854, and bears Khudayar-khan's seal.

**WT-KT-10:** 40 x 27.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand, Malla-khan (1858-1862), in Rajab 1275 / February-March 1859. It contains Shah Yunus-khwaja's and Burhan-khwaja's appointments as administrators of the "Mashhad 'Azizlar" mazar, also known as the mazar of "Hazrat Khwaja Turkan". The reverse side of the document bears Malla-khan's seal.

**WT-KT-11:** 17.5 x 22 cm.

Deed: This document was written in Rajab 1298 / May-June 1881. It attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land to his sister (hamshira) Begim Padshah. The document bears 2 seals.

**WT-KT-12:** 17.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 24 Sha'ban 1314 / 27 January 1897. It attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to his own son Yusuf-khwaja. The document bears 2 seals.

**WT-KT-13:** 17.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 18 Shawwal 1315 / 11 January 1898. It attests that Yusuf-khwaja, son of Awliya-khwaja, sold a plot of waqf land – whose revenues belonged to Bibi 'Ubayda – to Ulugh-khwaja, son of Awliya-khwaja. The document bears 2 seals.

**WT-KT-14:** 18.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 25 Rajab 1316 / 9 December 1898, and attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to his own son Ulugh-khwaja. The document bears 2 seals.

**WT-KT-15:** 17.5 x 22.5 cm.

Deed in Turki: This agreement was written on 25 Zu-l-Hijja 1344 / 5 July 1926. It attests that Mansur-khwaja sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to Ulugh-khwaja, son of Awliya-khwaja. The document bears one seal.

**WT-KT-16:** 17.5 x 22.5 cm.

Fatwa: According to this legal opinion, Amir Sayyid 'Ali-khwaja and Shah 'Umar Shaykh (descendants of Shah Kalan Shah) were entitled to obtain products from waqf lands, located in the mazars of "Khwaja 'Ali Muqaddam", "Khwaja Bulamugh" and "Khwaja Turkan". The document bears 4 seals.

**WT-KT-17:** 20 x 33 cm.

Fatwa: This legal opinion states that, on the basis of his descent from Shah 'Ali Muqaddam, Shah Yusuf-khwaja, was appointed as waqf administrator. The document bears 7 seals.

**WT-KT-18:** 24 x 26.2 cm.

Fatwa: Legal opinion about the Shaykhs receiving offerings. The document bears one seal.

**WT-KT-19:** 29 x 17.5 cm.

Fatwa: This is a legal opinion on a dispute between Shah Yusuf-khwaja, Shah Yunus-khwaja, Dada-khwaja, Shah-khwaja on one side and 'Aziza Banu on the other side about products from a mazar. The document bears 5 seals.

**WT-KT-20:** 207.5 x 21.5 cm.

Hadith: This is a hadith transmitted by Shah Muhammad Parsin.

(Kawahara Yayoi)

## **A document relating to the Sayyids of Chust**

**Owner:** Halimakhan Ma'rufkhujayeva (born 1948). She currently lives in the village of Beshkapa in the Uzbekistan District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Document:**

**WT-CS-01:** 390 x 30 cm.

This document has been preserved along with the documents relating to the Qarayazi Baba mazar, which were published in the first volume of this series<sup>5</sup>. It is a genealogy which demonstrates that the Sayyids descended on their father's side from Husayn and on his mother's side from Lutfullah Chusti (died 979 / 1571). The document bears more than 50 seals.

(Ashirbek Muminov)

## **A hagiography of Bibi Rabi'a**

**Owner:** Yaqutkhan Ahrarova (born 1962). She currently lives in Jurakhan Sultanov Street in Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Document:**

**WT-BR-01:** 99.5 x 63.8 cm

**Hagiography:** This document provides information about the life of the famous Sufi woman Bibi Rabi'a, who lived in the 19<sup>th</sup> century. According to this hagiography, she was a representative of the Naqshbandiya and Qadiriya orders and one of the four famous Sufi women which were known in the Islamic world by the name of "Rabi'a".

(Nadirbek Abdulahatov)

## **A genealogy of Ibrahim Khujandi**

**Owner:** Tahir Eshan Mahmudov (born 1957). He currently lives in the Uvaysiy neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

---

<sup>5</sup> Sugawara Jun, Kawahara Yayoi (eds.), *Mazar documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile)*, 1, Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies, 2006, pp.24-26, 60-69.

**Document:**

**WT-IX-01:** 157 x 21.2 cm.

**Genealogy:** This scroll contains a genealogy of Ibrahim Khujandi. It shows that Ibrahim Khujandi was a descendant of Hazrat 'Ali, and lists 38 persons who belong to Ibrahim Khujandi's descendants. The document bears 14 seals.

(Nadirbek Abdulahatov)

## **Documents concerning Dawud-khwaja-ishan and his descendants**

**Location:** The mazar is located in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Origins and historical background:** It is said that Sayyid Dawud-khwaja is buried in this mazar. He was a descendant of the great Sufi and famous scholar Abu 'Abdullah Muhammad-'Ali at-Tirmizi, called al-Hakim at-Tirmizi, who died at the end of the 9<sup>th</sup> century. According to a decree issued by Narbuta-biy (ruler of the Khanate of Khoqand, 1769-1799), Sayyid Dawud-khwaja-ishan, who was a Shaykh of the Naqshbandiya order, lived in the second half of the 18<sup>th</sup> century<sup>6</sup>.

**Current state:** It is said that Dawud-khwaja-ishan's mazar was in the shape of a dome. However, its original state has not been preserved. At present times, only goat horns are placed on the grave at Dawud-khwaja-ishan's mazar. Furthermore, there is a mosque, called the Gumbaz Mosque, close to Dawud-khwaja's mazar. This mosque is said to have been erected by Dawud-khwaja-ishan<sup>7</sup>.

**Owner:** Kazimkhan Jurakhanov (born 1976). He currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

**Documents:**

**WT-DX-01:** 89.7 x 26.5 cm.

**Genealogy:** This document contains the genealogy of Dawud-khwaja-ishan, one of Muhammad-'Ali at-Tirmizi's descendants.

**WT-DX-02:** 22 x 16.4 cm.

**Decree:** This document is a decree issued by Muhammad Mahmud(?) Bahadur-khan. It contains a land tax exemption granted to Ahmad-khwaja. The document bears one seal.

**WT-DX-03:** 22.3 x 17.5 cm.

**Decree:** This document is a decree issued by 'Abd ar-Rahim-biy, governor of Khoqand, in 1145 / 1732-1733. It contains a tax exemption granted to Ahmad-khwaja. The document bears one seal.

<sup>6</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев Э., *Кўҳна Марғилон зидратгоҳлари*, Фарғона, 2007. 181 б.

<sup>7</sup> Informant: Sayyid Usman-khan, son of Sayyid Ziyab-khan. He was born in 1932 and currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan.

**WT-DX-04:** 23.8 x 16.5 cm.

Decree: This document is a decree issued by Baba-biy, governor of Khoqand, in 1163 / 1749-1750. It contains a tax exemption granted to Shah Hamid-khwaja.

**WT-DX-05:** 22.3 x 17.3 cm.

Decree: This document is a decree issued by Irdana-biy, governor of Khoqand, in 118(?) / 1766-1776. It contains a tax exemption granted to Dawud-khwaja-ishan.

**WT-DX-06:** 40 x 20 cm.

Decree: This document is a decree issued by Shir-'Ali-khan, khan of Khoqand, in 1259 / 1843-1844. It contains a land tax exemption granted to 'Abd al-Qadir-khwaja and Quychi-khwaja. The document bears one seal.

**WT-DX-07:** 15.3 x 9 cm.

Decree: This document is a decree issued by the ruler of Khoqand, in Jumada I 1261 / May-June 1845. It contains a land tax exemption granted to 'Abd al-Qadir-khwaja, Quychi-khwaja, Ahmad-khwaja and Ishan-khwaja. The document bears one seal on the reverse.

**WT-DX-08:** 39 x 25.5 cm.

Decree: This document is a decree issued by the ruler of Khoqand, in Rabi' II 1282 / August-September 1865. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja, 'Ali-khwaja and Ishan-khwaja. The document bears one seal on the reverse.

**WT-DX-09:** 26.8 x 14.8 cm.

Decree: This document is a decree issued by Nasr ad-Din-bek (1875-1876), son of the ruler of Khoqand Khudayar-khan, in Jumada I 1283 / September-October 1866. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja Marghilani and 'Ali-khwaja. The document bears one seal.

**WT-DX-10:** 25.4 x 17.4 cm.

Decree: This document is a decree issued by the khan of Khoqand Khudayar-khan, in Rabi' II 1290 / May-June 1873. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja.

**WT-DX-11:** 26.1 x 16.9 cm.

Decree: This document is a decree issued by Fulad-khan<sup>8</sup>, in 1292 / 1875-1876. It contains a land tax exemption granted to Khwaja Jan-tura, Awliya-khwaja, 'Azim-khwaja, Ishan-khwaja and Burhan-khwaja. The document bears one seal.

(Nadirbek Abdulahatov)

---

<sup>8</sup> This document is not related to Fulad-khan / Pulad-khan ibn Murad-khan. The present decree was issued by Mulla Ishaq (1843-1876, son of Hasan), who revolted in the Khanate of Khoqand from 1873 until 1876 under the fake name of Pulad-khan, and who declared himself khan of Khoqand in the year 1875.

## Муқаддима

Аширбек Мўминов

Маълумки, Марказий Осиё оммавий ва шахсий кутубхоналарида мавжуд қўлёзма асарлар асосан хон саройлари, мадраса коллекцияларидан жамланган. Шу сабабдан улар дин масалаларида аксарият ҳолларда «назарий», «китобий ислом» ҳақида маълумот беради. Бошқа муҳит – «оммавий», «халқ исломи» ҳақидаги материаллар эса муқаддас жойлар (кадамжолар, зиёратгоҳлар) атрофида марказлашган. Улар орасида ёзма манбалар алоҳида ўрин тутди.

Мазкур манбаларда маҳаллий аҳолининг диний ҳаёти ҳақида кимматли маълумотларни учратишимиз мумкин. Улар ўз ичига муайян муқаддас жой тарихи, унда хизмат қилувчи сулолаларга (шайх, хўжа, чирокчи) тегишли ҳужжатлар – шажара (насаб-нома), вақф-нома, ёрликлар, васикалар, зиёрат қилиш одоби васф этилган рисоаларни олади. Шунингдек, уларда жамият ҳаётининг бошқа соҳаларига тегишли маълумотлар кўплаб учрайди. Бу материаллар етиб бориш ва нусха олиш қийин бўлганлиги сабабли узок вақт тадқиқотчилар учун номаълум бўлиб келди. Мазкур ёзма манбалар ҳозирги дамда турли одамлар қўлида ноқулай шароитларда сақланади. Уларнинг йўқолиб кетиши мумкинлиги хавфи борлиги учун биз бу манбаларни факсимиле ҳолда нашр қилишга қарор бердик.

Ушбу нашр 3 кишилик коллектив – Аширбек Мўминов (исломшунос-тарихчи, Қозоғистон Республикаси Маъориф ва илм-фан министрлигига қарашли Р.Б. Сулейменов номидаги Шарқшунослик институти директори ўринбосари), Нодирбек Абдулахатов (тарихчи-археолог, Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти маданий ёдгорликларни муҳофаза қилиш ва улардан фойдаланиш бошқармаси илмий ходими) ва Каваҳара Яёи (тарихчи, Япония илмий тараққиёт жамияти илмий ходими) томонидан ҳозирланди.

Бу ҳужжатлар асосан Фарғона водийси муҳим диний марказлари – Жалолобод (Ҳазрат Аййуб Пайгамбар), Андижон (‘Абдуллоҳ Маданий авлодлари), Хўжанд, Шохимардон бўйича маълумотларни қамраб олади. Бу типдаги ҳужжатлар қисман ўрганилган. Бунга Короскон саййидларига бағишланган махсус монография мисол бўла олади<sup>1</sup>. Юридик ҳужжат тузишга асос бўлиб у ёки бу сулоланинг олий насаби хизмат қилади. Лекин Фарғона водийси муқаддас оилаларини ўрганиш эндигина бошланаяпти<sup>2</sup>.

1 Жувонмардиев А., *XVI-XIX асрларда Фарғонада ер-сув масалаларига доир*, Тошкент, 1965.

2 Жўрахон Авлиёхон, *Мовароуннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; А. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIX<sup>e</sup> S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp. 1-35; Каваҳара Я., Офок хожанинг ўгли Хожа Ҳасан шажараси ҳақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент,

Нашр этилаётган материалларнинг аксарияти «Синзянь ва Фарғонадаги мазор ҳужжатларини текшириш, йиғиш ва тадқиқ қилиш» илмий лойиҳаси доирасида 2006 йил сафари давомида кашф этилди. Лекин ушбу йилда «Нара Ипак йўли тадқиқот маркази»нинг 2004-2005 йиллар мобайнида «Ўрта Осиёдаги исломий муқаддас жойларни ўрганиш (Фарғона водийси мисолида)» илмий экспедицияси давомида топилган ҳужжатлар ҳам киритилди.

Сафарлар давомида бизга материалларни излаб топишга ёрдам берган Нуъмонжон Гафоров (Тожиқ давлат ҳуқуқ, бизнес ва сиёсат университети доценти), Назирахон Саййидахмедова (Шоҳимардондаги Ҳ.Ҳ. Ниёзий музейининг илмий ходими), Собирхон Мастонова (Катта Кенағас қишлоғи аҳолисидан) чексиз миннатдорчилигимизни билдирамыз. Матнларни ўзбек тилидан уйғур ва инглиз тилларига Муқаддасхон ва Тҳомас Ҳайоз таржима этдилар. Мазкур китобни нашр этиш «Тойота фонди» хомийлигида амалга оширилди.

## Фаргона водийсида топилган ҳужжатлар

### Ҳазрат Аййуб номи билан боғлиқ ҳужжатлар

Ҳазрат Аййуб пайгамбар мазори Қирғизистон Республикаси, Жалолобод вилояти, Жалолобод шаҳри яқинида жойлашган. Оғзаки маълумотларга кўра, мазорда Ҳазрат Аййуб пайгамбар ва унинг рафикаси Биби Раҳима дафн этилган<sup>1</sup>. Мазкур зиёратгоҳ маҳаллий аҳоли орасида машҳур бўлиб, ундаги бешиктош ва чашмалар асосий объектлар ҳисобланади<sup>2</sup>. Афсоналарда айтилишича, ипак қурти Аййуб пайгамбар баданига тушган қуртлардан пайдо бўлган. Шу сабабдан Аййуб пайгамбар ипакчиликнинг ҳомийси ҳисобланган ва унинг авлодлари пилла ва ипак билан шуғулланувчи аҳолидан назр ва нузуротлар олиб келганлар<sup>3</sup>. Марғилон шаҳридан топилган ҳужжатларда Ҳазрат Аййуб пайгамбар ва унинг авлодлари ҳамда уларнинг жамиятда тутган ўрни тўғрисида қимматли маълумотлар учрайди.

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фаргона вилояти Марғилон шаҳри Гумбаз маҳалласида яшовчи Назирахон Отабоева (1936 й.т.).

#### Ҳужжатлар:

WT-NA-01: 1710 x 27см.

Ўрама ҳолида сақланган узун ҳужжат-шажара. 1300 муҳаррам / 1882 йил ноябрь-декабрь ойларида кўчирилган. Унда кўрсатилишича, Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди бўлмиш Саййид Маҳмуд-хон отанинг яна Ҳазрат 'Алининг ўғли Имом Муҳаммад Ҳанафийанинг 28-авлоди бўлиши билан бирга, она томонидан Имом Хусайннинг 29-авлоди эканлиги таъкидланади. Шу сабабдан ҳужжатларда Саййид Маҳмуд-хон – Имом Муҳаммад Ҳанафийа, Бурҳон ад-дин Қилич, Махдум-и А'замнинг ҳам авлоди сифатида эътироф этилади. Шажарада келтирилган маълумотларнинг тарихий аҳамияти шундаки, VIII аср бошларида Марғилонда ўлдирилган Шоҳ Мансур ибн Муҳаммад ибн ал-Ҳанафийанинг мазори ва Марғилондаги унинг авлодлари ҳақида маълумотлар мавжуд. Мазкур шажарада Ҳазрат Аййуб пайгамбар тўғрисидаги маълумотлардан ташқари Муҳаммад пайгамбарнинг саҳобалари – чаҳорёрлар Абу Бакр, 'Умар, 'Усмон ва 'Али ибн Аби Толибнинг ҳаёти ҳамда уларнинг авлодлари ҳақида маълумотлар келтирилган. 148 муҳр босилган.

<sup>1</sup> Рождественский М., Хазреть-Аюбские теплые воды, *Ежегодник Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

<sup>2</sup> Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва–Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

<sup>3</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фаргона, 2007, 100 б.



**WT-NA-02:** 19,5 x 12 см.

Ариза: Йусуф-хўжанинг тархонлик ери масаласидаги аризаси.

**WT-NA-03:** 27,5 x 32,3 см.

Фатво: Эшон Йусуф-хўжага берилган васика ҳақидаги қарор. 2 муҳр босилган.

**WT-NA-04:** 19 x 10 см.

Хат: Ҳазрат Аййуб пайгамбарга аталган назр ва садакотларни унинг авлодларига бериш ҳақида Марғилон пиллакашларига ёзилган хат.

**WT-NA-05:** 34,9 x 44,5 см.

Фатво: Мулло Муҳаммад-‘Али-хўжа Эшон Қози-хўжа ўглининг Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди эканлигини тасдиқловчи ҳужжат. 7 муҳр босилган.

**WT-NA-06:** 17 x 22,1 см.

Далолатнома: 1304 шаввол / 1887 йил июнь-июль ойларида Мулло Мир Саййид ‘Али-хўжанинг Имом Муҳаммад ибн Ҳанафийа ва Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди эканлигини ростловчи далолатнома.

**WT-NA-07:** 22,3 x 16,5 см.

Хат: 1304 шаввол / 1887 йил июнь-июль ойларида барча пиллакашларга Муҳаммад-‘Али-хўжанинг Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. Орқа томонидан 4 муҳр босилган.

**WT-NA-08:** 17,5 x 11 см.

Хат: 1304 / 1886-1887 йили қишлоқ оқсоқолларига Мулло Мир Саййид ‘Али-хўжага Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида пиллакашлардан назр олишида ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. Хатнинг орқа томонида 2 муҳр босилган.

**WT-NA-09:** 44,2 x 11,1 см.

Хат: Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди бўлган Мулло Мир Саййид ‘Али-хўжанинг пиллакашлар жамоаларидан назр олишида ёрдам беришларини сўраб ёзган хати.

**WT-NA-10:** 27,2 x 17,6 см.

Хат: Қўқон тўқувчилари оқсоқолига Мир Саййид Муҳаммад-‘Али-хўжа шайх Носир ад-дин набирасига Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзилган хат.

**WT-NA-11:** 17,3 x 26 см.

Ариза: 1320 рамазон / 1902 йил декабрь ойида Мулло Мир Саййид ‘Али-хўжанинг Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди эканлиги ҳақида қозига билдирган аризаси.

**WT-NA-12:** 19 x 20,8 см.

Васика: 1330 жумодо II / 1912 йил май-июнь ойларида Бузрук қишлоғидаги бир китъа ерни Қутби-хўжа томонидан Саййид Маҳмуд-хон Муҳаммад-‘Али-хон ўглига сотганлиги ҳақида.

**WT-NA-13:** 16,6 x 26 см.

Ариза: Қўқон инкилоб қўмитасига марғилонлик Маҳмуд-хон Мир Саййид ‘Али-хўжа ўгли томонидан назр ва садакотларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган.

**WT-NA-14:** 20.8 x 16.4 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Чуст ипак бозори оксоколига Маргилон ипак бозори оксоколидан маргилонлик Саййид Махмуд-хон Саййид Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглига Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзган хати. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-15:** 20.8 x 16.5 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Қўқон шаҳрининг ипак бозори оксоколига Маргилон ипак бозори оксоколидан маргилонлик Саййид Махмуд-хон Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглига Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзган хати. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-16:** 20.8 x 16.5 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Андижон шаҳрининг ипак бозори оксоколига Маргилон ипак бозори оксоколидан маргилонлик Саййид Махмуд-хон Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглига Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-17:** 22.1 x 17.5 см.

Хат: Маргилон ипак бозоридаги пиллакаш ва тўқувчилар оксоколига Жалолобод козиси томонидан Саййид Махмуд-хон Мулло Мир Саййид Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглига Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди сифатида нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 2 муҳр босилган.

**WT-NA-18:** 22.2 x 17.7 см.

Хат: Маргилон пиллакашларига Саййид Махмуд-хон-тўра Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглининг Ҳазрат Аййуб пайгамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-19:** 22.2 x 17.5 см.

Хат: Қистакўз/Қисса-кўз вилояти оксоколи ва аминларига Ҳазрат Аййуб пайгамбар ва Махдум-и А‘замнинг авлоди Саййид Махмуд-хон-тўрага назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-20:** 62.5 x 51.7 см.

Фатво: 1340 шаввол / 1922 йил май-июнь ойларида чиқарилган Саййид Махмуд-хон Муҳаммад-‘Али-хўжа ўглининг Ҳазрат Аййуб пайгамбар авлоди эканлиги ҳақидаги қарор. 16 муҳр босилган.

**WT-NA-21:** 17 x 21.3 см.

Васиқа: 1341 муҳаррам / 1922 йил август-сентябрь ойларида Қалъача қишлоғидаги Муҳаммад-Солиҳ ҳожжининг бир қитъа боғини Саййид Махмуд-хўжа Маргилонийга сотганлиги ҳақида. 1 муҳр босилган.

**WT-NA-22:** 22.1 x 17.6 см.

Рўйхат: назр ва нузуротлар олинадиган бозорларнинг рўйхати.

**WT-NA-23:** 17.8 x 11.2 см.

Рўйхат: назр ва нузуротлар олинадиган бозорларнинг рўйхати.

(Нодирбек Абдулаҳатов ва Аширбек Мўминов)

### **Андижонда топилган ‘Абдуллоҳ Маданийдан тарқалган хусайний саййидлар шажараси**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Андижон вилояти Охунбобоев шаҳарчасида яшовчи Насруллоҳон Ҳасанов (1938 й.т.).

Бу ҳужжат 1-жилда нашр этилган Қутайба ибн Муслим мазорига боғлиқ ҳужжатлар<sup>4</sup> билан бирга сақланган. Бу коллекциядаги барча ҳужжатлар Ҳасановга унинг отасидан мерос қолган бўлса, ушбу ҳужжат эса унга онасидан мерос бўлиб қолган.

**Ҳужжат:**

**WT-MA-01:** 454 x 31 см.

1326 / 1908-1909 йилда тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Муқаддама; 2) шажара; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар кичик мажмуи. Шажарада зикр этилган сўнги шахс – ас-Саййид Махмуд, мулаккаб би-Хўжа. У 794 / 1391-1392 йили Мадинадан Андижонга кўчиб келган «Ҳайрон-вали» лакабли Муҳаммад пайгамбар зурриёти ас-Саййид ‘Абдуллоҳ Маданий сумма Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади.

(Аширбек Мўминов)

### **Марғилонда топилган ‘Абдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажараси**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Увайсий маҳалласида яшовчи Мавлуда Сагторова (1951 й.т.).

Эгасининг айтишича, бу ҳужжатни асли марғилонлик бўлган онасидан мерос қилиб олган. Эгасининг 6-аждоди Эшон Жон-хўжа Шохимардонда фаолият кўрсатиб, у ерда дафн этилган. У Шохимардонда қариндоши бор деб эшитган, лекин улар билан ҳеч борди-келдиси йўқ. Бу шажара куйида кўрсатилажак Шохимардон шажараси билан яримгача мос келади.

<sup>4</sup> Сугавара Жун, Кавахара Яёи (тузувчилар), *Синьцзян ва Фарғонада топилган мазор ҳужжатлари (Факсимиле)*, 1, Токио чет тиллари университети, Осие-Африка тил-маданияти тадқиқот институти, 2006, 35-37, 70-112(Факсимиле) б.

**Ҳужжат:**

**WT-MM-01:** 280 x 30.3 см.

1333 йил 13 ражаб / 1915 йил 27 май куни тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Муқаддима; 2) Саййидлар шажараси; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар жамланмаси. Шажарада зикр этилган сўнги шахс – Саййид Нур ад-дин-хўжа ибн Саййид Эшон Жон-хўжа. Мазкур сулола Саййид 'Абдуллоҳ Маданий Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади. Шажарага 19 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

### **Шоҳимардонда топилган 'Абдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажараси**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Фарғона тумани Шоҳимардон қишлоғида яшовчи Эркин Саййидарипов (1964 й.т.).

**Ҳужжат:**

**WT-MS-01:** 302 x 29.5 см.

1332 йил 2 жумодо II / 1914 йил 28 апрель куни тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Муқаддима; 2) Одам отадан бошланган саййидлар шажараси; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар кичик мажмуи. Шажарада зикр этилган сўнги шахс – Саййид Шоҳ Анжуман-хўжа ибн Саййид Холиқ-хўжа ва унинг укаси – Саййид Бузург-хўжа. Бу сулола Саййид 'Абдуллоҳ Маданий сумма Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади. Шажарага 25 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

### **Олтиариқда топилган 'Абдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажаралари**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Олтиариқ тумани Чинортаги кўчасида яшовчи Тўраҳон Холматов (1930 й.т.).

**Ҳужжатлар:**

**WT-MO-01:** 89 x 25 см.

Зокир-хўжа-эшон ибн Файзуллоҳ-хўжа-эшон илтимоси бўйича эски насаб-номадан 1262 жумодо I / 1846 йил май-июнь ойларида бажарилган кўчирма.

**WT-MO-02:** 202 x 26 см.

Эшон-хўжа ибн Асадуллоҳ-хўжа-эшон номинга 1266 ша'бон / 1850 йил июнь-июль ойларида берилган насаб-нома. 8 муҳр билан тасдиқланган.

**WT-MO-03:** 217.5 x 27.5 см.

Султон-хўжа ибн Хўжа-эшон насабини тасдиқлаш мақсадида непрофессионал хат билан бажарилган эски насаб-номадан кўчирма.

(Аширбек Мўминов)

### **Хўжанд саййид авлодларига боғлиқ ҳужжатлар**

**Эгаси:** Тожикистон Республикаси Хўжанд шаҳри Шарк кўчасида яшовчи Абдулали Қурбонов (1953 й.т.). Унинг онаси – Тўра Подшоҳ-хон бинт Мирзо Эшон-хон. Оилада сақланган анъана бўйича, Мирзо Эшон-хоннинг отаси таникли суфий бўлган.

**Ҳужжатлар:**

**WT-XS-01:** 35 x 26.5 см.

Туркий тилдаги ҳужжат. Унда Хўжанд шари'ат қозиси Мулло Саййид Боки домулло Қози-хон домулло ўгли тарафидан бир неча Қўкон хонларининг берган эски ёрликлари, 'иноятномалари, муборакномалари, саналлар асосида Мирзо Эшон-хон Мирзо Шамс ад-дин ўгли (1928 й.в.э.) ота тарафдан – саййид ҳусайний, саййид гул-и сурхий, Шайх Маслиҳат/Мусаллих ад-дин, Шайх Ма'руф авлоди эканлиги, она тарафдан эса – Увайс Қараний авлоди экани тасдиқланади. Сана – 1343 йил 1 ражаб / 1925 йил 27 январь.

**WT-XS-02:** 30.4 x 41.8 см.

Юкоридаги ҳужжатнинг форсийга таржимаси. Таржимон – Муродий Тожибоев. Сана – 1417 йил 7 зу-л-ҳижжа / 1997 йил 15 апрель.

(Аширбек Мўминов)

### **Шайх Хованд-и Таҳурга боғлиқ ҳужжатлар**

**Эгаси:** Тожикистон Республикаси Хўжанд шаҳри Ленин кўчасида яшовчи Ҳикматой Мажидова (1962 й.т., WT-XT-01) ва унинг отаси Абдулазиз Мажидов (1929 й.т., WT-XT-02, 03, 04, 05, 06 ва 07).

**Ҳужжатлар:**

**WT-XT-01:** 23.8 x 26.7 см.

Мерос мулкининг васийлар ихтиёрига ўтиш ҳақида 1263 муҳаррам / 1846 йил декабрь-1847 йил январь ойларида тузилган ҳукм. 10 муҳр босилган.

**WT-XT-02:** 16 x 30 см.

Мерос мулкнинг сотиш ҳақида 1266 жумодо II / 1850 йил апрель-май ойларида тузилган ҳужжат. 3 муҳр босилган.

**WT-XT-03a:** 20.9 x 22 см.

Мулк эгасига ҳимоячи тайёрлаш ҳақида 1264 жумодо I / 1848 йил апрель-май ойларида чиқарилган ҳукм. 4 муҳр босилган.

**Орка томони (WT-XT-03b):**

Васият қилинган мулк даъвоси бўйича ҳукм. 1267 шаввол / 1851 йил июль-август ойларида тузилган. 2 муҳр босилган.

**WT-XT-04a:** 15.4 x 27.3 см.

Мерос бўйича даъво хати. 1270 жумодо I / 1854 йил январь-февраль ойларида тузилган. 3 муҳр босилган.

**Орка томони (WT-XT-04b):**

Мерос даъвоси бўйича фатво.

**WT-XT-05:** 142 x 26.2 см.

Меросга даъво билдирилган ариза (маҳдар). Далил сифатида Шайх Хованд-и Тахур авлодлари насаб-номаси келтирилади. Даъво ёзилиш муддати –1331 раби' I / 1912 йил февраль-март ойлари, қарор қабул қилинган муддат –1335 зу-л-ҳижжа / 1917 йил сентябрь-октябрь ойлари. 23 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

## **Кушк-и Туркон, Буломуг ҳамда Шоҳ 'Али Муқаддам мазорларига боғлиқ ҳужжатлар**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Учкўприк тумани Яйилма кишлоғида яшовчи Нуриддинхўжа Улуғхўжаев (1923 й.т.).

Мазкур туманнинг Турғок кишлоғида “Кушк-и Туркон” ҳамда “Буломуг” номи мазорлар жойлашган. Бу мазорларнинг келиб чиқиши номаълум бўлсада, топилган ҳужжатларга кўра “Кушк-и Туркон” мазорининг “Машҳад ‘Азизлар” мазори деб ҳам аталганлиги, мазкур мазорлардан ташқари “Шоҳ ‘Али Муқаддам” мазори ҳам мавжуд бўлганлиги, ушбу учта мазорда Қўқон хонлигининг илк даврдан Мир Саййид ‘Али-хўжа (WT-КТ-16), унинг ўғли Шоҳ Султон (WT-КТ-04, 05, 06), унинг ўғли Шоҳ Йусуф (WT-КТ-07, 08, 17, 19), унинг ўғли Авлиё-хўжа (WT-КТ-11, 12), унинг ўғли Улуғ-хўжа (WT-КТ-13, 14, 15)лар мутавалли бўлиб келганлиги маълум. Бу ҳужжатларнинг эгаси Нуриддинхўжа Улуғхўжаев – мазкур Улуғ-хўжанинг невараси.

**Ҳужжатлар:**

**WT-КТ-01:** 99 x 20 см.

Шажара: Бу ҳужжатнинг биринчи қисми Хўжа Содикнинг шажараси бўлиб, иккинчи қисми эса, Хўжа

Амир 'Олам ад-дин Марғиновичдан тарқалган авлодларнинг насабномасидир. Биринчи қисмда 'Убайдуллох Баходур-хоннинг муҳри ҳамда Муҳаммад-Исфандиёр Баходур-хоннинг муҳри икки марта босилган. Иккинчи қисмда ҳам уларнинг муҳрлари бир мартадан босилган.

**WT-КТ-02:** 15 x 23 см.

Ёрлик: Муҳаммад Худоёр Девонбеги томонидан Шох Солиҳ-хўжани мутавалли этиб тайинлаш ҳақидаги ёрлик. Орқа тарафида 1 муҳр босилган.

**WT-КТ-03:** 18 x 25 см.

Ёрлик: 4 оталик томонидан 1141 / 1728-1729 йилда берилган Хўжа Амир-шоҳ Шох 'Умар-шоҳ ўғлини божлардан озод қилиш ҳақидаги ёрлик. 4 оталикларнинг муҳри босилган.

**WT-КТ-04:** 38.5 x 20.5 см.

Ёрлик: Қўқон хони 'Умар-хон (1809-1822) томонидан 1226 раби' 1 / 1811 йил март-апрель ойларида Шох Султонни "Шох Хўжа 'Али Муҳаддам" мазорига мутаваллиликка тайинлаб, божлардан озод қилиш ҳақидаги ёрлик. 'Умар-хоннинг муҳри босилган.

**WT-КТ-05:** 40.5 x 31.3 см.

Ёрлик: Қўқон хони 'Умар-хон даврида Муҳаммад-'Али-тўра томонидан 1228 / 1813 йилда Шох Султон-хўжани "Машҳад 'Азизлар" яъни "Ҳазрат Хўжа Туркон" мазорига мутавалли мансабига тайин қилиш ҳақидаги марҳаматнома. Муҳаммад-'Али-тўранинг муҳри босилган.

**WT-КТ-06:** 25 x 30 см.

Васика: 1231 ражаб / 1816 йил май-июнь ойларида Турғок кишлоғидаги "Қушк-и Туркон" мазори ичидаги Эрназарнинг бир китъа ерини Шох Султон-хўжа Мир Саййид 'Али-хўжа ўғлига сотганлиги ҳақидаги васика. 6 муҳр босилган.

**WT-КТ-07:** 16 x 26 см.

Ҳукм: 1253 жумодо 1 / 1837 йил август-сентябрь ойларида Ғиждон(?) мавзеидаги "Шох 'Али Муҳаддам" мазорини бошқариши ҳақидаги ҳукм. 13 муҳр босилган.

**WT-КТ-08:** 40 x 27.5 см.

Ёрлик: Қўқон хони Шер-'Али-хон(1842-1845) томонидан 1258 / 1842-1843 йилда Шох Йўсуф-хўжани ўрок мансабига тайин қилиш ҳақидаги ёрлик. Шер-'Али-хоннинг муҳри босилган.

**WT-КТ-09:** 26 x 15 см.

Ёрлик: Қўқон хони Худоёр-хон (1845-1858, 1862-1863, 1865-1875) томонидан 1270 / 1853-1854 йилда берилган "Ҳазрат Куч Туркон" мазорида жум'а намоз ўқиш ҳақидаги ёрлик. Худоёр-хоннинг муҳри босилган.

**WT-КТ-10:** 40 x 27.5 см.

Ёрлик: Қўқон хони Малла-хон (1858-1862) томонидан 1275 ражаб / 1859 йил февраль-март ойларида Шох Йўнус-хўжа ва Бурхон-хўжани "Машҳад 'Азизлар" яъни "Ҳазрат Хўжа Туркон" мазорига мутавалли мансабига тайин қилиш ҳақидаги ёрлик. Орқа тарафида Малла-хоннинг муҳри босилган.

**WT-КТ-11:** 17.5 x 22 см.

Васика: 1298 ражаб / 1881 йил май-июнь ойларида Авлиё-хўжа Шох Йўсуф-хўжа ўғлининг бир китъа ерини ўз ҳамшираси Бегим Подшоҳга сотганлиги ҳақидаги васика. 2 муҳр босилган.

**WT-KT-12:** 17.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васика: 1314 йил 24 ша'бон / 1897 йил 27 январда Авлиё-хўжа Эшон Шох Йусуф-хўжа ўглининг Турғок кишлоғидаги бир китъа ерини ўз ўгли Йусуф-хўжага сотганлиги ҳақидаги васика. 2 муҳр босилган.

**WT-KT-13:** 17.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васика: 1315 йил 18 шаввол / 1898 йил 11 январда Йусуф-хўжа Авлиё-хўжа ўглининг Биби 'Убайда маҳкумотга карашли бир китъа ерини Улуғ-хўжа Авлиё-хўжа ўглига сотганлиги ҳақидаги васика. 2 муҳр босилган.

**WT-KT-14:** 18.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васика: 1316 йил 25 ражаб / 1898 йил 9 декабрда Авлиё-хўжа Шох Йусуф-хўжа ўглининг Турғок кишлоғидаги "Куч Туркон 'Азизлар"даги бир китъа ерини ўз ўгли Улуғ-хўжага сотганлиги ҳақидаги васика. 2 муҳр босилган.

**WT-KT-15:** 17.5 x 22.5 см.

Туркий тилдаги васика: 1344 йил 25 зу-л-ҳижжа / 1926 йил 5 июлда Мансур-хўжанинг Турғок кишлоғидаги бир китъа ерини Улуғ-хўжа Авлиё-хўжа ўглига сотганлиги ҳақида акднома. 1 муҳр босилган.

**WT-KT-16:** 17.5 x 22.5 см.

Фатво: Шох Калон Шохнинг авлодлари бўлган Амир Саййид 'Али-хўжа ва Шох 'Умар Шайхнинг "Хўжа 'Али Муқаддам", "Хўжа Буломуг" ва "Хўжа Туркон" мазорларидаги вақф ерлардан маҳсулот олиши ҳақидаги қарор. 4 муҳр босилган.

**WT-KT-17:** 20 x 33 см.

Фатво: Шох Йусуф-хўжани Шох 'Али Муқадданинг авлоди сифатида мутаваллиликка тайинлаш ҳақидаги қарор. 7 муҳр босилган.

**WT-KT-18:** 24 x 26.2 см.

Фатво: Шайхларнинг назр-нузурот олиши ҳақидаги қарор. 1 муҳр босилган.

**WT-KT-19:** 29 x 17.5 см.

Фатво: Шох Йусуф-хўжа, Шох Йунус-хўжа, Дада-хўжа ва Шох-хўжаларнинг 'Азиза Бону билан мазордаги маҳсулот ҳақида довлашганлиги ҳақидаги қарор. 5 муҳр босилган.

**WT-KT-20:** 207.5 x 21.5 см.

Ҳадис матни: Шох Муҳаммад Порсин номидан накл этилувчи ҳадис.

(Кавахара Яёи)

## Чуст саййидларига боғлиқ ҳужжат

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Ўзбекистон тумани Бешкапа кишлоғида яшовчи Ҳалимахон Маъруфхўжаева (1948 й.т.).



**Ҳужжат:**

**WT-CS-01:** 390 x 30 см.

Бу ҳужжат ушбу сериянинг 1-жилдига киритилган Қораёзи бобо мазорига боғлиқ ҳужжатлар<sup>5</sup> билан бирга сақланган. Ушбу шажарада ота тарафдан ҳусайний, она тарафдан эса Лутфуллоҳ Чустий (979/1571 й.в.э.) авлоди булган саййидлар насаби тасдиқланади. 50дан ошқ муҳр босилган.

(Аширбек Мўминнов)

### **Биби Роби'анинг маноқиб**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Жўрахон Султонов кўчасида яшовчи Ёқутхон Аҳророва (1962 й.т.)

**Ҳужжат:**

**WT-BR-01:** 99.5 x 63.8 см

Маноқиб: XIX асрда Марғилонда яшаб ўтган машҳур суфий аёл Биби Роби'анинг ҳаёти тўғрисида маълумотлар берувчи ҳужжат. Маноқибда келтирилган маълумотга кўра, Биби Роби'а Нақшбандийа ва Қодирийа тарикатларининг намояндаларидан бўлган. Мазкур маноқибда у ислом оламида «Роби'а» номи билан машҳур бўлган тўрт суфий аёллардан бири сифатида кўрсатилади.

(Нодирбек Абдулаҳатов)

### **Иброҳим Хўжандий шажараси**

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Увайсий маҳалласида яшовчи Тоҳир Эшон Маҳмудов (1957 й.т.)

**Ҳужжат:**

**WT-IX-01:** 157 x 21.2 см.

Шажара: Ўрама ҳолида сақланган узун ҳужжат. Шажарада Иброҳим Хўжандий Ҳазрат 'Алининг 20-авлоди эканлиги кўрсатилган бўлиб, ҳужжатда Иброҳим Хўжандий авлодига мансуб 38 кишининг исмлари қайд этилган. 14 муҳр босилган.

(Нодирбек Абдулаҳатов)

---

<sup>5</sup> Сугавара Жун, Кавахара Яёи (тузувчилар), *Синьцзян ва Фарғонада топилган мазор ҳужжатлари (Факсимиле)*, 1, Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти, 2006, 37-39, 60-69 б.

## Довуд-хўжа-эшон ва унинг авлодларига оид хужжатлар

**Мозор манзили:** Ўзбекистон Республикаси, Фаргона вилояти Маргилон шаҳрининг Гумбаз маҳалласида жойлашган.

**Мозорнинг келиб чиқиши:** Маълумотларга кўра, ушбу ердаги мазорга тасаввуф тарикатининг улуг намоёниси, машҳур олим Абу 'Абдуллоҳ Муҳаммад-'Али ат-Термизий (IX аср охирида вафот этган), яъни ал-Ҳаким ат-Термизийнинг авлодларидан бири саййид Довуд-хўжа-эшон дафи этилган. Қўқон хонлигининг ҳукмдорларидан бири Норбўта-бий (1769-1799) томонидан берилган ёрликка кўра, Нақшбандийа тарикатининг шайхларидан бўлган Саййид Довуд-хўжа-эшон XVIII асрнинг иккинчи ярмида яшаб ўтган.<sup>6</sup>

**Мозорнинг ҳозирги аҳволи:** Маълумотларга кўра, Довуд-хўжа-эшон мазори гумбаз кўринишида бўлган. Аммо унинг олдинги ҳолати сақланиб қолмаган. Ҳозирда Довуд-хўжа-эшон мазорида қабр устига қўйилган эчки шохлари сақланиб қолган, холос. Шунингдек, Довуд-хўжа мазори яқинида Гумбаз-Масжид номи билан аталувчи масжид мавжуд. Маълумотларга кўра, мазкур масжид Довуд-хўжа-эшон томонидан барпо этилган.<sup>7</sup>

**Эгаси:** Ўзбекистон Республикаси Фаргона вилояти Маргилон шаҳри Гумбаз маҳалласида яшовчи Козимхон Жўрахонов (1976 й. т.).

### Хужжатлар:

**WT-DX-01:** 89.7 x 26.5 см.

Шажара: Муҳаммад-'Али ат-Термизий авлодларидан бўлган Довуд-хўжа-эшон шажараси.

**WT-DX-02:** 22 x 16.4 см.

Ёрлик: Аҳмад-хўжага ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Муҳаммад-Махмуд(?) Баходур-хон томонидан берилган ёрлик. I муҳр босилган.

**WT-DX-03:** 22.3 x 17.5 см.

Ёрлик: 1145 / 1732-1733 йилда Аҳмад-хўжага солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими 'Абд ар-Раҳим-бий томонидан берилган ёрлик. I муҳр босилган.

**WT-DX-04:** 23.8 x 16.5 см.

Ёрлик: 1163 / 1749-1750 йилда Шоҳ Ҳамид-хўжага солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими Бобо-бий томонидан берилган ёрлик.

**WT-DX-05:** 22.3 x 17.3 см.

Ёрлик: 118(?) / 1766-1776 йилда Довуд-хўжа-эшонга солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими Эрдона-бий томонидан берилган ёрлик.

<sup>6</sup> Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Маргилон зиёратгоҳлари*, Фаргона, 2007, 181 б.

<sup>7</sup> Информант: Саййид Усмонхон Саййид Зиёбхон ўғли, 1932 йилда туғилган, Маргилон шаҳри, Гумбаз маҳалласида яшайди.

**WT-DX-06:** 40 x 20 см.

Ёрлик: 1259 / 1843-1844 йилда 'Абд ал-Қодир-хўжа ва Қўйчи-хўжага ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Шер-'Али-хон томонидан берилган ёрлик. 1 муҳр босилган.

**WT-DX-07:** 15.3 x 9 см.

Ёрлик: 1261 жумодо I / 1845 йил май-июнь ойларида 'Абд ал-Қодир-хўжа, Қўйчи-хўжа, Аҳмад-хўжа ва Эшон-хўжаларга таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони томонидан берилган ёрлик. Орқа тарафида 1 муҳр босилган.

**WT-DX-08:** 39 x 25.5 см.

Ёрлик: 1282 раби' II / 1865 йил август-сентябрь ойларида Қўйчи-хўжа, 'Али-хўжа ва Эшон-хўжаларга таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони томонидан берилган ёрлик. Орқасида 1 муҳр босилган.

**WT-DX-09:** 26.8 x 14.8 см.

Ёрлик: 1283 жумодо I / 1866 йил сентябрь-октябрь ойларида Қўйчи-хўжа Марғилоний ва 'Али-хўжаларга ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Худоёр-хоннинг ўғли Наср ад-дин-бек (1875-1876) томонидан берилган ёрлик. 1 муҳр босилган.

**WT-DX-10:** 25.4 x 17.4 см.

Ёрлик: 1290 раби' II / 1873 йил май-июнь ойларида Қўйчи-хўжага таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Худоёр-хон томонидан берилган ёрлик.

**WT-DX-11:** 26.1 x 16.9 см.

Ёрлик: 1292 / 1875-1876 йилда Хўжа Жон-тўра, Авлиё-хўжа, 'Азим-хўжа, Эшон-хўжа ва Бурҳон-хўжаларга ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Фўлод-хон<sup>8</sup> томонидан берилган ёрлик. 1 муҳр босилган.

(Абдулаҳадов Нодирбек)

---

<sup>8</sup> Мазкур ҳужжат Фўлод-хон / Пулат-хон ибн Мурод-хон номи билан боғлиқ эмас. Ёрлик сохта Пулат-хон номи билан 1873-1876 йилларда Қўқон хонлигида кўзғолон кўтариб, 1875 йили ўзини Қўқон хони деб эълон қилган Мулло Исоқ Ҳасан ўғли (1843-1876) томонидан берилган.



WT-DX-04: 23.8 x 16.5 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1163-يىلى / مىلادى 1749-1750-يىلىدا شاھ ھەمىد خوجىنىڭ سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى بابايى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 cm

يارلىق: ھىجرىيە (118?)-يىلى / مىلادى 1766-1776-يىلى داۋۇد خوجا ئىشانغا سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى ئىردانايى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-06: 40 x 20 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1259 / مىلادى 1843-1844-يىلى ئابدۇ ئەل-قادىر خوجا ۋە قويچى خوجىغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى شىر ئەلىخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-07: 15.3 x 9 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1261-يىلى جۇمادا I ئىيى / مىلادى 1845-يىلى 5-6-ئايلاردا ئابدۇ ئەل-قادىر خوجا، قويچى خوجا، ئەھمەد خوجا ۋە ئىشان خوجىلارغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. ئارقا تەرىپىگە 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-08: 39 x 25.5 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1282-يىلى رابى II ئىيى / مىلادى 1865-يىلى 8-9-ئايلاردا قويچى خوجا، ئەلى خوجا ۋە ئىشان خوجىلارغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. ئارقا تەرىپىگە 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1283-يىلى جۇمادا I ئىيى / مىلادى 1866-يىلى 9-10-ئايلاردا قويچى خوجا مەرغىلانى ۋە ئەلى خوجىلارغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى خۇدايارخاننىڭ ئوغلى نەسر ئاد-دەنبەگ (1875-1876) تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1290-يىلى رابى II ئىيى / مىلادى 1873-يىلى 5-6-ئايلاردا قويچى خوجىغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى خۇدايارخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1292-يىلى / مىلادى 1875-1876-يىلىدا خوجا جانتۆرە، ئەۋلىيا خوجا، ئەزىم خوجا، ئىشان خوجا ۋە بۇرھان خوجىلارغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا پولاتخان<sup>8</sup> تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

(نادىرىك ئابدۇل ئەھتۇۋ)

8 بۇ مۆھۈجەت پولات خان ئىسىن مۇرات خان ئەمەس. بەلكى پولات خاننىڭ نامىدا، 1873-1876 يىلى قوقان خان دەپ ئىلان قىلىنغان ھەمىن ئوغلى، موللا ئىسھاق (1843-1876) تەرىپىدىن بېرىلگەن.

ھۆججەت:

WT-IX-01 : 157 x 21.2 cm

شەجەرە: يۆگەلمە ھالدا ساقلانغان ئۇزۇن ھۆججەت. شەجەرىدە ئىبراھىم خوجەندىنىڭ ھەزرەت ئەلىنىڭ 20. ئەۋلادى ئىكەنلىكى كۆرسىتىلگەن ۋە ئىبراھىم خوجەندى ئەۋلادىغا مەنسۇپ 38 كىشىنىڭ ئىسمى قەيىت قىلىنغان. 14 مۆھۈر بېسىلغان.

(ئادىرەك ئابدۇل ئەھمەد)

### داۋۇد خوجا ئىشان ۋە ئۇنىڭ ئەۋلادلىرىغا ئائىت ھۆججەتلەر

مازارنىڭ ئورنى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرىنىڭ گۈمبەز مەھەللىسىگە جايلاشقان. مازارنىڭ مەنبەسى ھەققىدە: مەلۇماتلارغا قارىغاندا ئۇشۇ مازارغا سوپىيلارنىڭ مەشھۇر ئالىسى ئەبۇ ئابدۇللاھ مۇھەممەد ئەلى ئاتتېرمىزى (9-ئەسىر ئاخىرىدا ۋاپات بولغان) يەنى ئەل ھاكىم ئاتتېرمىزىنىڭ ئەۋلادلىرىدىن بىرى بولغان سەيپىد داۋۇد خوجا ئىشان دەپنە قىلىنغان. قوقان خانلىقىنىڭ ھۆكۈمدارلىرىدىن بىرى نارىتايى (1769-1799) تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىققا قارىغاندا، نەقىشەندىيە تەرىقىتىنىڭ شەيخلىرىدىن بولغان سەيپىد داۋۇد خوجا ئىشان 18-ئەسىرنىڭ ئىككىنچى يېرىمىدا ياشاپ ئۆتكەن.<sup>6</sup>

مازارنىڭ ھازىرقى ئەھۋالى: مەلۇماتلارغا قارىغاندا، داۋۇد خوجا ئىشان مازىرى گۈمبەز شەكىللىك بولغان لىكىن ھازىر بۇ ھالىتى ساقلىنىپ قالماي. ھازىرقى داۋۇد خوجا ئىشان مازىرىدا پەقەت قەۋرە ئۈستىگە قويۇلغان ئۈچكە مۇڭغۇزلا بار خالاس. شۇنىڭدەك داۋۇد خوجا مازىرىنىڭ يېنىدا گۈمبەز-مەچىت نامى بىلەن ئاتىلىدىغان مەچىت مەۋجۇت. مەلۇماتلارغا قارىغاندا بۇ مەچىت داۋۇد خوجا ئىشان تەرىپىدىن بەرپا قىلىنغان.<sup>7</sup>

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى گۈمبەز مەھەللىسىدە ئولتۇرۇشلۇق كازىخان جۇرئانوۋ (1976-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

WT-DX-01 : 89.7 x 26.5 cm

شەجەرە: مۇھەممەد ئەلى ئاتتېرمىزى ئەۋلادلىرىدىن بولغان داۋۇد خوجا ئىشان شەجەرىسى.

WT-DX-02 : 22 x 16.4 cm

يارلىق: ئەھمەد خوجىنىڭ ھەر-غىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا مۇھەممەد مەھمۇد (؟) باھادىرخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-03 : 22.3 x 17.5 cm

يارلىق: ھىجرىيە 1145-يىلى / مىلادى 1732-1733-يىلىدا ئەھمەد خوجىغا سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى ئابدۇ ئار-راھىمىي تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зияратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б. 6  
7 ئىنقىلابىي مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق. ئۇ مەرغىلان شەھىرىنىڭ گۈمبەز مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق.

ھۆججەت:

WT-CS-01 : 390 x 30 cm

بۇ ھۆججەت 1-جىلددا تىلغا ئېلىنغان قارىيىزى بىلەن مازىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر<sup>5</sup> بىلەن بىرگە ساقلانغان. ئۇشۇ شەجەرىدە ئانا تەرىپتىن ھۈسەيىنى، ئانا تەرىپتىن لۇتپۇللاھ چۈستىي (ھىجرىيە 979-يىلى / مىلادى 571-يىلى ئۆلگەن) ئەۋلادى بولغان سەيپىدەلەر نەسەبى تەستىقلىنغان. 50 دىن ئارتۇق مۇھۈر بېسىلغان.

(ئاشىرىك مۇستەھكەم)

### بىبى رابىيەنىڭ مەنەقىبى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى جۇرئان سۇلتانوۋ كۆچىسىدا ئولتۇرۇشلۇق ياقۇتخان ئاھراروۋا (1962-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەت:

WT-BR-01 : 99.5 x 63.8 cm

مەنەقىب: 19-ئەسىردە مەرغىلاندا ياشاپ ئۆتكەن مەشھۇر سوپى بىبى رابىيەنىڭ ھاياتى توغرىسىدا مەلۇمات بېرىدىغان ھۆججەت. مەنەقىبە كەلتۈرۈلگەن مەلۇماتلاردىن، بىبى رابىيەنىڭ نەقىشەندىيە ۋە قەدىرىيە تەرىقەتلىرىنىڭ ئەزاسى ئىكەنلىكى مەلۇم. مەزكۇر مەنەقىبە ئۇ ئىسلام دۇنياسىدا "رابىيە" نامى بىلەن مەشھۇر بولغان تۆت سوپى ئايالىنىڭ بىرى سۈپىتىدە كۆرسىتىلگەن.

(ئادىرىك ئابدۇل ئەھمەت)

### ئىبراھىم خوجەندىنىڭ شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى ئۇۋايىسى مەھەللىسىدە ئولتۇرۇشلۇق تاھىر ئىشان مەھمۇدوۋ (1957-يىلى تۇغۇلغان).

5 سۇگاۋارا جۈن، كاۋاخارا يايۇمى تەرىپىدىن تۈزۈلگەن «شىتجال» ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى (فاكسىمىل)، 1. توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئامىيا. ئايرىقا تىل. مەدەنىيەت تەتقىقات ئىنستىتۇتى 2006-يىلى، 43.40، 69-60-بەتلەر.

17.5 x 22 cm : WT-KT-13

تۈرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجرىيە 1315-يىلى شەۋۋال ئېيىنىڭ 18-كۈنى / مىلادى 1898-يىلى 1-ئاينىڭ 11-كۈنى يۈسۈپ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلنىڭ بىبى ئۈبەيدىگە قاراشلىق بىر قىتئە يەرنى ئۇلۇغ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

18.5 x 22 cm : WT-KT-14

تۈرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجرىيە 1316-يىلى رەجەب ئېيىنىڭ 25-كۈنى / مىلادى 1898-يىلى 12-ئاينىڭ 9-كۈنى ئەۋلىيا خوجا شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلنىڭ تۇرغاق قىشلىقىدىكى "كۈچ تۈركان ئەزىزلەر" دىكى بىر قىتئە يېرىنى ئۆز ئوغلى ئۇلۇغ خوجىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات.

17.5 x 22.5 cm : WT-KT-15

تۈرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجرىيە 1344-يىلى زۇل ھىججە ئېيىنىڭ 25-كۈنى / مىلادى 1926-يىلى 6-ئاينىڭ 5-كۈنى مەنسۇر خوجىنىڭ تۇرغاق قىشلىقىدىكى بىر قىتئە يېرىنى ئۇلۇغ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئەمىننامە. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

17.5 x 22.5 cm : WT-KT-16

پەتىۋا: شاھ كلان شاھنىڭ ئەۋلادلىرى بولغان ئەسىر سەيىد ئەلى خوجا ۋە شاھ ئۆمەر شەيخنىڭ "خوجا ئەلى مۇقەددەم"، "خوجا بۇلامۇغ" ۋە "خوجا تۈركان" مازالىرىدىكى ۋەخپە يەرلەردىن مەھسۇلات ئېلىشىغا يول قويۇش ھەققىدىكى قارار. 4 مۆھۈر بېسىلغان.

20 x 33 cm : WT-KT-17

پەتىۋا: شاھ يۈسۈپ خوجىنى شاھ ئەلى مۇقەددەمنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە مۇئاۋىنلىككە تەيىنلەش ھەققىدىكى قارار. 7 مۆھۈر بېسىلغان.

24 x 26.2 cm : WT-KT-18

پەتىۋا: شەيخلەرنىڭ نەزىر-نىياز ئېلىشى ھەققىدىكى قارار. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

29 x 17.5 cm : WT-KT-19

پەتىۋا: شاھ يۈسۈپ خوجا، شاھ يۈنۈس خوجا، دادا خوجا ۋە شاھ خوجىلارنىڭ ئەزىزە بانۇ بىلەن مازارغا كىرىدىغان پىدا ھەققىدە دەۋالاشقانلىقى ھەققىدىكى قارار. 5 مۆھۈر بېسىلغان.

207.5 x 21.5 cm : WT-KT-20

ھەدىس: شاھ مۇھەممەد پارسىن نامىدىن نەقىل ئېتىلىگەن ھەدىس.

(كاۋاخارا يايوتى)

### چۈست سەيىدىلىرىگە ئائىت ھۆججەت

ھۆججەت ئىمگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئۆزبېكىستان يۇرتى بەشكەپە قىشلىقىدا ئولتۇرۇشلۇق ھەلىمخان مەرۇپخوجاغا (1948-يىلى تۇغۇلغان).



WT-KT-04 : 38.5 x 20.5 cm

يارلىق: قوقان خانى ئۆمەرخان (1809-1822) تەرىپىدىن ھىجرىيە 1226-يىلىنىڭ رابى I ئېيى / مىلادى 1811-يىلى 4-3-ئايلاردا شاھ سۇلتانىنى "شاھ خوجا ئەلى مۇقەددەم" مازىرىغا مۇتەۋەللىككە تەيىنلەپ، ئۇنى باجدىن ئازات قىلىش ھەققىدىكى يارلىق. ئۆمەرخاننىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

WT-KT-05 : 40.5 x 31.3 cm

يارلىق: قوقان خانى ئۆمەرخان دەۋرىدە مۇھەممەد ئەلى تۆرە تەرىپىدىن ھىجرىيە 1228-يىلى / مىلادى 1813-يىلىدا شاھ سۇلتان خوجىنى "مەشھەد ئەزىزلەر" يەنى "ھەزرىت خوجا تۇركان" مازىرىغا مۇتەۋەللى مەنسىپىگە تەيىن قىلىش ھەققىدىكى مەرھەمەتنامە. مۇھەممەت ئەلى تۆرەنىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

WT-KT-06 : 25 x 30 cm

ئىسپات: ھىجرىيە 1231-يىلى رەجەب ئېيى / مىلادى 1816-يىلى 5-6-ئايلاردا تۇرغاق قىشلىغىدىكى "كۆشكى تۇركان" مازىرى ئىچىدىكى ئەرنەزەرنىڭ بىر قىتىمە يېرىنى شاھ سۇلتان خوجا مىر سەيىد ئەلى خوجا ئوغلىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات. 6 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-07 : 16 x 26 cm

ھۆكۈم: ھىجرىيە 1253-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1837-يىلى 8-9-ئايلاردا غۇجدان(?) دىگەن يەردىكى "شاھ ئەلى مۇقەددەم" مازىرىنى باشقۇرۇش ھەققىدىكى ھۆكۈم. 13 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-08 : 40 x 27.5 cm

يارلىق: قوقان خانى شىر ئەلىخان (1842-1845) تەرىپىدىن ھىجرىيە 1258-يىلى / مىلادى 1842-1843-يىلىدا شاھ يۈسۈپ خوجىنى ئوراق مەنسىپىگە تەيىن قىلىش توغرىسىدىكى يارلىق. شىر ئەلىخاننىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

WT-KT-09 : 26 x 15 cm

يارلىق: قوقان خانى خۇدايارخان (1845-1845، 1862-1863، 1865-1875) تەرىپىدىن ھىجرىيە 1270-يىلى / مىلادى 1853-1854-يىلىدا چىقىرىلغان "ھەزرىت كۈچ تۇركان" مازىرىدا جۈمە نامىزى ئوقۇش ھەققىدىكى يارلىق. خۇدايارخاننىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

WT-KT-10 : 40 x 27.5 cm

يارلىق: قوقان خانى مەللەخان (1858-1862) تەرىپىدىن ھىجرىيە 1275-يىلى رەجەب ئېيى / مىلادى 1859-يىلى 2-3-ئايلاردا شاھ يۈنۈس خوجا ۋە بۇرھان خوجىنى "مەشھەد ئەزىزلەر" يەنى "ھەزرىت خوجا تۇركان" مازىرىغا مۇتەۋەللى قىلىپ تەيىنلەش ھەققىدىكى يارلىق. ئارقا تەرىپىگە مەللەخاننىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

WT-KT-11 : 17.5 x 22 cm

ئىسپات: ھىجرىيە 1298-يىلى رەجەب ئېيى / مىلادى 1881-يىلى 5-6-ئايلاردا ئەۋلىيا خوجا شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلىنىڭ بىر قىتىمە يېرىنى ئۆز ھەمىشەرىسى بەگىم پادىشاھقا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-12 : 17.5 x 22 cm

تۈرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجرىيە 1314-يىلى شاھان ئىيىنىڭ 24-كۈنى / مىلادى 1897-يىلى 1-ئاينىڭ 27-كۈنى ئەۋلىيا خوجا ئىشان شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلىنىڭ تۇرغاق قىشلىغىدىكى بىر قىتىمە يېرىنى ئۆز ئوغلى يۈسۈپ خوجىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

مىراسقا دەۋا بىلدۈرۈلگەن ئەمىر (ماھىدار). دەلىل-ئىسپات سۈپىتىدە شەيخ خاۋاندى تاھۇر ئەۋلادلىرى نەسەبنامىسى نەقىل كەلتۈرۈلگەن. دەۋانىڭ يېزىلىش مۇددىتى ھىجرىيە 1331-يىلى رابى ئابىي / مىلادى 1912-يىلى 2-3-ئايلار. قارار قوبۇل قىلىنغان مۇددەت ھىجرىيەنىڭ 1335-يىلى زۇل-ھىججە ئىبىي / مىلادى 1917-يىلى 9-10-ئايلار. 23 مۆھۈر بېسىلغان. (ئاشىرىك مۆمىنۇۋ)

### كۆشكى تۈركان مازىرى، بۇلامۇغ مازىرى ھەمدە شاھ ئەلى مۇقەددەم مازارلىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئۈچكۆۋرۈك يۇرتى يايلىما قىشلىغىدا تۈزۈشلۈك نۇرىدىنخوجا ئۇلۇغخوجائەۋ (1923-يىلى تۇغۇلغان).

مەزكۇر يۇرتنىڭ تۇرغاق قىشلىغىغا "كۆشكى تۈركان" ھەمدە "بۇلامۇغ" ناملىق مازارلار جايلاشقان. بۇ مازارلارنىڭ كېلىپ چىقىشى نامەلۇم. تېپىلغان ھۆججەتلەردە "كۆشكى تۈركان" مازىرىنىڭ "مەشھەد ئەزىزلەر" دەپ ئاتالغانلىقى، مەزكۇر مازارلاردىن تاشقىرى "شاھ ئەلى مۇقەددەم" دېگەن مازارنىڭ مەۋجۇت بولغانلىقى، شۇنداقلا بۇ مازاردا قوقان خانلىغىنىڭ دەسلەۋىدىن باشلاپ مىر سەيىد ئەلى خوجا (WT-KT-16)، ۋە ئۇنىڭ ئوغلى شاھ سۇلتان (WT-KT-04, 05, 06)، ئۇنىڭ ئوغلى شاھ بۈسۈپ (WT-KT-07, 08, 17, 19)، ئۇنىڭ ئوغلى ئەۋلىيا خوجا (WT-KT-11, 12)، ئۇنىڭ ئوغلى ئۇلۇق خوجا (WT-KT-13, 14, 15)لارنىڭ مۇتاۋەللى بولۇپ كەلگەنلىكى مەلۇم. بۇ ھۆججەتلەرنىڭ ئىگىسى نۇرىدىنخوجا ئۇلۇغخوجائەۋ بولسا مەزكۇر ئۇلۇغ خوجىنىڭ نەۋرىسى.

ھۆججەتلەر:

WT-KT-01 : 99 x 20 cm

شەجەرە: بۇ ھۆججەتنىڭ ئالدىنقى قىسمى خوجا سادىقنىڭ شەجەرىسى بولۇپ، كېيىنكى قىسمى خوجا ئەمىر ئالەم ئاددىن مەرغىلاننىڭ ئەۋلادلىرىنىڭ نەسەبنامىسىدۇر. ئالدىنقى قىسمىدا "ئۇبايدۇللاھ باھادىرخان" نىڭ مۆھۈرى ھەمدە "مۇھەممەد ئىسپاندىيار باھادىرخان" نىڭ مۆھۈرى ئىككى قەتىم بېسىلغان. كېيىنكى قىسمىغا 1 قەتىمدىن بېسىلغان.

WT-KT-02 : 15 x 23 cm

يارلىق: مۇھەممەد خۇدايار دىۋانەگى تەرىپىدىن شاھ سالىھ خوجىنى مۇتاۋەللى قىلىپ تەيىنلەش ھەققىدىكى يارلىق. ئارقا تەرىپىگە 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-03 : 18 x 25 cm

يارلىق: 4 ئاتالىق تەرىپىدىن ھىجرىيە 1141-يىلى / مىلادى 1728-1729-يىلىدا بېرىلگەن خوجا ئەمىر-شاھ شاھ ئۆمەر شاھ ئوغلىنى باجلاردىن ئازات قىلىش ھەققىدىكى يارلىق. 4 ئاتالىقلارنىڭ مۆھۈرى بېسىلغان.

30.4 x 41.8 cm : WT-XS-02

يۇقۇرىدىكى ھۆججەتنىڭ پارسچە تەرجىمىسى. تەرجىمان مۇرادى تاجىبايەۋ. ھىجرىيە 1417-يىلى زۇل-ھىججە ئېيىنىڭ 7-كۈنى / مىلادى 1997-يىلى 4-ئاينىڭ 15-كۈنى تەرجىمە قىلىنغان.

(ئاشىرىك مۆمىنۇۋ)

## شەيخ خاۋاندى تاھۇرغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى:

تاجىكىستان رىيويلىكىسى خوجەند شەھىرى لېنىن كوچىسىدا تۇرۇشلۇق ھىكمەتوۋ ماجىدوۋا (1962-يىلى تۇغۇلغان. WT-XT-01) ۋە ئۇنىڭ ئاتىسى ئابدۇلەزىز ماجىدوۋ (1929-يىلى تۇغۇلغان. WT-XT-02, 03, 04, 05, 06, 07).

ھۆججەتلەر:

23.8 x 26.7 cm : WT-XT-01

مىراس قالدۇرۇلغان مۈلۈكنىڭ مىراسخورنىڭ ئىختىيارغا ئۆتۈشى ھەققىدە. ھىجرىيە 1263-يىلى مۇھەررىم ئېيى / مىلادى 1846-يىلى 12-ئاي، 1847-يىلى 1-ئايلاردا تۈزۈلگەن ھۆكۈم، 10 مۆھۈر بېسىلغان.

16 x 30 cm : WT-XT-02

مىراس مۈلۈكىنى سېتىش ھەققىدە. ھىجرىيە 1266-يىلى جۇمادا II ئېيى / مىلادى 1850-يىلى 4-ئايلاردا تۈزۈلگەن ھۆججەت، 3 مۆھۈر بېسىلغان.

20.9 x 22 cm : WT-XT-03a

مۈلۈك ئىگىسىگە ھىمايىچى تەييارلاش ھەققىدە. ھىجرىيە 1264-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1848-يىلى 4-ئايلاردا چىقىرىلغان ھۆكۈم، 4 مۆھۈر بېسىلغان.

ئارقا تەرىپى (WT-XT-03b) :

ۋەسىيەت قىلىنغان مۈلۈككە ئىگە بولۇش دەۋاسىنىڭ ھۆكۈمى. ھىجرىيە 1267-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1851-يىلى 7-8-ئايلاردا تۈزۈلگەن، 2 مۆھۈر بېسىلغان.

15.4 x 27.3 cm : WT-XT-04a

مىراسقا ئىگە بولۇش دەۋا خېتى. ھىجرىيە 1270-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1854-يىلى 1-2-ئايلاردا تۈزۈلگەن، 3 مۆھۈر بېسىلغان.

ئارقا تەرىپى (WT-XT-04b) :

مىراس دەۋاسىغا قىلىنغان پەتىۋا.

## ئالتە ئېرىقتا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەيپىدەلەر شەجەرلىرى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئالتە ئېرىق يۇرتى چىنارتېگى كوچىسىدا تۇرۇشلۇق تۇراخان خالىماتوۋ (1930-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

WT-MO-01 : 89 x 25 cm

زاكىر خوجا ئىشان ئىمىن پەيزۇللاھ خوجا ئىشان ئىلتىمىلى بويىچە قەدىمىي نەسەبنامىدىن ھىجرىيە 1262-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1846-يىلى 6.5-ئايلاردا كۆچۈرۈلگەن.

WT-MO-02 : 202 x 26 cm

ئىشان خوجا ئىمىن ئەسەدۇللاھ خوجا ئىشان نامىغا ھىجرىيە 1266-يىلى شاپان ئېيى / مىلادى 1850-يىلى 7-ئايلاردا بېرىلگەن نەسەبنامە. 8 مۆھۈر بىلەن تەستىقلانغان.

WT-MO-03 : 217.5 x 27.5 cm

سۇلتان خوجا ئىمىن خوجا ئىشان نەسەبىنى تەستىقلاش مەقسىدىدە خۇسۇسى خەت بىلەن تۈزۈلگەن قەدىمىي نەسەبنامىدىن كۆچۈرۈلمە.

(ئاشرىك مۇسنىۋ)

## خوجەند سەيپىدە ئەۋلادلىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى: تاجىكىستان رېسپوبلىكىسى خوجەند شەھىرى شەرق كوچىسىدا تۇرۇشلۇق ئابدۇل ئەلى قۇربانوۋ (1935-يىلى تۇغۇلغان). ئۇنىڭ ئانىسى تۈرە پادىشاھخان بىنت مىرزا ئىشانخان. ئۇلارنىڭ ئائىلىسىدە، مىرزا ئىشانخاننىڭ ئاتىسى مەشھۇر سويىي بولۇپ ئۆتكەن دىگەن ئەنئەنە بار.

ھۆججەتلەر:

WT-XS-01 : 35 x 26.5 cm

تۈرك تىلىدىكى ھۆججەت. ھۆججەتتە خوجەند شەرىئەت قازىسى موللا سەيپىدە باقى داموللا قازىخان داموللا ئوغلى تەرىپىدىن بېرىلگەن، بىر نەچچە قوقان خانلىرىنىڭ بەرگەن كونا يارلىقلىرى، ئىنايەتنامىلىرى، مۇبارەكنامىلىرى، سەنەدلەر ئاساسىدا مىرزا ئىشانخان مىرزا شەمس ئاددىن ئوغلىنىڭ (1928-يىلى ئۆلگەن) ئانا تەرىپتىن سەيپىدە ھۈسەيىنى سەيپىدە گۈلى سۇرخىي، شەيخ مەسلىھەت / مۇساللىمەددىن، شەيخ مەرۇق ئەۋلادى ئىكەنلىكى، ئانا تەرىپتىن بولسا ئۇۋايىس قارانىيىنىڭ ئەۋلادى ئىكەنلىكى تەستىقلانغان. ھىجرىيە 1343-يىلى رەجەب ئېيىنىڭ 1-كۈنى / مىلادى 1925-يىلى 12-ئاينىڭ 27-كۈنى تۈزۈلگەن.

## مەرغاندا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەيپىدەلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغان شەھىرى ئۇۋايىسى مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق مەۋلۇدە ساتتاروۋا (1951-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەت ئىگىسىنىڭ ئېيتىشىچە بۇ ھۆججەتنى ئەسلى مەرغانلىق بولغان ئانىسىدىن مىراس قىلىپ ئالغان. ھۆججەت ئىگىسىنىڭ 6-ئەجدادى ئىشان جان خوجا شاھمەرداندا پائالىيەت ئېلىپ بارغان ۋە شۇ يەرگە دېپنە قىلىنغان. ئۇ شاھمەرداندا قەرىنداشلىرىم بار دېيىپ سۆز قالدۇرغان بولسىمۇ، ھازىر ئۇلار بىلەن بېرىش-كېلىش يوق. بۇ شەجەرە كەينىكى شاھمەردان شەجەرىسى بىلەن يېرىمىغىچە مەزمۇن جەھەتتىن ماس كېلىدۇ.

ھۆججەت:

280 x 30.3 cm :WT-MM-01

ھىجرىيە 1333-يىلى رەجەب ئېيىنىڭ 13-كۈنى / مىلادى 1915-يىلى 5-ئاينىڭ 27-كۈنى تۇزۇلگەن. 3 ئاساسىي قىسىمدىن تەركىپ تاپقان: (1) مۇقەددىمە؛ (2) سەيپىدەلەر شەجەرىسى؛ (3) سەيپىدەلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋالار جۇغلانمىسى. شەجەرىدە زىكىر ئېتىلىگەن ئاخىرقى شەخس-سەيپىد نۇر ئادەدىن خوجا ئىبن سەيپىد ئىشان خوجىنىڭ سەيپىد ئابدۇللاھ مەدەنىي ئاندىجاننى ئەۋلادلىرىدىن ئىكەنلىكىنى تەستىقلىغان. شەجەرىگە 19 مۆھۈر بېسىلغان. (ئاشىرىك مۇمىنوۋ)

## شاھمەرداندا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەيپىدەلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى پەرغانە يۇرتى شاھمەردان قىشلىقىدا تۇرۇشلۇق ئەركىن سەيپىد ئارپوۋ (1964-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەت:

302 x 29.5 cm :WT-MS-01

ھىجرىيە 1332-يىلى جۇمادا II ئېيىنىڭ 2-كۈنى / مىلادى 1914-يىلى 4-ئاينىڭ 28-كۈنى تۇزۇلگەن. 3 ئاساسىي قىسىمدىن تەركىپ تاپقان. (1) مۇقەددىمە؛ (2) ئادەم ئاتىدىن باشلانغان سەيپىدەلەر شەجەرىسى؛ (3) سەيپىدەلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋالار كىچىك مەجمۇئىسى. شەجەرىدە زىكىر قىلىنغان ئاخىرقى شەخس سەيپىد شاھ ئەنجۇمەن خوجا ئىبن سەيپىد خالىق خوجا ۋە ئۇنىڭ ئۇكىسى سەيپىد بۇزۇرگى خوجىلارنىڭ سەيپىد ئابدۇللاھ مەدەنىي سۇمما ئاندىجاننى ئەۋلادى ئىكەنلىكى تەستىقلىغان. شەجەرىگە 25 مۆھۈر بېسىلغان.

(ئاشىرىك مۇمىنوۋ)

WT-HA-21 : 17 x 21.3 cm

ئىپات: ھىجرىيە 1341-يىلى مۇھەررىم ئىيى / مىلادى 1922-يىلى 8-9-ئايلاردا قالاچا قىشلىغىدىكى مۇھەممەد سالىھ ھاجىنىڭ بىر قىتى ھاغنى سەيپىد مەھمۇد خوجا مەرغىلانغا ساتقانلىقى ھەققىدە. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-22 : 22.1 x 17.6 cm

روپىخەت: نەزىر-نىياز ئالىدىغان بازارلارنىڭ روپىخىتى.

WT-HA-23 : 17.8 x 11.2 cm

روپىخەت: نەزىر-نىياز ئالىدىغان بازارلارنىڭ روپىخىتى.

(نادىرەك ئابدۇل ئەھمەتوۋ ۋە ئاشىرىك مۇمىنوۋ)

### ئەندىجاندا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىتىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش ھۈسەيىنى سەيپىدىلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىسمى: ئۆزبېكىستان رىسپوبلىكىسى ئەندىجان ۋىلايىتى ئاخۇنبايۋ شەھىرىدە تۇرۇشلۇق نەسرۇللاخان ھەسەنوۋ (1938-يىلى تۇغۇلغان).

بۇ ھۆججەت 1-قىسىمدا نەشر قىلىنغان قۇتاييا ئىبن مۇسلىم مازىرىغا باغلىق ھۆججەتلەر<sup>4</sup> بىلەن بىرگە ساقلانغان. بۇ توپلانمىدىكى بارچە ھۆججەتلەر ھەسەنوۋغا ئۇنىڭ ئاتىسىدىن مىراس قالغان. لېكىن بۇ ھۆججەتلەر ئۇنىڭغا ئانىسىدىن مىراس قالغان.

ھۆججەت:

WT-MA-01 : 454 x 31 cm

ھىجرىيە 1326-يىلى / مىلادى 1908-1909-يىلىدا يېزىلغان. 3 ئاساسى قىسىمدىن تەركىپ تاپقان. 1) مۇقەددىمە؛ 2) شەجەرە؛ 3) سەيپىدىلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋەلەر كىچىك مەجمۇئەسى. شەجەرىدە زىكىر ئېتىلىگەن ئاخىرقى شەخس- ئىس- سەيپىد مەھمۇد مۇلەققەب بى خوجا. ئۇ ھىجرىيە 794-يىلى / مىلادى 1391-1392-يىلى مەدىنىدىن ئەندىجانغا كۆچۈپ كەلگەن "ھەيران ۋەلى" لەقەملىك مۇھەممەد پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى بولغان ئىس-سەيپىد ئابدۇللاھ مەدەنىي سۇمما ئاندىجانىنىڭ ئەۋلادى ئىكەنلىكىنى تەستىقلايدۇ.

(ئاشىرىك مۇمىنوۋ)

4 سۇگاۋارا جۇن، گاۋاخارا يايۇى تەرىپىدىن تۈزۈلگەن «شىنجاڭ ۋە يەرغاندا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى (فاكسىمىل)»، 1، توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى 2006-يىلى، 43-46، 70-112 بەتلەر.

WT-HA-12 : 19 x 20.8 cm

ۋەسقى: ھىجرىيە 1330-يىلى جۇمادا II ئىيى / مىلادى 1912-يىلى 5-6-ئايلاردا بۇرۇك قىشلىغىدىكى بىر قىتتە يەرنى قۇتتى خوجا تەرىپىدىن سەيپىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئىلىخان ئوغلىغا ساتقانلىقى ھەققىدە.

WT-HA-13 : 16.6 x 26 cm

ئەرز: قوقان ئىنقىلاپ كومىتەتىغا مەرغىلانلىق مەھمۇدخان مىر سەيپىد ئىلى خوجا ئوغلى تەرىپىدىن نەزىر ۋە سەدىقلىرىنى ئېلىشتا ياردەم سوراپ يېزىلغان.

WT-HA-14 : 20.8 x 16.4 cm

خەت: ھىجرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئىيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا چۈستىكى ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەيپىد مەھمۇدخان سەيپىد مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىغا ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-15 : 20.8 x 16.5 cm

خەت: ھىجرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئىيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا قوقان شەھىرىنىڭ ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەيپىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىغا ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر ۋە نۇزۇتلەرنى ئېلىشقا ياردەم سوراپ يازغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-16 : 20.8 x 16.5 cm

خەت: ھىجرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئىيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا ئەندىجان شەھىرىنىڭ ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەيپىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىغا ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-17 : 22.1 x 17.5 cm

خەت: مەرغىلان ئىپەك بازىرىدىكى پىلەقۇرۇتچىلار ۋە توقۇمىچىلار ئاقساقلىغا جالاباد قازىسى تەرىپىدىن سەيپىد مەھمۇدخان موللا مىر سەيپىد مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىغا ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىيازلىرىنى ئېلىش توغرىلىق ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-18 : 22.2 x 17.7 cm

خەت: مەرغىلان پىلەقۇرۇتچىلىرىغا سەيپىد مەھمۇدخان تۆرە مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىيازلىرىنى ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-19 : 22.2 x 17.5 cm

خەت: قىستاكۆز / قىسسە-كۆز ۋىلايىتى ئاقساقالى ۋە ئەمىنلىرىگە ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە مەخدۇمى ئەزىمىنىڭ ئەۋلادى بولمىش سەيپىد مەھمۇدخان تۆرەگە نەزىر-نىياز ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-20 : 62.5 x 51.7 cm

پەتمۇ: ھىجرىيە 1340-يىلى شەۋۋال ئىيى / مىلادى 1922-يىلى 5-6-ئايلاردا چىقىرىلغان سەيپىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئىلى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىكى ھەققىدىكى قارار. 16 مۆھۈر بېسىلغان.

ساھابىلىرىدىن-ئابۇبەكر، ئۆمەر، ئوسمان ۋە ئەلى ئىبن تالىپلارنىڭ ھاياتى ھەمدە ئەۋلادلىرى ھەققىدە مەلۇماتلار بار.  
جەمئى 148 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-02 : 19.5 x 12 cm

ئەرز: يۈسۈپ خوجىنىڭ تارخانلىق يېرى توغرىسىدىكى ئەرزىسى.

WT-HA-03 : 27.5 x 32.3 cm

پەتىۋا: ئىشان يۈسۈپ خوجىغا بېرىلگەن ۋەسىقە ھەققىدىكى قارار. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-04 : 19 x 10 cm

خەت: ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرگە ئاتالغان ئەزىز ۋە سەدىقلىرىنى ئۇنىڭ ئەۋلادلىرىغا بېرىش ھەققىدە بەرگەن  
پىلەقۇرۇتچىلىرىغا يېزىلغان خەت.

WT-HA-05 : 34.9 x 44.5 cm

پەتىۋا: موللا مۇھەممەد ئەلى خوجا ئىشان قازى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىكىگە ئائىت  
ھۆججەت. 7 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-06 : 17 x 22.1 cm

دالالەتنامە: ھىجرىيە 1304-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1887-يىلى 6-7-ئايلاردا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ  
ئىمام مۇھەممەد ئىبن ھانافىيا ۋە ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىكىنى رەسمىيەشتۈرگەن ھۆججەت.

WT-HA-07 : 22.3 x 16.5 cm

خەت: ھىجرىيە 1304-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1887-يىلى 6-7-ئايلاردا بارلىق پىلەقۇرۇتچىلارغا مۇھەممەد ئەلى  
خوجىنىڭ ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە ئەزىز-نىياز ئېلىشىغا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. ئارقا  
تەرىپىگە 4 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-08 : 17.5 x 11 cm

خەت: ھىجرىيە 1304-يىلى / مىلادى 1886-1887-يىلى قىشلاق ئاقساقاللىرىغا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ  
ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە پىلەقۇرۇتچىلاردىن ئەزىز ئېلىشىغا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. خەتنىڭ  
ئارقا تەرىپىگە 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-09 : 44.2 x 11.1 cm

خەت: ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى بولغان موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ پىلەقۇرۇتچىلار جەمئەتىدىن ئەزىز ئېلىش  
توغرىلىق ياردەم سوراپ يازغان خەت.

WT-HA-10 : 27.2 x 17.6 cm

خەت: قوقان توقۇمىچىلىرى ئاقساقالغا مىر سەييىد مۇھەممەد ئەلى خوجا شەيخ ناسىر ئاددىن نەۋرىسىگە ھەزرىت ئايۇپ  
پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە ئەزىز-نىياز ئېلىشتا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت.

WT-HA-11 : 17.3 x 26 cm

ئەرز: ھىجرىيە 1320-يىلى رامازان ئېيى / مىلادى 1902-يىلى 12-ئايدا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ ھەزرىت  
ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىكى ھەققىدە قازىغا بىلدۈرگەن ئەرزىسى.



## پەرغانە ۋادىسىدا تېپىلغان ھۆججەتلەر

### ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر بىلەن مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر مازىرى قىرغىزىستان رىسپوبلىكىسى، جاللاباد ۋىلايىتى، جاللاباد شەھىرىنىڭ يېقىن ئەتراپىغا جايلاشقان. رىۋايەتتە، مازارغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە ئۇنىڭ رىپقىسى بىسى رەھىمە دەپنە قىلىنغان دىيىلگەن<sup>1</sup>. مەزكۇر زىيارەتگاھ مەھەللە ئاھالىسى ئارىسىدا مەشھۇر بولۇپ، ئۇ يەردىكى بۆشۈك شەكىللىك تاش ۋە چەشمە-بۇلاق تاۋانىنىڭ ئاساسى ئوبىكىتى ھىساپلىنىدۇ<sup>2</sup>. ئەپسانىلەردە ئېيتىلىشىچە ئىپەك قۇرۇتى ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ بەدىنىگە چۈشكەن قۇرۇتلاردىن پەيدا بولغان. شۇ سەۋىيىدىن ئايۇپ پەيغەمبەر ئىپەكچىلىكنىڭ پىرى ھىساپلىنىپ، ئۇنىڭ ئەۋلاتلىرى ئىپەكچىلىك بىلەن شۇغۇللانغۇچى ئاھالىدىن نەزىر-نىياز قوبۇل قىلىپ كەلگەن<sup>3</sup>. مەرغلان شەھىرىدىن تېپىلغان ھۆججەتلەردە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە ئۇنىڭ ئەۋلادلىرى ھەمدە ئۇلارنىڭ جەمئىيەتتە تۇتقان ئورنى توغرىسىدا قىممەتلىك مەلۇماتلار بار.

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رىسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغلان شەھىرى گۈمبەز مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق نەزىرەخان ئانا بابۇ (1936-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

1710 x 27 cm :WT-HA-01

يۈكەسە ھالەتتە ساقلانغان ئۇزۇن ھۆججەت-شەجەرە ھىجرىيە 1300-يىلى مۇھەررەم ئىيى / مىلادى 1882-يىلى 12-ئايلاردا كۆچۈرۈلگەن. ئۇنىڭدا كۆرسىتىلىشىچە، ھەزرەت ئايۇپ ئەۋلادى بولۇش سەيىد مەھمۇدخان ئاتا، مۇھەممەد پەيغەمبەرنىڭ كۆيۈغلى يولغان ھەزرەت ئەلنىڭ ئوغلى ئىمام مۇھەممەد ھانافىيانىڭ 28-ئەۋلادى بولۇش بىلەن بىرگە، يەنە ئانا جەمەتىدىن ئىمام ھۈسەيىننىڭ 29-ئەۋلادى ئىكەنلىكى تەكىتلەنگەن. شۇ سەۋىيىدىن ھۆججەتلەردە سەيىد مەھمۇدخان-ئىمام مۇھەممەد ھانافىيا، بۇرھان ئاددىن قىلىچ، مەھدۇمى ئەزىمىنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە ئېتىراپ قىلىنىدۇ. شەجەرىدە كەلتۈرۈلگەن مەلۇماتلارنىڭ تارىخىي ئەھمىيىتى شۇكى ئۇنىڭدا 8-ئەسىرنىڭ باشلىرىدا مەرغلاندا ئۆلتۈرۈلگەن شاھ مەنسۇر ئىبن مۇھەممەد ئىبن ئەل-ھانافىيانىڭ مازىرى ۋە ئۇنىڭ مەرغلاندىكى ئەۋلادلىرى ھەققىدە مەلۇماتلار مەۋجۇت. مەزكۇر شەجەرىدە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر توغرىسىدىكى مەلۇماتلاردىن تاشقىرى يەنە پەيغەمبەرنىڭ

Рожественский М., Хазреть-Аюбские теплые воды, Ежегодник Ферганской области, томъ 1, 1 выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, Сборник Музея антропологии и этнографии, XII, Москва-Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

Абдулахатов Н., Эшонбоев З., Кўҳна Маргилон зиёратгоҳлари, Фарғона, 2007, 100 б. 3

بۇ قېتىم نەشر قىلىنغان ماتىرىياللارنىڭ كۆپلىرى "شىنجاڭ ۋە پەرغانىدىكى مازار ھۆججەتلىرىنى تەكشۈرۈش، يىغىش، ۋە تەتقىق قىلىش" ئىلمىي تەتقىقاتى دائىرىسىدە 2006-يىلدىكى ئىلمىي تەكشۈرۈشتە تېپىلغان ھۆججەتلەر، ئۇنىڭدىن باشقا "ئارا يىپەك يولى تەتقىقات مەركىزى"نىڭ 2004-2005 يىللار مابەينىدە ئېلىپ بارغان "ئوتتورا ئاسىيەدىكى ئىسلامىي مۇقەددەس جايلار تەتقىقاتى (پەرغانە ۋادىسى ئاساس قىلىنغان)" ئىلمىي ئىكسپېدىتسىيىسى داۋامىدا تېپىلغان ھۆججەتلەرمۇ كىرگۈزۈلدى.

ئىلمىي تەكشۈرۈش داۋامىدا بىزگە ماتىرىيال ئىزدەشتە ياردەم بەرگەن نۇمانجان غاپپاروۋ (تاجىكىستان دۆۋلەتلىك ھوقۇق، سودا، سىياسەت ئۇنىۋېرسىتېتى دوتسېنتى)، نەزىرخان سەيپىدەھمەدوۋا (پەرغانە ۋىلايەتلىك نىيازى نامىدىكى شاھى مەردان مۇزېيى ئىلمىي خادىمى)، مابىرخان مەستائوۋ (كاتتا كىنەگەز قىشلىغى ئاھالىسى) قاتارلىقلارغا چەكسىز مىننەتدارلىغىمىزنى بىلدۈرمىز. بۇ كىتاپنى ئۆزبەك تىلىدىن ئۇيغۇر ۋە ئىنگىلىز تىللىرىغا تەرجىمە قىلغان مۇقەددەس خانىم ۋە تھوماس ھايوز ئەپەندىگە، شۇنداقلا مەزكۇر كىتاپنىڭ نەشر قىلىنىشىغا ياردەم قىلغان "ئوبوتا فوندى" جەمئىيىتىگە ئالاھىدە رەھمىتىمىزنى بىلدۈرمىز.

## كىرىش سۆز

### ئاشىرىك مۇسنىۋ

مەركىزى ئاسىيادىكى ئاسمىۋى ۋە شەخسى كۆتۈبخانىلاردا ساقلىنىۋاتقان قوليازما ئەسەرلەر ئاساسى جەھەتتىن خان سارايلىرى ۋە مەدرىسىلەرنىڭ يىغىپ ساقلانغان بۇيۇملىرىدىن جۇغلانغان. شۇ سەۋەبتىن بۇ ماتىرىياللار دىنىي مەسىلىلەردە كۆپىنچە ھاللاردا "ئەزىرىيە جەھەتتىن" ۋە "كىتابىي ئىسلام بىلىملىرى" ھەققىدە مەلۇمات بېرىدۇ. باشقا مۇھىت، يەنى "ئاممىياپ"، "خەلق ئىسلامى" ھەققىدىكى ماتىرىياللار بولسا مۇقەددەس جايلار (قەدىمجايلار، زىيارەتگاھلار) ئەتراپىغا مەركەزلەشكەن بولۇپ ئۇلار ئارىسىدا يازما مەنبەلەر ئالاھىدە ئورۇن تۇتىدۇ.

مەزكۇر مەنبەلەردە مەھەللە ئاھالىسىنىڭ دىنىي ھاياتى ھەققىدە قىممەتلىك مەلۇماتلارنى ئۇچىرتىشىمىز مۇمكىن. ئۇلار مۇئەييەن مۇقەددەس جاي تارىخى، ۋە ئۇندا خىزمەت قىلغۇچى جەمەتلەرگە (شەيخ، خوجا، چىراقچى) مۇناسىۋەتلىك ھۆججەت-شەجەرلەر (نەسەبنامە)، ۋەخەنەمە، يارلىقلار، ئىسپاتلار، زىيارەت قىلىش ئەدەبى-پەرھىز رىسالىلىرىنى ئۆز ئىچىگە ئالىدۇ. شۇنداقلا ئۇلاردا جەمئىيەت ھاياتىنىڭ باشقا ساھەلىرىگە تىگىشلىك مەلۇماتلارمۇ كۆپلەپ ئۇچرايدۇ. بۇ ماتىرىياللار ئېچىلىنغان ۋە نۇسخا ئېلىش قىيىن بولغانلىقى سەۋەبىدىن ئۇزاق ۋاقىت تەتقىقاتچىلار ئۈچۈن نامەلۇم بولۇپ كەلدى. مەزكۇر يازما مەنبەلەر ھازىرغىچە تۈرلۈك كىشىلەرنىڭ قولىدا نەقلىۋېلىنغان شاراھلاردا ساقلىنىپ كەلدى. ئۇلارنىڭ يوقىلىپ كېتىشى خەۋىپ بار، شۇنىڭ ئۈچۈن بىز بۇ مەنبەلەرنى فاكسىمىل ھالىتىدە نەشر قىلىشنى قارار قىلدۇق.

ئۇشۇبۇ نەشر 3 كىشىلىك گۇرۇپپا - يەنى ئاشىرىك مۇسنىۋ (ئىسلامئۇنىۋېرسىتېتى تارىخچى، قازاقىستان رىسپوبلىكىسى مائارىپ ۋە ئىلىمىيەن مىنىستىرلىكىگە قاراشلىق ر.ب. سۇلايمانوۋ نامىدىكى شەرقشۇناسلىق ئىنىستىتۇتىنىڭ مۇئاۋىن دىرىكتورى)، نادىرىك ئابدۇل ئەھمەتوۋ (تارىخچى-ئارخىلوگ، ئۆزبېكىستان رىسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەدىنىي يادىكارلىقلارنى مۇھاپىزەت قىلىش ۋە ئۇلاردىن پايدىلىنىش باشقارمىسى ئىلمىي خادىمى)، كاۋاخارا يايۇمى (تارىخچى، ياپونىيە ئىلمىي تەرەققىيات جەمئىيىتى ئىلمىي خادىمى) تەرىپىدىن ھازىرلاندى.

بۇ ھۆججەتلەر ئاساسەن پەرغانە ۋادىسىدىكى مۇھىم دىنىي مەركەزلەردىن بولغان جالاباد (ھەزرىت ئايۇپ پەيغەمبەر)، ئاندىجان (ئابدۇللاھ مەدەنىيىنىڭ ئەۋلادلىرى)، خوجەند، شاھى مەردانغا مۇناسىۋەتلىك مەلۇماتلارنى ئۆز ئىچىگە ئالىدۇ. بۇ تىپتىكى ھۆججەتلەرنىڭ قىسمەنلىرى تەتقىق قىلىنغان. بۇنىڭغا كىرگۈزۈلگەن سەيپىدىلىرىگە بېغىشلانغان مەخسۇس مونوگرافىيە مىسال بولالايدۇ<sup>1</sup>. قانۇنلۇق ھۆججەت تۈزۈشكە ئاساس بولىدىغان، ھەر-خىل نەسەبنامىلەر مۇھىم ئەھمىيەتكە ئىگە. لېكىن پەرغانە ۋادىسىدىكى مۇقەددەس نەسەبنامىلەرنىڭ تەتقىقاتى ئەمدى باشلاندى<sup>2</sup>.

Жувонмардиев А., XVI-XIX асрларда Фарғонада ер-сув масалаларига доир, Тошкент, 1965. 1  
Жўрахон Авлиёхон, Мовароуннаҳр саййидлари, Жалолобод, 1995; A. Mumino, M. Szuppe, Un document 2  
généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIX<sup>e</sup> S.), *Eurasian Studies*,  
№.1(2002), pp.1-35; Кавахара Я., Офок хожанинг ўгли Хожа Ҳасан шажараси хақида, *Шарқшунослик*, № 12,  
Тошкент, 2004, 89-103 б.





حضرت حکیم جمال الدین

عظیم الدین  
جمال الدین

بصیرت عالی و حکم و تقویٰ و صلاح  
و عبادت

و مضطربان اعجازی و حجاب سبب آرزوی و برین بود

خون آثار پستی و نجابت از جبهه انان و ارادت

اجوال و عاکوفی و پستی و نوروشی و کوچکی خود بر پستی

خود را  
در بر سبب کوی و کوی و غلبه و غلبه و غلبه و غلبه

در باره اعمالی است بر سبب و گذشته و امضا

در باره اعمالی است بر سبب و گذشته و امضا

Handwritten text in Persian script, likely a historical document or manuscript, showing significant wear and tear. The text is arranged in horizontal lines across the page, with some lines appearing heavily inked or stained. The paper is aged and discolored, with a prominent vertical crease down the center. The text is written in a cursive style, characteristic of historical Persian manuscripts. The document is heavily stained, particularly with dark ink or dirt, which obscures some of the text. The text is arranged in horizontal lines across the page, with some lines appearing heavily inked or stained. The paper is aged and discolored, with a prominent vertical crease down the center. The text is written in a cursive style, characteristic of historical Persian manuscripts.

بسم الله الرحمن الرحيم  
الحمد لله رب العالمين  
والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خير الامم  
والايمان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خير الامم  
والايمان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خير الامم  
والايمان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خير الامم  
والايمان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خير الامم  
والايمان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين  
الذين هم خير الامم  
والايمان







جو

محمد بن محمد

نظام الملک

بندر

در سولاملاز ما و تاقی صاحب

در سن ادال فیروز بن اجمام

در سن ...



در سن ...

در سن ...

در سن ...

در سن ...

Handwritten marginal notes in Persian script, written diagonally along the right edge of the page.

حضرت خاندان

نظام الدین بابا

نور

در بیان اخبار اطراف

و متوسطان موضوع شریف

یا قلمه استند که بسیار است  
مواقع



شرف و کرامت بود در این  
بار

الکاف  
مستور

مستور  
مستور

مستور  
مستور



محمد رضا خان

نظام الدخنة

ن  
و

اصول اسباب ارباب



دولت انچه انچه من مصلحت کرده چون از قديم الايام جيسا که

ملك خالص در اين بسيادت شاه نجابت نگاه از خود اوج بود

باید که کارنده کال و در زمان احوال خود مذکور در

از قديم العاقبت

از قديم العاقبت





ملا یوسف اسفندیاری در پیرامون سید احمد و مشتمل است  
 از شیخ لطف احمد بیگلر اسفندیار شیخ ملا نیاز و شیخ حاجی درویش بیگلر  
 و شیخ نیر احمد و شیخ حاجی درویش بیگلر و شیخ بدل دادخون

شیخ بدل دادخون شیخ ملا اسفندیار و شیخ بدل دادخون چهار پسر از شیخ محمد مری و تانافان

نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب
حجت	معاون	نایب شوره	گوریدت یار	کوهناره سن	ماریو	کوهناره سن	ماریو
نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب	نایب
حکیمین اسفندیار	قیاسی	قیاسی	قیاسی	قیاسی	قیاسی	قیاسی	قیاسی

و صاحب کدی خواهر و شش دختر با نوبه بد و نوبت بد بد و نوبت بد بد در زینت بد در البیور و بیگلر بد بد چون این  
 نسبه اشرف و بیگلر که نسبت به سید البراهیم بیگلر و اجداد ایشان است بود بسیار از  
 از آن کشید و نرون مطاوله کند و فاته بل لا ینفع شده بود و درین عهد و بیگلر کام مومن و ایام فر  
 خنده و بیگلر که دولت روز افزون عالم حضرت کیوان منزلت با عشق الام و الام  
 نایب صاریه اولاد بیگلر الخاقان بر صاحب اشرف و الکشور سید محمد محمد  
 بعد از آنکه خداوند تعالی ظلال شوکت علی مزارق اهل الاسلام و اهل بیعت است و بیون است  
 اشرف صاحب سلطنت هر دو بیگلر در بیگلر تاز و هر فرسوده است و میکشت

بنده علی ابن شیخ شریفه حضرت در و صاحب جناب حضرت در و شیخ بیگلر تاز و هر فرسوده است و میکشت  
 من الام و شیخ احمد یار کلمه شش پسر و شیخ بهادر بیگلر و شیخ بیگلر بیگلر و شیخ بیگلر  
 و شیخ و شیخ بهادر و شیخ بیگلر و شیخ بیگلر و شیخ بیگلر و شیخ بیگلر و شیخ بیگلر  
 سلطان و شیخ محمد کلمه و شیخ بیگلر کلمه و شیخ بیگلر کلمه و شیخ بیگلر کلمه و شیخ بیگلر کلمه







بسم الله الرحمن الرحيم  
 يشتم نظم كانيات اهل بيته صلى الله عليه وآله وسلم  
 من اهل بيته صلى الله عليه وآله وسلم  
 من اهل بيته صلى الله عليه وآله وسلم

البيده الذي فضل اولادكم على العالمين لنور نقاره اعدا مصطفى اقم ولا تجاوا ال ابراهيم  
 وال عمران على العالمين ومن بين الانبياء محمد صلى الله عليه وآله وعلى اله الا انبياء  
 والمسلمين حيث جعله الهدى كما قال اعدت تبارك وتعالى وما ارسلناك الا رحمة للعالمين  
 بجمله تحت اولادك وبسبيله الى يوم الدين روى عن زيد بن ارقم حيث قال رسول الله  
 صلى الله عليه وآله وسلم اني تارك فيكم ما ان تمسكتم به لم يزل في فضلوا بعدى اجد بهما علم  
 واطم من الاخر كتاب اعدت جعل مودع اسماء الى الارض مرفق اهل بيتي من جنه تاجت مردوا  
 على الجوف فانظروا كيف تخلفوني فيما رواه ترمذي قال قال رسول الله صلى الله عليه وآله وسلم  
 اروا عترتي الصالحين اعدوا لطلح الجين الى زوجه سادات نور و بر اعيان عالمه

از حضورت محمداً و علياً  
 اعدوا لطلح الجين  
 و انتم اني لما جاولت ان اعلم اسباب  
 و ان كثر الالكات خلاصة الموجودات من الطبعات رسول الله  
 صاحب قاب توبين محمد راز سجان الذي ذرود عرش  
 و شما خظه فرسخ عندي كاشن راز فطيمه سبب نياز نكته دفتر  
 فخر مضمون صيفه فخر مبدوق سخف بحق طر از خلعت ديون  
 پسر از اسپمانه و زرين مفتر اولين و افسوس پسر پشوا  
 انبياء و المسلمين ان محمداً عليه السلام متبانه اسماء الى محمد  
 عشق اولود و ان پسر و ريكه چهره مقدس پان زرين دفتر ايت  
 صدق اولود محمد مصطفى صلى الله عليه وآله وسلم خصوصاً ذى  
 اولاد و اولاد ان الامام محمد زينه روى بره

CHETTS






Handwritten Persian text in a dense, cursive script, likely a historical or administrative document. The text is arranged in multiple columns across the pages, with some lines written diagonally. The script is highly stylized and characteristic of the Safavid or Qajar periods. The document appears to be a record of events or a formal communication, given the use of titles and the structured nature of the entries. The text is written in black ink on aged, slightly yellowed paper.

Handwritten text in Persian script, likely a manuscript or a collection of letters. The text is densely packed and covers most of the page. It appears to be a historical or literary document, possibly related to the Qajar era given the style and some of the words. The script is in a cursive style (Nasta'liq). There are some larger, bolded words or phrases that stand out, possibly indicating titles or important sections. The text is written on aged, slightly yellowed paper with some visible wear and tear at the edges.





و مادر ایشان <sup>حضرت</sup> <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت مولانا <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

ایشان مولانا <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>

حضرت <sup>سید</sup> <sup>بیت</sup> <sup>مولانا</sup> <sup>محمد</sup> <sup>ابن</sup> <sup>بکار</sup> <sup>سبب</sup> <sup>نامه</sup>



میرسانہ بنت  
حضرت میر سید احمد پیرائیک

میر سید علی و مادر الیشاہ انامہ بنت حضرت عثمان جانناز حضرت عثمان

فی النورین فرزند نامیرسانہ بنت نامہ حضرت امام محمد جلال <sup>الدين</sup>

پیرائیک میر سید احمد و مادر الیشاہ بیبا شمسیت حضرت میر عبد العزیز

علیہ حضرت امام محمد خلیفہ میرسانہ بنت نامہ حضرت

حضرت شہام میر سید جلال پیرائیک حضرت میر سید جلال الدین و مادر الیشاہ

بیبا ام الزمان بنت حضرت امام محمد علی <sup>سید</sup>

علی پیرائیک میر سید جلیل و مادر الیشاہ ام کلثوم بنت حضرت ابو بکر صدیق

بنت نامہ حضرت امام میر سید یعقوب پیرائیک میر سید علی و مادر

بیبا شمسیت بنت حضرت مولانا خواجہ عظیم <sup>الدين</sup>

بنت نامہ حضرت مولانا میر سید محمد پیرائیک حضرت میر سید یعقوب

بیبا رقیبہ بنت حضرت مولانا شیخ محمد بیبا بنت نامہ

حضرت مولانا میر سید ابوالعلاء و بیبا شمسیت راجہ پیرائیک مولانا میر سید

و مادر الیشاہ سیدہ بنت حضرت مولانا محمد علی <sup>سید</sup>

حضرت مولانا میر سید برهان الدین پیرائیک حضرت مولانا میر سید ابوالعلاء

و مادر الیشاہ بنت حضرت مولانا میر سید ابوالعلاء

بنت نامہ

۴

حضرت فاطمه زهرا صدیقا عنایت سید ابوالقاسم محمد مصطفی علیه  
و علی آل و سلم از ایشان شش فرزند بودند بین آنها سید علی اکبر و علی صغیر  
و کینت ایشان زین العابدین و عبد الله و جعفر و ابان و زینب و خنک و طاهر و

تمت —————  
نسب نامه حضرت سلطان امام زین العابدین

پدر این حضرت امام حسین و مادر ایشان حضرت زینب کبری بنت  
سلطان مکه شاه یزد و زرد این شاه کبر این نو شروان <sup>دل</sup>  
بنی امیه می رسند از ایشان چهارده فرزند بودند بین آنها

محمد —————  
در نسب نامه حضرت سلطان سید امام محمد باقر <sup>ع</sup>

و کینت ایشان ابو جعفر رضی الله عنه و پدر ایشان حضرت امیر محمد زین العابدین  
و مادر ایشان ام کلثوم بنت امام حسن و مادر حضرت فرزند

تمت —————  
نسب نامه حضرت سلطان سید جعفر زین العابدین

حضرت امام محمد باقر مادر ایشان امام سادات بنت حضرت امام باقر

او را یازده فرزند بودند <sup>تمت</sup> —————  
نسب نامه حضرت سید علی بن ابراهیم

می رسد جعفر و مادر ایشان ام کلثوم بنت حضرت محمد اکرم بحضرت عمر فاروق

می رسد <sup>تمت</sup> —————  
نسب نامه حضرت مرید احمد در ایشان

بود اما از مادران دیگر بودند بین اسباب حسن و سئو و حسن و سئو  
 و محمدت و ابوبکر و عثمان و عوف و طاهر و مطهر و زید و جعفر و عبد الله و صالح و عاتق  
 و تميم و ابی اسلم و دختر ایشان حمامه و عاتقه و امامه و خدیجه و زینب و ام کلثوم  
 و زینب و ام سلمه و ام الرزق و دیگر فاطمه بود نسب نام حضرت فاطمه زهرا  
 رضی الله تعالی عنها پسر ایشان حضرت سلطان سید انبیا ابوالعاصم محمد  
 مصطفی صلی الله علیه و آله و سلم و مادر ایشان حضرت خدیجه کبری رضی الله  
 عنها و اورا بتول خوانند و او معصوم بود برین قول الله تعالی که انما یرید فسادا  
 لیسئذ یعذبکم الخیر و اهل البیت و یطهرکم تطهیراً و فانت اینک بعد از رسول  
 و عدل و شرف منشی ماه بود و در آن حضرت فاطمه رضی الله عنها و فرزند بود زینب علی امام  
 و یکی امام حسین است نسب نام حضرت سلطان الامام الحوکن  
 ایشان ابوالحسن محمد نام مادر ایشان فاطمه زهرا رضی الله عنها بنت سید ابوالعاصم محمد  
 حبیب الله و پسر ایشان حضرت علی اکرم الله وجهه پدر مرقد در موضع بغداد است  
 نجف است و اورا سیزده فرزند بودند بین آن سبای قاسم و عبد الله و علی و زید و اسماعیل  
 و ابی اسلم و حسن و حسین و احمد و محمد و علی اصغر و دختر ایشان سید ام  
 کلثوم است نسب نام حضرت سلطان امام  
 حسین رضی الله تعالی عنه پسر ایشان حضرت علی اکرم الله وجهه و مادر ایشان

فهرست مالک بن مغیر بن سعید بن  
عمران بن عاصم بن اوس بن ایسح بن ایسح بن ثابت بن قدار بن حضرت  
ابا بل علیہ السلام بن حضرت ابی اسیم علیہ السلام بن اوزیت تراش بن نا  
بن سابع بن ارغون بن فافع بن عامر بن صالح بن ارفش بن سابع  
حضرت نوح علیہ السلام بن مدرکه بن

توسیح بن اخوخ نام زینب حضرت ادریس  
الصلوة والسلام بن بره بن مملان بن قینان بن ایشون حضرت اقی سوا  
نوش بن شیت علی السلام بن حضرت اوم عبدالعلاء والسلام البور

نسب امام المتقین امیر المؤمنین علی اکرم الله وجهه ازینست که نام ازین علی  
و کینته ازین ابوالحسن نام پدر ازین ابوطالب نام مادر ازین فاطمیت است  
او کعبه بوجود آمده بود روز آینه سیزدهم روز از ماه مبارک محرم گذشته

بود و هم در ماه رمضان از در پناه حوام و لاده عجب الرحمن ابن علی علیه السلام  
رقم خود رو سیوم ازنا رمضان از راهت برای عالم خانی به نسبت برای علم  
بجا و انی رحلت کرده اند از حضرت علی اکرم الله وجهه بیت بیعت قرینه  
بودند اما از مادران دیگر بودند برین آب یک حسن و حسن و عباس و محمد

محمد صلى الله عليه وسلم واظهار الكتاب ما بيننا وبينكم من النور والهدى والهدى والنور والهدى  
 والهدى الحق جميعهم اهل البيت افضل بالترتيب هكذا فضل اولادهم حضرت محمد رسول الله صلى الله عليه وسلم  
 ثم ادم عليه السلام ثم سائر الانبياء عليهم السلام ثم الخلفاء الاربعة بترتيب الخلافة ثم اولاد فاطمة رضي الله  
 عنها القرينة من ماتت سبته الباقية فانه في البشارة ثم الصحابة اهل البيت ثم الصحابة  
 ثم التابعين ثم الائمة الاثني عشر بالبدن ثم ائمة فروع العلم والعلماء ثم من بعدهم من سائر الناس ثم خلق هذا  
 خلق سواهم التبريل جاصل الكفاية العبادية والخصامة والتميز امام اولادهم ودقايقه العافية من النور  
 والمارة والقنواى الكبر والقول على الشريعة ونقطة وغير ذلك وكذا كتبت هذه الفقرة وشرف العلوى  
 لا يزول بلكر العنت واهل البيت لان شرف العلوى شرف حضرت رسول الله صلى الله عليه وسلم على سائر  
 وشرف العزير ولعزير الالباب التواضع والشرف والادب والادب والادب والادب والادب والادب والادب  
 سيد الامم استخفافا يا اولاد الرسول اولاد العالم جامع المقتنيات

نبينا محمدت صلى الله عليه وسلم بطهارته جسد الانبياء الواليعام  
 محمد رسالت يا محمد صلى الله عليه وسلم محمد بن عبد الله بن عبد المطلب  
 با شيم بن عبد مناف بن قصية بن كلاب بن مره بن كعب بن لو بن  
 فهر بن مالك بن النضر بن كنانة بن خزيمة بن مدركة بن الياس بن مضر بن نزار بن  
 معد بن عدنان





درست حضرت رسول خدا ص و احوال و اخبار و صفات و مناقب و غیره از آن بزرگوار است  
چونکه در آن روز بیست و هفت روز پیش از آنکه حضرت رسول خدا ص در مدینه متولد شدند

خداوند بود و قال رسول خدا ص که من بعثت الله فی ربه ان لا یقبل ایمان عبد الا  
ابن سبی یعنی سید عالم و در حدیثی دیگر آمده که خداوند این جن را در روزی که در آن

ایمان بیچ شده را برگزید پس این جن را از آن جناب و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز  
غسل الفطاه و غسل الجنات جتنه عاری از این آرم الالباب و اشرف الالباب است از جهت آنکه

الذین هم شجرة الربالة و غسل روضه الزمان یعنی سید عالم و غسل الفطاه که در حدیثی دیگر  
بر طرف می شود و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

بغسل جنات است و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
رسالت اندر شاخه درخت روید و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

از سوال تو که در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

ابن ابی سبیه که در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
و این حدیثی که در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

این حدیثی که در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
رضی الله تعالی عنهم و رضی الله عنهم و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

امام عظیم و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
تعالی علیهم و رضی الله عنهم و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که

استاد عالم و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که  
و لهذا اعلموا انهم من الله تعالی و در حدیثی دیگر آمده که در آن روز جن را از جناب نبوی ص غسل نمودند و در حدیثی دیگر آمده که





گفته ای هر سال بر کوه تا به بدیه است این  
 نام بی فرخ نمیکویند در وی موضع است  
 و در میان کوهی این بی طالب در دست  
 و دوری جنت خدا خواهد گشت دان  
 گفته ای هر سال بر کوه تا به باشد از تو اس  
 باشد شرح جهده اندرسین اردک  
 هر که او در قارسی کن شود و یک ناند  
 که زند و دو کام اندر قارسی از روی  
 در وی قهری قهری است با اندیشا  
 هر که در وی کشتن از نیاز از دین  
 هر که یک نعم خورد در قارسی باز کام  
 در روز آید اندر و نشسته او بیرون رود  
 هر که آید در قارسی از دینش بی کفایت  
 هر که او بگذرد از قارسی از دینش  
 هر که در قارسی از دینش بی کفایت

گفت است آن فریه از سوی مشرق راستین  
 است اندر کج گوی نام دارد قارسی  
 این کیفیت بهر آن داده است حق در دین  
 از برای دوستان آن صلوات بر او  
 بنده را که در پانصد موضع پاک جنین  
 جمل هزاران آن کم با انبیا اولی  
 کرده باشد صلوات بر او از دین  
 حق بنایش میکند و قهر و خند برین  
 کس هم مولد و غلمان بنایش از هر دین  
 مرور آید و صد کفایت از فاشان  
 حق ز درین او تشدد و فرخ قریب  
 به طفل از مادر آید بیک آن راه پس  
 هر که او رده باشد او به پس اندازین  
 او شنیدم مفسد رتبه دو از مطین  
 این حدیث از بهر این نال میسر است

گفته بودن خدای که مرا بر ابراشی خلق فرستاده است که نیت بیخ منافع و جاهل را از این حدیث  
و فضیلت برای آنکه ایمان بس آرند و تصدیق نمایند و این حدیث صحیح است از پیغمبر صلی الله علیه و آله

حدیثی است که در حدیث آمده است حضرت شاه سید احمد حدیثی را از شریف را

بویسته بدل منکرنا حق بودن

در مازدن زوده مطلق بودن  
این حدیث از مصطفی در شان فضل فرستاد

بیت محمد صمد عباس آن امیر المؤمنین

کرد عجب ناگهان آن سید صدر الامین

بعد از آن گفت که با بر کور هم خندی ضعیف

گفت آن ناموس حق حضرت روح الامین

میفرستد بدید بوی نور جان لیس

گفت بیت آن قریه از پوی مشرق رسناین

ایمان چه بود صدق حق بودن

در وقت رسیدن حق هم چه بود

بیت آن کس که باشد از صدق حقین

بگفتند او را روایت راوی بس معتبر

گفت پیش مصطفی بنشسته بودم ما

گفت بر رسیدم که این خنده ترا از بر <sup>جیب</sup>

گفت بی بخت با بر سر از زرد <sup>حق</sup>

یا ببول صد بخواند خداوندت سپاس

محقق ای هر سیر کو تا به بدید است این ما

باشد که دو بیت رگت می زکند آید باشد در درون مکه شریف و هر که بفارس رسد

و هر که باشد پیش در آید و پروان آید از آن منزل شریف جهان باشد که از کنه

برون آید باشد انجان که از زمان در وجود آید است و هر آن کس که

ببین رسد آرزیده شود کنان گذاشته وی و نوشته شود کنان آید

دین هر که بعد از فتن فارسین ببردش بمرده باشد آرزیده شود کنان او

مهری وی همچو مردن صدقان و شنیدن و صالحان باشد و بعد از آن سپهر ملک

لغت در کتاب خدا که از آن است که در کتاب است که متن هر دو ۱۶۰۰

صداق

در روی زر و جنان باشد که جمیل هزار حج و جمیل هزار بار خرا کرده باشد در راه رضا

با پیغمبران مرسل و هر که در فارسین یک باداد باشد از روی ثواب جنان باشد که

از روی ثواب جنان باشد که هزار بنده آزاد کرده باشد از فرزندان سپاسی عظیم و هر که

در فارسین یکایتم طعام خورد و هر که ارادند خدا تعالی ثمن او را از آتش و دوزخ و هر که در فارسین

و وقدم زند بیا کند خدا تعالی از برای آن بنده دو کوشک در بهشت که پیش آن دو کوشک

یا نهد یا راه باشد و هر که در فارسین دو رکعت نماز کند از روی ثواب جنان

همه در آنجا رفتند و آنجا رسیدند و بعد از سلام میگویند و بعد از سلام میگویند که هدیه فرستاد

از پدر تو میفرستد و میگوید که آن هدیه است یا تبرک است آن هدیه در دست است

از جانب آنست با آمدن بولانی که آن را فرستاد بخواند این آن ده فارسی است

کنع حجت حال آن تبرک گفت که دست خدای تعالی در آن دوری از دست گفت

به مقدار ثواب باشد مراد آنست که آنست فارسی رسید تبرک گفت هر که یک شبانه روز

تبرک

در روی زمین باشد که عمل هزار بار بخواند و عمل هزار بار بخواند باشد در راه رضا

که نهین نیا و کنی صیما تا که نه فی مکه و من دخل فیها و خرج منها ولم یکتب خرجت داونه

عظیم ولدت امه صدوق یار رسول خدا صلی الله علیه و آله

روایت کرده اند از عبد الله بن عباس رضی الله عنهما که گفتند این عباس بودیم بنزدیک

رسول خدا صلی الله علیه و آله پس رسول خدا صلی الله علیه و آله بجزیدند و گفتند سوال کن مرا که همه جز خدا

مرا کفتم یا رسول خدا جز خدا نیست خدا را یا رسول خدا بجز علیه السلام گفتند بدستی در آستی که همه جز <sup>الله</sup> <sub>خدا</sub>

جبرئیل تعالیٰ رسول خدا ان قد تعالیٰ قال انک السلام و ارسلی الیک بینه ففعل علیه السلام

ما ملک من بینه قال جبرئیل علیه السلام من قبل الشرق بلوره یقال انما مشرت فی ریس بانیا رسین

فقلت و ما لسا یا جبرئیل قال فتح الله تعالیٰ لیا بین من الجنة قلت و ما ثوابها من یبلغها قال

من ملک فیها یوم ولینة دکانی حج بیت الله و جاهد فی سبیل الله اربعین افسرة مع الاینها و

الرسول و من بکر کارة مکانی اخوق الفرفنة مع اولاد اسماعیل علیه السلام و من اکل لقمه فیها ۹۹

صلی

جبرئیل انما رسول منشی خطوبین فیما بینا و قد تعالیٰ له مشرت فی الجنة بینه بینه عاتة عم و من



حدیث پیرا کین این است

روایت احمد بن محمد بن حنبلہ عن ابی اسحاق بن علی بن ابی طالب قال قال رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم

مخاکات بنی عبدالمطلب فقال رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم ما محجرات با رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم

جبریل قال یا رسول اللہ ان اللہ تعالیٰ قال انک اسم و اسمی انک بیدتہ فقال صلی اللہ علیہ وسلم

ما ملک الیہ قال جبریل صلی اللہ علیہ وسلم من قبل الشرف بکوره یقال لہ ما خاتمہ ویسے بالہا رسیں





بسم الله الرحمن الرحيم  
الحمد لله رب العالمين  
والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين

الذين هم خيرة البرية  
الذين هم ائمة المرسلين  
الذين هم صلوات الله  
وعلى آله الطيبين  
الطاهرين

والسلام على  
سيدنا محمد وآله  
الذين هم خيرة  
البرية

الذين هم ائمة  
المرسلين  
الذين هم صلوات  
الله  
وعلى آله  
الطيبين  
الطاهرين



الحمد لله رب العالمين  
والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين



بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ  
الحمد لله الذي هدانا لهذا  
الذي كنا لنهتدي لولا أن هدانا الله

بسم الله الرحمن الرحيم  
الحمد لله الذي هدانا لهذا  
الذي كنا لنهتدي لولا أن هدانا الله  
والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين أجمعين  
والسلام على من  
آتاه الله الدين  
والعقل والمنطق  
والله أعلم بالصواب  
والله المستعان  
والله المستعان

بسم الله الرحمن الرحيم  
الحمد لله الذي هدانا لهذا  
الذي كنا لنهتدي لولا أن هدانا الله  
والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين أجمعين  
والسلام على من  
آتاه الله الدين  
والعقل والمنطق  
والله أعلم بالصواب  
والله المستعان  
والله المستعان



والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين أجمعين  
والسلام على من  
آتاه الله الدين  
والعقل والمنطق  
والله أعلم بالصواب  
والله المستعان  
والله المستعان

والصلاة والسلام على  
سيدنا محمد وآله الطيبين  
الطاهرين أجمعين  
والسلام على من  
آتاه الله الدين  
والعقل والمنطق  
والله أعلم بالصواب  
والله المستعان  
والله المستعان



کفیدید هر چه بر جان بجز بر چه میزند اگر استخوانی قشردند تا مع کوی تو را کان خونین لارده قطره  
 عا یول تو شعله اند تو شرفی نسبت مذکور کفر را بعد فواجیه کات فواجیه او غلطی قطره فرزند از فواجیه  
 عا بعد فواجیه او غلطی فوجیه معلوم تا کوی فرزند کات کوی فواجیه عا  
 او دیا فواجیه سها لاق تو را را لاس از تو را ایدین ۳۱ لیشنه دیوسف فواجیه و غل او را فواجیه  
 حاله بود بهما غلط کات عا با غلط فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 و در افق فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 بلین مواعظ بودله ضحان در کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 ایدین مع تقدیر ای ه مذکور مع لامو رافع لار دس خا طلع کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 او غلط کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 ار کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 ملامت کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه  
 کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه کات کوی فواجیه

کات کوی فواجیه  
 کات کوی فواجیه

کات کوی فواجیه  
 کات کوی فواجیه











حضرت کوئی بزرگوار  
دراغ بر لیلاد

هو ای القیوم

منبر  
سورود  
صاحبان

الولمظفر لمنصور سید صاحبان

مدس

در منزل حکم شریف

صاحبان  
شماره اول طراز



چنان صادر کردید که بنیاد لیاقت و ایمان  
الاعظم قوم

مجلسه شرف از براداری از جمعیت  
اصحاب

بسیار ریاضت و مصیبت برای آمده طلب امضا و امکان

نمودند التماس و مسئول نهاد عرض قبول افتاده

شاید آن در مورد و در هر هفته روز

در آن تمام عاود و در آن ادای کار جمعی نماید

مقرر شده از روز یکشنبه تا پنجشنبه  
حون توفیق در آن روز آغاز شد و تا ماه ۱۲۷۰

ابوالفضل اسرار  
مستوفی  
مستوفی  
مستوفی

چون نمبر سیرانور و مال و خیر برکت کسب

در زینت و آرایش مذمت کن



مقیصدت المومنین و مؤمنات و زینت و آرایش مذمت کن

در دنیا و بعد از آن در حرم و اسحاق خان و شجره از مکرم و اخلاق خردان

شامل حال و مستورین آمال شاه و خواجه کردانید منصب ارجمند اوراق ممتاز

از آن که در این بیجا باید که سایر علماء را در بار کرده و شمارش را در این

به کیفیت است و نسبت به آنکه ایام توقیر و حرام او را بجا آورده و از مضمون

نسخه بماند نمبر هر کس که در این دفعه مسیح اینج ۶ ملا سیرانور نام ۱۳۵۸





حضرت خواجه...

حضرت خواجه...

تمام الدوله...



درینو لا جمهور...

زین

عموم متولده...

فصل

بستون

درینو لا جمهور...

معمود...

برود...

بیت...

بیت...

بیت...

بیت...

بیت...









و در این زمان که شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان



شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان

شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان  
و از ایشان که در این زمانه  
شاهان و پادشاهان و شاهان و پادشاهان

حضرت درین بابین و اول و اولی ان امیر طاق نظر از ایشان خواهی  
میرزا فضل دو پسر یکی میر گلان و یکی میر شاه صاحب قزو او شاه حاوی نرس  
و شاه سعید زینیر با هم تمام بر کلان بر سر و در وقت پیر خود ترسید

پیران و فرعی چهار بر سر و شاه زاده بر و شاه با ما و شاه صاحب  
یک روز در وقت شاه امیر سالی و سال دیگر در حصر پیر بیت در او ایوب

از امیر طاق نظر از ایشان میرزا بنیعی و الا ایشان امیر طاق نظر از ایشان  
شاه امیر گلان خواهر خان زاده زینیر العابدین مرغان و ولد ایشان

باد شاه کلشغری بوده چهار بر سر و چهار دختر باند و آسان پس آن خانزاده

بها و الدین رضا زاده علی اگر و شاه زاد سعید زاده زینیر و الدین

امیر سلطان جلال الدین خواهر ایشان دو پسر امیر نظام الدین امیر محمد امیر

و از او نظام الدین صاحب پسر ما کرده پسر ما کلان نشان بزرگتر پیر ما

دوم شاه ابو سعید که مشهور در بنای بیاد آنرو پسر بیوم شاه صاحب

ظاهر امیر الیاری یک پسر و یک دختر آغا کلان آقا پسر ابو علی از ایشان

محمد عبدالله امیر پسر پسر کلان و شاه زاده از شاه صاحب

کلان یک دختر نام نه نام از علی نصیب بود در خانزاده علی امیر ایشان  
جلال و خواهر ایشان شاه محمد شاه خواهر ایشان شاه صاحب از ایشان

ابن  
الدين  
ابن  
حسين  
ابن  
فضل  
الاقا  
ابن  
العابدين  
ابن  
الادوي

سيد غياث الدين ابن سيد محمد الدين ابن سيد عاقل ابن سيد عالم ابن سيد

سيد الدين ابن سيد عماد الدين ابن سيد عبد الباق ابن سيد جنيد اللد ابن سيد

سيد باقر ابن سيد باقر ابن سيد زكي ابن سيد موسى الكاظم وهو ابن سيد الامام علي

سيد محمد الباقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

سيد محمد باقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

سيد محمد باقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

سيد محمد باقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

سيد محمد باقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

سيد محمد باقر وهو ابن سيد الامام وسيد الامام سلطان العابدين وبرهان العارفين سيد

القدوس السلام

علاء

سیدان اصحاب و سیدان بن ساد و سیدان بن ساد و سیدان بن ساد

که اسما و عظام و اجداد و کرام عالمشان تناسب و تقابل شاه مدینه و کرامت

کرده مشهور باد محمد شریف و محمد شریف و محمد شریف و محمد شریف

امواج سخن شایسته و سیدان بن ساد و سیدان بن ساد و سیدان بن ساد

و هو الموفق الا طریق السواد و صل سیدان بن ساد و سیدان بن ساد

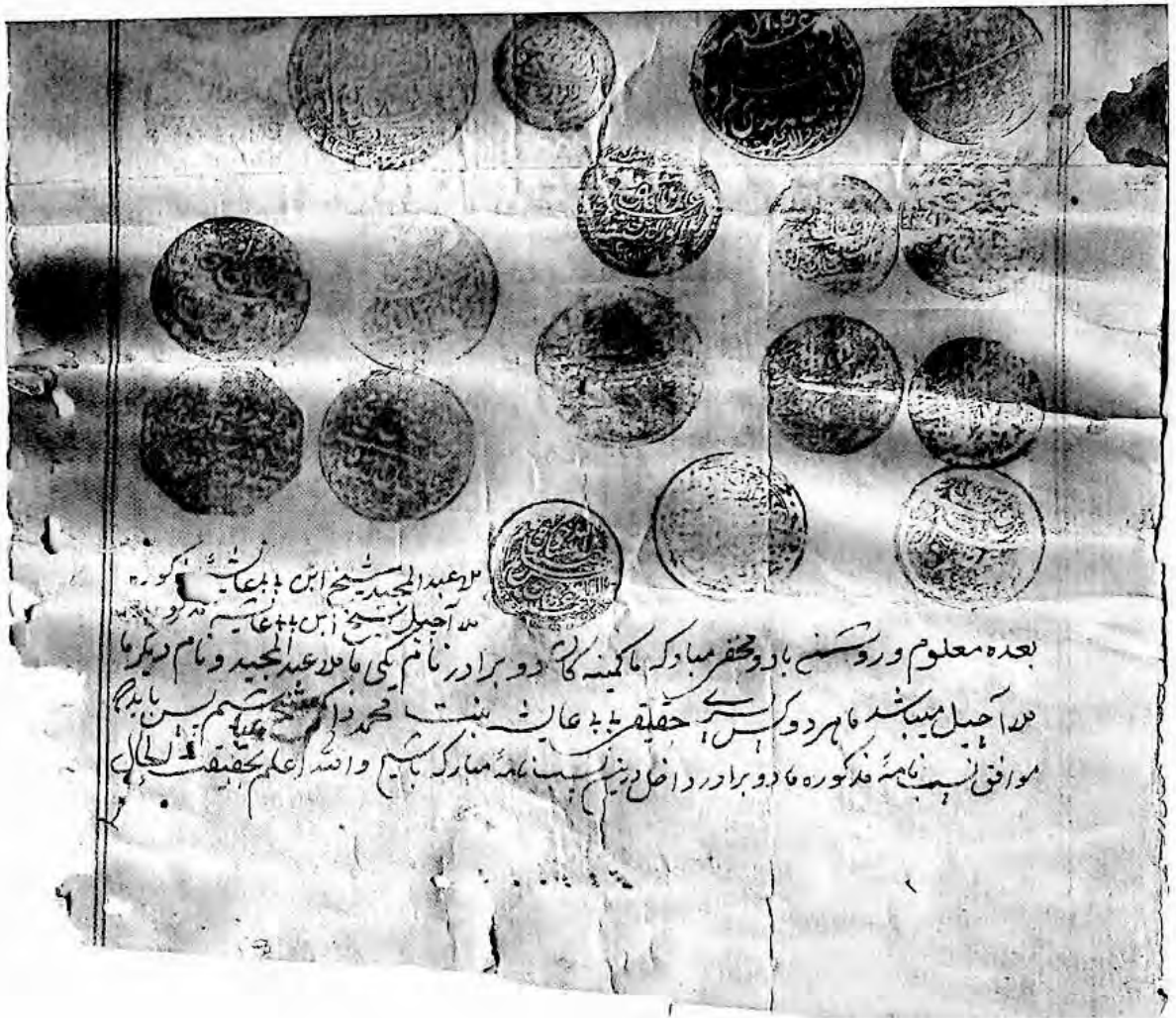
اصحاب صحیح و اصحاب صحیح که شاه خاقان ابن شاه عماد ابن شاه صمد ابن

سیدان بن شاه عمام الدین ابن شاه رضا ابن شاه سید محمد ابن شاه حسین ابن

شاه عزیز ابن شاه عزیز ابن شاه عزیز ابن شاه عزیز

سید غیاث الدین ابن سید محمد الدین ابن سید عاقل ابن سید عالم ابن سید

عالم ابن سید عالم ابن سید عالم ابن سید عالم



بعد معلوم و روشن باد و محقر مبارک که ما کینه کار دو برادر نام یکی با در عبد المجید و نام دیگر  
دو آجیل میباشد نام هر دو که است حقیقه بنده عاقل بنیت محمد در کشته شدیم پس باید  
موافق نسبت نام مذکوره داد و برادر داخل در این نسبت نامه مبارک باشیم و الله اعلم بحقیقت حال







بعد از حمد خداوندی جل جلاله و علم نواله دلاله غیره و صلوات نالکبات بر رسول جامع که چنان شفع بعضی اند  
 هر چه یار این کتاب شریفه جناب حضرت شیخ خوانده و طاهر و قدس من الله به و از بزرگواران کان ملک طریقت  
 دبر است این کتاب معرفت شن و مبرهن است که خوابه در بابی است و لاله کرد و با طریقت و عود بل غ  
 معرفت صاحب کشف و توفیق کانه بنظر الی این من در اسپر توفیق باولی که آن طلب بود اولی توفیق شده  
 اصحاب کرامت و توفیق مخزن است و معارف الهی کلشن اطهار عوارف است و شتی التی که کان  
 با ویه توفیق مساج است و سود آرزوه کن طریق ذوق حیران جو آبر مغرب و تبسط فیوضها سبحا الخلیجی تجلیات  
 الالهیه و توفیق علی من کات الناسویه ملک است طریقت چنانچه حقیقت تا جدار اقلیم هدایت شده  
 است این ولایت مبره که امانت بید زنگل امانات قطب است سیاحت سخن سعاد توده امانت  
 و الکلمه توفیق سلطان که نشانه برهان موهجین شمس علی غیب و نمود لاینگران انکه اعلی القبل العنود  
 توفیق من مثل شمس و الطراز الودود مطهر الطراف الی جمیع التوار نامت ساین جناب حضرت شیخ خوانده و طاهر  
 و شیخ عمر بنیشتا و جناب شیخ محمد کور که شیخ حسن برنده اند قدس الله سره هم بنیای بزرگه اند از ان  
 حضرت عبد الله بن عمر رضی الله عنهما که نزد و اسطر است چنانچه در در شجاعت سخن الحیا و توفیق حضرت  
 خواجه عریض سانه که در اسطر مفضل در صفح ۵۰۹ از ان اردت لکما لیکر جمع الیهما الذم مخفی و غیره  
 حضرت شیخ حسن برنده و هم الله ان را یک پاره حضرت شیخ محمد از حضرت شیخ عمر که کور و در و یکده خرد و  
 بر سر طراز ان جناب حضرت شیخ خوانده و طاهر که کور و در و خرد از ان شیخ که برنده اند و غیره ان  
 مانا را بر سر طراز ان جناب حضرت شیخ خوانده و طاهر که کور و در و خرد از ان شیخ که برنده اند و غیره ان















صحیح النسب بوده نشان را با حجت ثابت نموده با مهر بخش کرده داده شد

این معنی را تصدیق نموده مهر و امضای خود را ماندم گویان قاضی شریعت شهر نجند (مهر و امضای اخطی بالوپه خوانون مشکل شد)

در مهر دوم کلیمه پادشاه خواجه خوانده شد مهر یوم روشنتر است گزارنده مهر و امضای آن قاضی شریعت قطعه یکوم شهر و مضانات نجند ملاً سید باقی پسر ملاً قاضی خان است

تاریخ مهر و امضا ماه رجب سنه ۱۳۴۳ هجری مطابق با ۲۷ینور سال ۱۹۲۵ میلادی

نسخه با اصلش برابر گویان ترجمومان از زبان اوزبیکی و خطات تالیف مرادی پسر تاجی محمد (تاجی بای کاروان) یعنی تاجی بایف حاجی مراد عالم شرق شناس آکادمیک آکادمیای مردومئ نور نجند

تاریخ ۷ ذوالحجه سال ۱۴۱۷ هجری مطابق با ۱۵.۴.۱۹۹۶ سال میلادی

سید عبدالعلی خان حاجی پسر توره پادشاه خان بنت میرزا ایشان خان حسینی میباشند تالیف مرادی ع نجندی

Ташкент, Узбекистан.  
Раиси Ҷамъияти  
Д. Чирков



/Зидава М.А./

راهبري اداره ديني  
ولايه نجند الحاج حسيني  
موسسزاده  
12 05 1997

## شجره توره پادشاه خان بنت میرزا ایشان خان

پن میرزا شمس الدین

پس از حمد خدای تبارک و تعالی درود پیغمبر ما محمد مصطفیٰ چنین بیان کردیم که فقراى شهر نجند جناب میرزا ایشان خان پسر مرحوم میرزا شمس الدین میباشند سنه اول مبارک نامه ظاهر مینمایند که از مذکور عنایت نامه و سندها معلوم گردید که مذکور میرزا ایشان از طرف پور خود سید حسین بده اند که به حضرت امام حسین رضی الله عنه رفته می رسند و هم از خوبشاندان حضرت شیخ صالح الدین نوری بده اند و هم از بنیره گان امام شیخ معروف بده اند و هم سید گل رضی بده اند و هم میرزا ایشان خان مذکور از طرف مادرشان خیر التابین اویس قرنی بده اند و مجتبهای مذکور تاریخ یکوم در سال یک هزار و دو صد و هفتاد و دو سنه مسلمانى از طرف خان گذشته خوقند خدایار خان با مهر بخش گردیده و هم در تاریخ <sup>هزار و</sup> دو صد و هفتاد و هفتوم مسلمانى از طرف قاضى یان و مفتیان محترم با مهر بخش گردیده است و عنایت نامه مذکور پیش از با مهر قاضى یان و مفتى یان بخش گردیدنش در تاریخ سال هزار و دو صد و سی سیوم سنه مسلمانى از طرف خان جنت مکان خوقند امیر عمر خان مرحوم با مهر بخش گردیده است انابت نامه اینچنین در تاریخ سال هزار و دو صد و چهل پنجم مسلمانى از خان مذکور خوقند سید محمد علی خان و باز دو سنه مسلمانى هزار و دو صد و شستوم از طرف خان خوقند خدایار خان به باپای میرزا ایشان خان در بالا ذکر شده یعنی جناب میرزا طاهر ایشان مرحوم این صدارت نامه - مبارک نامه و افتخار نامه داده شده است و هم آنرا که در تاریخ هزار و دو صد و هفتاد و پنجم سال مسلمانى به پور مذکور میرزا ایشان خان خان خوقند مله خان عنایت نامه داده اند، به نظر گرفته به قاضى شهر نجند ملا پادشاه خواجه پسر ملا سید علی خواجه مرحوم سپارش میدهد که مذکور میرزا ایشان خان و پورو با پایان آن کسر سیادت

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ



# نسب نامه

خجند



بشنیدند بپوشند گشته باز بهوش آمدند و گفتند مگر آن امتنان باشد که از شفاعت  
 امیر نزار و حضرت جبرئیل علیه السلام گفتند که یا رسول الله صای بیابان و نزار در اینجا  
 حکمت است که آمد و دیگر نماند و الله اعلم ای امتان می بداند که قرب و منزلت آن هزاره های  
 گویین را بهیست مراد از آنها و دیگر بدانند که قرب و منزلت اولاد و اتباع آن حضرت  
 صلی الله علیه و سلم اینچنین می باشد شرح او بقلم جنون راست آید بچند کوتاه و ایسلام  
 حضرت امام حسین و امام حسین ابن آن کننده در می شود و کشند عمر و عمر بقیه  
 وجود کز شریف بیشتر از مرتبه ای صید رضی الله تعالی عنه بودند بچند کوتاه

و الله اعلم بالصواب

من ماکره الایحای خالد  
 فاعالی الله الاسلام محمد اللوحی  
 در مسئله بر تقدیر آنکه عام و جا بهل بوده زید را که از جمله بادیان عظام و کبری ذوی الطهارت  
 است الامتال رسول اکرم صلی الله علیه و سلم از مواد اولاد  
 حافظ صبی شریف موجب التفریز بل موجب الکفر و کفر  
 کرب عار کمال لاصواته باشد زید عام با حکم از عمیه  
 از محراب حضرت رسول اکرم صلی الله علیه  
 همه الله علیه بر خلاف مذکور بتو در بلوغ  
 - احد شده با اسما

ایشان و خواجگ برود پیرا و شفیق روز جزا یعنی بنام حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه  
و سلم ظهور بصورت وجهی کلبی مانند کرده بودند حضرت امام حسین و امام حسین  
رضی الله عنهما از دور آمدند چهره شادان ایشان را در وجه کلبی پیدا شدند بان که از آنوی

ایشان برآمدند و کتانی کردند آنحضرت خواستند که هر دو شاهزاده را بگریزاند و در  
سازند حضرت چهره شادان گفتند که نه احدی بخاید من هر دو را خدمت کاری کرده ام و خدمت  
شانان را بخود لازم است فرمیدم یار رسول هر دو قتل فاطمه رضی الله عنها بطاعت  
مشغول میشدند و شاهزاده پادشاه کونین میگردیدند رضای بنای که در تقابل امر میکردند  
برو که هواره ایشان را بچنان نرسد که کنز در راه دست با بسیار کشید مشغول  
هر بودند آن کثرت باضات و طاعات خوابید و رضای تقابل امر میکردند و دست  
آسیای فاطمه میر قوی بسیار کشید نه اردن بر فتم دست آسیای فاطمه میگردیدم باز گفت  
یار رسول الله قرب عزالت که شاه آوده یاد دارند در نزد پروردگار چیست مراد از خفام راه  
منیت آنحضرت چون این سخن را شنیدند سجده شکر بجا آوردند بعد شاهزاده های  
کونین دست در بغل چهره شادان میگردیدند بیک رب العالمین با آنحضرت نگاه فرمودند که اینها چه  
میطلبند رسول علیه السلام گفتند که شما را در وجه کلبی پیدا شدند چرا که در وجه از جای  
هیانه هزی در بغل خود گرفته بآمد آنها معناد شده اند در حال حضرت چهره شادان دست  
در از کرده از بهشت زرینه شست همز سرشیت یک انار و یک آبله گرفتند بفرمان خدا  
تعالی در بغل خود انداختند حضرت امام حسین دست در از کرده ابارا گرفتند و امام حسین دست  
در از کرده انار را گرفتند حضرت علیه السلام پرسوزا جنبانند از آن جناب مبارکشان  
میرفت رسول علیه السلام گفتند که یا اخی چهره شادان فرزندان مرا خوشوقت کردید و درین باب  
گریه را بسبب چیست حضرت چهره شادان گفتند یا رسول الله انما جفا کار آنحضرت است  
را در مدینه زهر و بند و بکارا صد باره شوند و حسین را آوردند که بلا بگریه بر بلا بر ازین  
مبارکشان مرا بازند چو خوشخبره شوند رسول الله علیه و سلم چون این سخن

بعد از آنکه از حجاب من مبر فوگنه کان جویند و دست میدارند چو سید  
 علیه السلام فرود آمدند و گفتند که یا رسول الله این دو فرزند و پسر خود را دست مبارک  
 گفت یا اخی جبرئیل اولادنا و اکبادنا و ناپکون و دست میدارم که ایشان جگر باره مند  
 و روشنا را بر منند جبرئیل علیه السلام گفتند که ام این را دست از میدارید حضرت  
 صبا علیه و سلم گفتند برود و دست میدارم زیرا که این برود و کل از یک فصله و برود  
 میوه یک اصلند و برود در یک صفتند و برود را نیز بگفتند و برود یعنی از نفاخ عبد  
 منافه و برود لعل اقباب ماه شکافند و برود کوه بر یکدند و برود کوه کوه و برود  
 زمره بعد از دست از سپادند و برود جگر کوشه را بپولند و برود نور و برود  
 بطولند و برود این ابد الله و برود ببطور رسول الله و برود شرح یکس بقیه الله  
 و برود کبیر سید المرسلین یا اخی جبرئیل هر دو را دست میدارم جبرئیل گفتند  
 الهام نامه یا رسول الله از آنکه برود جگر کوشه را بر یکدند و برود از آنکه برود  
 پسته قمر بر بردارند چون خود خرقه شعوا انزلت من صفاة الله لقا صورت دست و هم نمویست  
 باد و پستان معامله بغیر کر کند و باد شمان بصورت چون این فرمان بجمع مبارک  
 آنحضرت صبا علیه و سلم در رسیدند بپوشد گفتند و باز نمودند آمدند آواز  
 دادند که یا اخی جبرئیل گوید فرزندان مرا آواز داده که در آنجا ندان مرا حضرت جبرئیل  
 گفتند امان جفا کار شما باز گفت یا رسول الله چند را در عهد من نه بر نه بود و صبیحه را در وقت  
 که بلا بر آید جدا سازند چون خود خرقه شعور رسول صبا علیه و سلم زار زار چون برود  
 نو بهار بگردد گفتند و گفتند ای یوسف من و بر صغون و سفاحه یقینک اولاد ی  
مجان یقینک ربان حجاب من امت یعنی امان من چون امان از آمد از نفاخت  
 من دارند با بخوا این فرزندان مرا بقدر رسانند این معامله را امان من عجیب  
 و غریب است و هم درین معامله تحسین میکردند حضرت جبرئیل علیه السلام باز و فرود  
 آمدند و سوره یوسف را آوردند و گفتند یا رسول الله مقاتلان امت شعی می  
 و کت کار نگار از برادران یوسف علیه السلام را نظر کنید که با برادران خود چه معامله  
 کرده اند اگر عاصیان امت شما با فرزندان شما این معامله کنند عجب ندارید صد باره  
 آیت درین باب فرود آمد و نقل و یکس است و غریب در کتاب اصید القصص روایت  
 مردیست از صحابه که بار رسوا الله لقا علیه اجمعین را در آن سلطان



پسر محمود و پسر صلی ایشان پسر عبدالله و پسران ایشان پسر امیر قبا و  
 و پسر صلی ایشان پسر امیر جمالدین و پسر صلی ایشان امیر سلطان جلال  
 الدین و پسر صلی ایشان آن قطب الاقطاب غوث الاوقات و کاشف مکه شریف  
 شاه مشایخ لاریه زمره صلوات بر او شد از باب سلوک یعنی حضرت پسر امیر نظام الدین  
 ولی بوده اند و پسر صلی ایشان پسر شاهی اصف شاه و پسر صلی ایشان حلیم  
 خواهر ایشان و پسر صلی ایشان خواجه نذر خواهر و پسر صلی ایشان خواهر علی خواهر  
 و پسر صلی ایشان کاتر خواهر ایشان و پسر صلی ایشان خواهر ایشان و پسر  
 صلی ایشان سلطان خواهر و پسر صلی ایشان پیمان خواهر و پسر صلی  
 و خان مجر خواهر و ایشان خواهر و پسر صلی سلطان خواهر ایشان

است عزیز و لطیف در کتاب احسن شرح در بیان طریقت آن کبار  
 نعم علیهم اجمعین چون آن در دیباچه شریف در بنهای طریقت آن بحر ذخیر  
 فتن و کوه شایان فرزند ولایت یعنی دو قره العین حسین و حسن بر پا آمد و جو  
 احمد روزی حضرت رسالت فناء صلی الله علیه و سلم آن دو شاهزاده را  
 در کنار گرفتند گویا آفتاب و ماه تاب از یک برج طلوع کردند هنوز قیامت نآمده  
 جمع شدند و لقمه مشایخه می افتاد بر کجا و بر همین بود در کنار خود دریا بود و بر  
 کجا در همین بود بر مدار اوچ سپها بود بدانم تا آن کنار را معین گویم روایت  
 بخندند آنها اللولوب و المرحله خواهر عالم صلی الله علیه و سلم گاه لب بر لب حسین مینما  
 و نود و گاه روی بر روی حسین مینمایند فرمان قهر الهی بر پسران از محبت جلد

نور در وصف اول است اگر جمیع اشجار عالم شود و جمع بجای رسد اول  
معموم از توصیف آن مبین خواهد شد بعد از حمد و ایوب العالیایا و کلمت  
مختصه علیها صلوات الله علیهم و سلم نسبیان

و پسر صلی ایشان آن جگر بلند نوزادان بهار آن سلطان بلاد بغداد آن جمع  
پسر آل آن ندیم بارگاه بکر بان شهر بار محمد فقود فیا وان شهسور بلایا بر بلاد نوزادان  
فاطمه زهر فرزند علی المرتضی جگر کوش حضرت محمد معطف صلوات الله علیه و سلم امام حسین رضی الله تعالی  
عنه است و پسر صلی ایشان آن سلطان العارفین بر بیان المکاشفین فی سوره المدیة  
المصفا امام العالمین قطب الحقیقین یعنی حضرت امام زین العابدین رضی الله عنه و پسر صلی ایشان  
آن مصلحان با سجدات و شوی کل آفاق یعنی حضرت امام جعفر صادق علیه السلام و پسر صلی ایشان  
آن در و ربایا شریفیت و راهنمای راه طریقت و شیوایا همایکان راه دین آن رخسای ارباب  
یقین و کاشف الهی از رتبه العالمین یعنی حضرت امام جعفر صادق رضی الله عنه است و پسر صلی ایشان  
آن هست پسر شیخا و عارف ربان و جگر کوش حضرت شاه مرتضی علی و نسل حضرت زین  
هدایا یعنی حضرت امام موسی رضا و پسر صلی ایشان پسر امام علی اصغر و پسر صلی ایشان  
پسر صدیق و پسر صلی ایشان پسر منتخب و پسر صلی ایشان پسر هشتم و پسر صلی  
ایشان پسر رفیع و پسر صلی ایشان پسر دستان و پسر صلی ایشان پسر  
اشرف و پسر صلی ایشان پسر کامل و پسر صلی ایشان پسر شریف و پسر صلی  
ایشان پسر حسین و پسر صلی ایشان پسر اسماعیل و پسر صلی ایشان



و اسیران صلیبی سپید سلطان حورامه ایشان سپید پیلیم خورامه ایشان  
سپید پیلیم خورامه ایشان و سپید پیلیم خورامه ایشان  
سپید بناد در حورامه ایشان این پنج اسیر لوده رفتند  
محمد خان اولی سپید سلطان ایشان

تغییر شده باشد بلا سبب شرعی و در حدیثی که  
درین مبحث که از جمله سادات است  
داده اند بجز نسبت مطهره و غیره و بگفت  
بسیار باشد و قول آنست که موجب آنست  
و ما مقبول و محقق شد شرح شریف باشد  
تو بر و با ندرت باشد و تعالی اعلم



تغییر شده باشد بلا سبب شرعی و در حدیثی که  
درین مبحث که از جمله سادات است  
داده اند بجز نسبت مطهره و غیره و بگفت  
بسیار باشد و قول آنست که موجب آنست  
و ما مقبول و محقق شد شرح شریف باشد  
تو بر و با ندرت باشد و تعالی اعلم

تغییر شده باشد بلا سبب شرعی و در حدیثی که  
درین مبحث که از جمله سادات است  
داده اند بجز نسبت مطهره و غیره و بگفت  
بسیار باشد و قول آنست که موجب آنست  
و ما مقبول و محقق شد شرح شریف باشد  
تو بر و با ندرت باشد و تعالی اعلم

دو قال انما سید و اولاد او قال  
است سید و اولاد او  
سوره انفکات

قال رسول الله صلی الله علیه و سلم من اولادی فقد اکرمتی و من اکرمتی فقد اکرمت الله تعالی و من اکرمت الله  
اولادی فقد اکرمت الله تعالی و من اکرمت الله تعالی فقد اکرمت الله تعالی  
برضا میرزا باب دولت و واضح و لاج با دکه این بنیاد شریف را از تنگی کند به زیاده و نقصان  
برداشته در تاریخ شعبان معظم سال ۱۰۰۰ هجری در حضور علمای عظام ایشانه خواجه شریف  
اسید الله خواجه ایشانه بشهادت جمعی مسکین عدول بیغوث رسیده چنانچه در بالا  
مبیین است پس صلی ایشانه خواجه ایشانه سپید پلطان خواجه ایشانه سپید پلیمان خواجه ایشانه  
و سایر صلی سپید پلطان خواجه ایشانه سپید پلیمان خواجه ایشانه



بوده اند و پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند

بوده اند و پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند

بوده اند و پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند  
پسر علی بن ابی طالب بوده اند

الحجین  
فاخر ابان العموی  
افضل بن محمد بن  
رسول صاحب الهدی سلم  
عجل

منقول است غریب و نفاست لطیف در کتاب احسن القصص مروی است از جمله  
کنار رضوان اللہ تعالیٰ علیہم اجمعین

عنهما عند الفقہاء  
شرح نیز در  
فارس بن محمد بن ابی طالب  
رضی اللہ عنہما  
والحجین

الحجین  
الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب

ما افق  
عنهما اجمعین  
درین مہند بر تقدیر اندک مسلمانان صاحب خیرات من اللہ

الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب  
الانجلی علی سید الامام از جاب

بیع المنقولات  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم

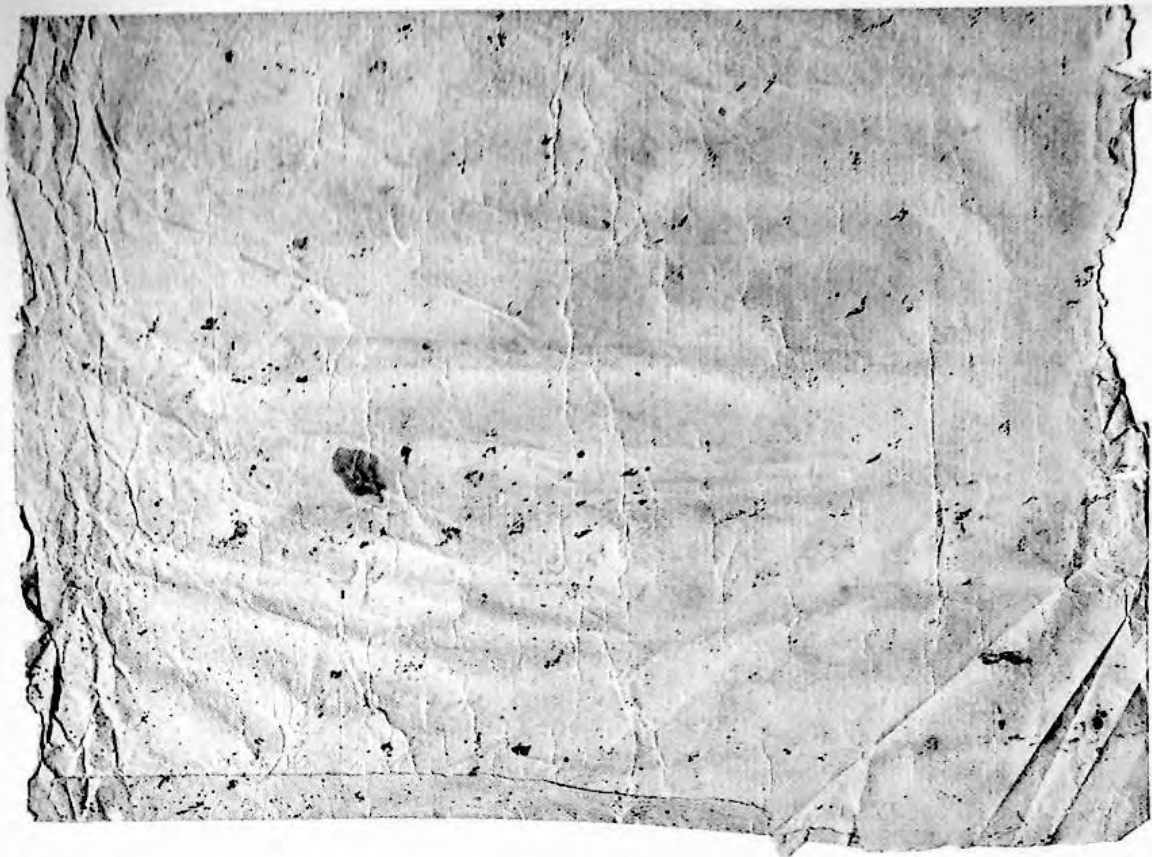
والله اعلم  
خود را قصه کرده با اولاد امام شہید دست کرد بر او جسکو شہر حضرت رسول خدا صلی اللہ علیہ وسلم  
بنا بر حصول ثواب اخروی بکسب بویط مظلوم و غمناک مصرف نذر صدقه  
و صدقه مذکور فقراء اولاد امام زاده مذکور باشد که اربابان درین صورت  
احمد ان مخلصان حضرت مذکور بر اولاد مذکور نذر صدقه که در صورت مذکور

عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم  
عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم











قال النبي عليه السلام  
فقد آتاني من آتوني  
فقد آتاني من آتوني

قال النبي عليه السلام من آتاني من آتوني  
فقد آتاني من آتوني

بسم الله الرحمن الرحيم

الحمد لله الذي توكلت عليه الانبياء والاولياء  
والاولياء والاولياء

وأي محمود بهر مکتب وای مذکور بهر بیان  
وای معروضت بهر جیب ای نسیم فدایت  
فدایت

انبیاء و اولیاء تا بسیر از عقاب صد و صد صف  
بدرقیه وفا آن انجیبات صفا با حلاوت  
و حلاوت

علیه فضل التحیته و السلام بعد از حمد  
جیب اعطاء و انت حضرت سید السین  
سید السین

جهاد با رفیق حضرت زکریا و ولد  
نقیض الله هو برشتان نسیب شیب  
شیب

در رشته خری آوردند در تاریخ ماه جمادی  
الاولی ۱۲۶۲ هـ بود که نوشتند

نسیب عالی فرزند یکبند نورالابصار  
آن سلطان بلا و شتیاه و آن حرم میرآله  
و آن نریع با حلاوت

و آن شهر با رفیق و فنا و آن شهید  
دشت کربلا بر بلا نور چشم فاطمه  
فاطمه

محمد مصطفی صلی الله علیه و سلم  
حضرت امام حسین و فرزند آن  
عنه است

ثمان مائة من الجنة مسطرة مائة عام ومن صلى ركعتين فيها فكأنما صلى ركعتين في مكة ومن  
 دخل فيها خرج من ذنوبه كيوم ولدته أمه صدق يا رسول الله ومن بلغ الفارسين غفر الله تعالى  
 ما تقدم من ذنوبه وما تأخر ومن مات بعد ذلك مات شهيداً مغفوراً وكان موته موت الصديقين  
 والشهداء الصالحين ثم قال والذي بعثني بالحق نبياً ليس للمناق والمجاهل عن  
 هذا نصيب الا يومنون صدق يا رسول الله صلا الله عليه وسلم

ومن  
 كذا التفسير  
 مفصلاً



كذا هام  
 بعضي من غير نسخ  
 بعضي من غير نسخ  
 بعضي من غير نسخ  
 بعضي من غير نسخ

لم يكلك الملك الاعلى وما قوله علمه الا ان ضلوا للذليل اعلى من

وربما تملكه بر تقدير انك اعطى صدقات و تطوعات و زكوة اموال خود يا بر اغنيا بقول  
حضرت امام اعظم مطا و بر رواية مفتي باعلما لعظام لتفسيح الخمس و بيت امان بر فقر آل  
باشم في زماننا مشرور و جازي باشد بشر انطيانه ينوا توجروا باشد و همد علم



ولا يصرف الى بني باشم و هم آل عدا و آل عباس و آل جعفر و آل عقيل و آل عمارت بن عبد مطلب  
ولا الى موالهم اى معتق هؤلاء و عن ابي حنيفة مر لا باس بالصدقات كلها على نبي باشم قالوا  
ناخذ بجواز مصرف الصدقة الى نبي باشم محمدين و روى ابو عنتمة مر عن ابي حنيفة مر  
انه يجوز دفع الزكوة في زماننا الى الهاشمي و انما لا يجوز في ذلك الزمان لصف الحسن اليهم مختص  
خزانة و يجوز دفع اخراج الى العلوي جوا بر ايميه و سوت مشير الى جواز صرف التطوع  
اليهم و كذلك اصراف بعضهم الى بعض عنده جامع الرموز و في شرح الآثار لا يصرف التطوع  
اليهم عندهما و عن ابي حنيفة مر اروايتان و با لجواز ناخذ لان احبته مخصوصة بزانه صلى الله عليه  
وسلم جامع الرموز

بذ الحديث الفارسين

روى عن عبد الله ابن عباس رضي الله تعانه قال كنا جالس عند رسول الله صلى الله عليه وسلم  
فضحك النبي صلى الله عليه وسلم فقال اسئلني في ضحكك قلنا ما ضحكك يا رسول الله فقال صلى  
الله عليه وسلم اتاني جبرئيل عليه السلام فقال يا رسول الله ان الله تعالى قال لك سلام و ارسلني اليك  
بهيشة قلت ما تلك البهيشة يا جبرئيل قال من المشرق نكوة يقال لها فرغان و يسرى الفارسين  
قلت و ما حالها يا جبرئيل قال فتح الله تعالى لها من الجنة قلت و ما ثوابها من يبلغها قال من  
من مكث فيها يوم و ليلة فكانما حج بيت الله و جاهد في سبيل الله اربعين الف مرة مع  
الانبياء و المرسلين و من كبر تكبيرة فيها فكانما اعتق الف رقبة من اولاد اسماعيل  
عليه السلام و من اكل لقمته فيها حرم الله تعالى جسده عن الناس و من شى خطوطين فيها بنى الله  
تعالى قصرين من الجنة مسرحة مائة عام و من صلى ركعتين فيها فكانما صلى ركعتين في مكة و من

الحديث  
قال النبي صلى الله عليه  
وآله و سلم  
كلت  
ما روى  
من  
الحديث  
فان  
الصدق  
على  
الصدق  
على  
الصدق



نقل صاحب الكشاف عن النبي صلى الله عليه وسلم انه قال من مات علي حبال محمد مات شهيدا الا ومن مات  
 علي حبال محمد مات مغفورا له الا ومن مات علي حبال محمد مات ثانيا الا ومن مات علي حبال محمد مات  
 مؤمنا استكمل الايمان الا ومن مات علي حبال محمد مات بشرة ملك الموت بالجنة ثم منكر وكبير الا  
 ومن مات علي حبال محمد يترقب الى الجنة كما ترقب العروس لمبيت زوجها الا ومن مات علي حبال محمد  
 فتح له بابان الى الجنة الا ومن مات علي حبال محمد جعل له قبره مزار ملائكة الرحمة الا ومن مات علي حبال  
 آل محمد مات على سنة وجماعة الا ومن مات علي بغض آل محمد جأ يوم القيامة مكتوبا بين عيني يمين  
 رحمة الله الا ومن مات علي بغض آل محمد مات كافرا الا من مات علي بغض آل محمد لم يشم رائحة الجنة نذاهو  
 الذي رواه صاحب الكشاف وانا اقول محمد صلى الله عليه وسلم نزل امرهم اليه فكل من كان امرهم اليه اشد  
 واكمل كانوا هم الال ولا تسكن فاطمة وعليها وحسن وحسين كان تعلق بينهم وبين رسول الله صلى  
 الله عليه وسلم اشد لتعلقات وهناك معلوم بالنقل امتواتر فوجيان يكونوا هم الال قسرية كغيره  
 في ذيل قوله تعالى الامودة في القرية جلد ٢ صفحة ٢

لم يترك الملك الاعلى وما قولهم فيهم الا انه ضلوا للرب تعالى جميعا  
 ونسبوا بر تقدير انك سيد شاه كجمن فواجب ارجله سادات حسينية صحيح النسب است وقال محمد  
 ارجله سادات نبوده شيئا من فواجب ابانت نوده ست بستم يا بعدم قول سيادات ان در ميم بصورت  
 سه حرم مطهر غا بر شاتم ان اشد تعزير كه سي ونه دره ست واجب لازم مي شده باشد  
 يانه و شتم ان سبب خسران دنيا و در خودي ميشده باشد يانه بينوا توجهوا باشد و

من قال الناسيد وقال الاخر است بسيد فمواتم فيجد يمونة لفضا و فاسيد به منسوب الى اولاد  
 فاطمة رضي الله عنها كالحسن والحسين رضي الله عنهما يمونة وقصبي التعزير تسعة وثلثون سوطلا يدانية  
 وباركنا بالاجل لشرعنا لودب زجر امي لا يعود الى مثل و يتعظ بغيره محيط وقيل ان كان مسبوب  
 من الاشراف كالتفقا وعلوية يعز لان يلحقهم الوجنة وان كان من العامة لا يعز و هذا حسن يدانية وقصبي



كذا في نسخة قديمة  
 كذا في نسخة قديمة  
 كذا في نسخة قديمة







چشم امهات سفلیه مغزبهر از اولاد پیغمبر خیر الزمان در عالم خیال تصور نموده اند و حضرت ام شیب  
 مقدمات شجره متبرکه و از تسوید نمره میمونه است که هر یک از اولاد پیغمبر علیهم السلام که نمره نبوت و شجره  
 و دو دمان خلافت اند که قال النبی علیه السلام اولادنا اکبانا بس تعظیم و تکریم هر یک سیادت پناها  
 و نجابت نهان بر خواص و عوام واجب است که علمای عظام فتوی داده اند که ایات سادات کفرت  
 از جهت آنکه ایات ایشان تاثیر میکند با حضرت صلی الله علیه و آله مکان انجمنیه و لمضمون حدیث الهیوی  
 الولد خیر الوالد تعظیم الولد استلزم تعظیم الوالد و تحقیر الولد استلزم تحقیر الوالد کذا فی المعنی  
 اشارات و کانی و شافی بس تحقیر و سب آنها موجب کفر و آثم عظیم باشد لاجرم ایشانان  
 از سایر ناس برتر و عالی تر میباشد لعلوی فضل من العالم و ان کان امیالا من اولاد الرسول و اولاد  
 فضل و اشرف المخلوقات و کذا اولاده برمانه و لایحوز للرجل العالم متقی ان یکسب فوق العلوئی  
 لانا سوة فی الدین محبط بس بر مردمان عاقلان واجب لازم است اکرام و احترام این جماعه  
 عزیزان بجای آنکه دیگر ونده و وعید در حق این جماعه در برکت بظاہر است تا اینکه در تعظیم  
 ایشان اجمال و رزیده و یا تحقیر ایشان نموده خود باران کال دنیوی و دهران خودی مبتلا گردانیده  
 محروم از شفاعت سید المرسلین نگردانند قال النبی علیه السلام من اذی اولادی حضورا و غیبه  
 حرمت علیه شفاعتی و ایضا قال علیه السلام من اکرم اولادی فقد اکرم منی و من کرم منی فقد اکرم الله تعالی

مسکوة شریف من نبت

اینست نامه سیدان صحیح التنبی حبیبه

جناب استایام احرار و مقتدای تعلین حضرت امام حسین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان  
 العارفين و برهان محققین حضرت امام زین العابدین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان علامه الاوائل و  
 علامه الاواخر حضرت امام محمد باقر رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عارف عاشق و رهنمای مواتی حضرت  
 ایام جعفر صادق رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عمده الاکارم و زبده الاعاظم حضرت امام موسی کاظم  
 رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان کان صفا و تاج المصفا حضرت امام موسی الرضا رضی الله عنه و پسر صلبی  
 ایشان مخلص متقی مقتدای جمیع صفی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان محبت دین نبوی  
 و برهان ملت مصطفوی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان موبته تجریدی و  
 خواص معرفت بحقیقه حضرت امام عسکری رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حضرت امام علی صفر و پسر صلبی



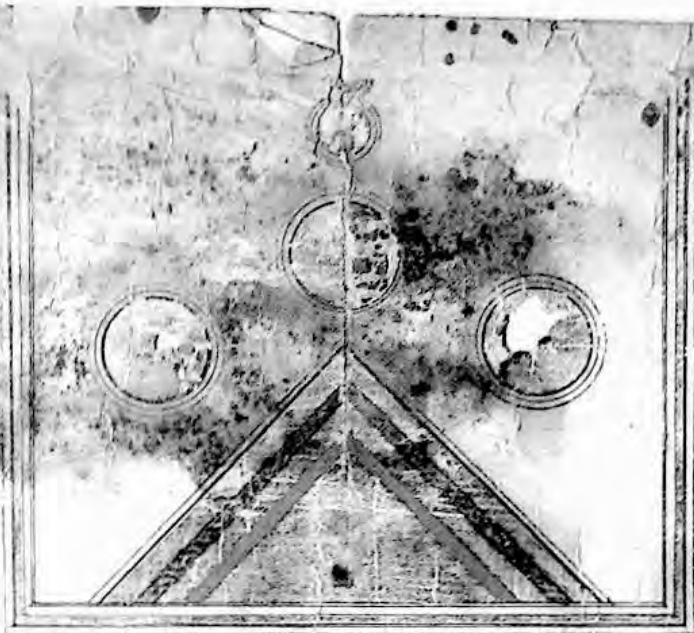
عین اخبار



دست مونس  
 عالم در همه عالم  
 حاجت بخش خرد و دل  
 حضرت ام شیب

آب کل نسل و بنده شاخ کل هر جا که روید هم کل است تخم مل هر جا که جوشد هم مل است که از مغرب سرزند و نور  
 سزاعین نور شیدست پنجره دیگر بعد از حمد و ایه بطلا و لغت حضرت فاضل البرا بایر قمیر منیر فصاحت  
 قرن و بلاغت این مردمان مکتوف باد که چون راده حضرت باری تعالی تعلق بر خلق نوع بنی انسان یافت بقیل  
 حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه و آله اولاً نور محمدی را خلق نمود که قال النبی علیه السلام اول ما خلق الله تعالی  
 نوری بعد از آن افلاک و سماوات و ما فیها و زمین و ما علیها خلق نمود بعد از آن حضرت ابولہبشہ آدم  
 صفی با بنا فرمود نور محمدی را در چہنہ آدم ثابت کرد انیدہ بلائکہ کرم فاسجد و الادم خطاب فرمود  
 بعد از آن حضرت آدم را بخلعت خلافت معزز کرد انیدہ حضرت جوایم ابولہبشہ ایشان ساخت  
 چون از حضرت آدم حضرت شیث متولد کرد دیدند نور محمدی بر شیث انتقال نمود انچنین است بطنا  
 بعد بطن تا محمد علیہ السلام بعد از آن پسرشان حضرت ادریس و پسرشان انوش و پسر او قینان و پسر او  
 مهلائیل و پسر او ادا بار و پسر او متوشلخ و پسر او ادین و پسر او لاملک و پسر او اخنوخ و پسر او حضرت  
 نوح علیہ السلام و پسرشان سام و پسر او ارمخند و پسر او شاخ و پسر او غابر و پسر او مانع و پسر او  
 ارغو و پسر او شاروخ و پسر او ماخور و پسر او آزر و پسر او حضرت ابراهیم خلیل الرحمن و پسرشان  
 حضرت اسماعیل ذبیح ہد و پسرشان قنبر و پسر او حمل و پسر او ثابت و پسر او سلمان و پسر او  
 یمنع و پسر او ادین و پسر او عدنان و پسر او معد و پسر او نصر و پسر او منظر و پسر او الیاس و پسر او  
 خزیمہ و پسر او کنانہ و پسر او نذر و پسر او مالک و پسر او فہر و پسر او غالب و پسر او لوی و پسر او  
 کعب و پسر او مرہ و پسر او کلایع و پسر او قحقی و پسر او عبد مناف و پسر او ہاشم و پسر او عبد مطلب  
 و پسر او عبد مہد و پسر او حضرت رسول خدا چون وقتیکہ نور محمدی از جبہ عبد مہد بی بطن آمنہ مادر او  
 رسول ہندتعال نمود جناب حضرت سید المرسلین و خاتم النبیین در شہ ربیع الاول در غم اخیل بعثت  
 وجود شہود طلوع نمودند و از امامت ان مؤمنین حضرت خدیجہ کبری را بکلخ خود مشرف ساختند  
 و از شان کنیز کرد کہ یعنی بلبلہ فاطمہ زہرا رضی اللہ عنہا متولد کرد دیدند حضرت محمد مصطفی صلی اللہ علیہ  
 و آلہٖ و سلم بالہامات غیبی و بوجہی ہای لاری بان شیر پیشہ شجاعت و سپہ سالار میدان کرامت ہند ہند  
 الغالب علی ربنا بطالب رضی اللہ عنہ عقد کلخ نمودند و از صلب حضرت عالی المرتضی آن ہر دو در کبیت  
 و آن ہر دو کل کیچمن و آن ہر دو جگر گوشہ مصطفی و قرۃ العینی مرتضی و نور العینی فاطمہ زہرا یعنی حضرت  
 امام حسن و امام حسین رضی اللہ عنہما با صل و وجود آمدند کہ انہما یخرج منہما اللؤلؤ والمرجان و جو رعین  
 لم یظہرین من قبلہم ولا جان چون دیدہ آبا علویہ خوبتر از فرزندان پیغمبر علیہ السلام مولودی ندیدہ و





سوره التوریه

الحمد لله الذي تورق قلبه بالأسيا والاوليا بانوار المعاني والبيان، وجمي من نفس فضله على  
المران ينابيع الحكمة والبيان، وكشف حقائق التنزيح وتمام التاويل بعظم العقل والمنطق والبرهان  
هو الذي انزل التوريه والابجيد من قبله للناس وانزل الفرقان باسمه شامل المفيض المقدس لكل  
الموجود، المنور الخرج من ظلمات لعدم بانوار الجود، اى محمود بهر لسانى، واى موجود بهر مكانه، واى  
معروف بهر حسابى، واى نسيم عنایت مزین کاشع دلماى نسیا واولیا با بر اعرفان، واى  
نفحات لطف بی غایت مروج میادین بر اثر عارفان، واى خورشید ذات نور بخش ظلمات  
ممكنات را بانوار تجلی وجوده المفيض نسیبى باوج هستی رسانیده، واى رحمت جمعی وهدایت  
کریمی ذات مخصوصه بسیار از قیده هستی موهوم ربانیده، و جان شایز ابعاد از تجرع شربت فنا شربت  
شیرین بقا چشاییده، وجودات شریکه این کرده باشکوه، با سبب هدایت خلائق گردانیده، حمد  
بیحد و سپاس بیقیاس حضرت الوهیت اساس مالک الملک را جهره ازمان بانوار یقین لایح ساخته، و  
رومی زمین با بانوار قدرت ظاهره و باضح ساخته، و بسبب غیر انما مسطح گردانیده مقروم برنده کانه  
خود گردانیده که وجعلنا الارض فرشا و خواب اجت بنا بر رفت و مرمت بر بنده گان عنایت فرموده

وقد اطلاق اسم التوحيد على والده وتقدرا لاداءه  
عاقبة الوالد صلوات الله وسلامه عليه  
وهذا الجليل عليه السلام

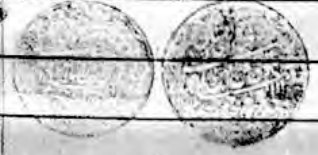
والله اعلم من العالم وان كان اميالا من اولاد رسول الله  
اشرف من سائر المخلوقات وكذا اولاده في فناء  
وان كانت المرأة سيدة فالجنس ان يكون ولدا جامع الوعاء





وعن ابن جنيفه سره لا بأس بالصدقات كلها علي بن بابشتم قال طحاوي ناخذ بجواز مصرف الصدقة علي بن بابشتم  
 في الدين ويجوز دفع الخراج الي العلوي جواهر مينييه وسوقه مشير الي جواز مصرف التطوع اليهم  
 وكذا مصرف بعضهم الي بعض عنده جامع الرموز وفي شرح الآثار لا يصرح بالتطوع اليهم عندهما وعن  
 ابن جنيفه سره وايسان وبالجواز ناخذ لان الحرمة مخصوصة بزمانه صلى الله عليه وسلم

لا يكفر الملك الاعلى بقوله فله الاملاك ضوفا للالتعلي عليه جميعا  
 ورمى سلبه بر تقدير انك سيد نور الدين فواجه شيان ولد سيد شياخان فواجه مذكور اجملة سادات  
 حسينيه صحيح النسب بت و تاش محمد كه از جمله سادات نبوده سيد نور الدين فواجه مذكور اجملة  
 نموده ست ابشتم يا بعدم قول سيادات ان در بين صورت ستم مصطهم غرا بر شاتم ان  
 اشد التعزير سي و نه دره ست و اجبه لازم مي شده باشد و شتم ان سبب خسران بنوي وجود  
 مي شده باشد يانه بينوا توجروا باشد و باشد و بعد علم ايشوا



من قال اننا سيد وقال الآخر است بسيد فهو انتم فمهمون لفهادي فالسيد هو انسوب الي  
 اولاد فاطمه رضي الله عنها كالحسن والحسين رضي الله عنهما ميمونه لفهادي و باز كتابه لايجل شرعا  
 يوجب زجر اجتي لا يعود الي مثل و يتخط به غيره محيط و قيل ان كان سبب من الاشراف كالفقهاء  
 والعلوية يعزروا لانه يلحقهم الوحشه وان كان من العامة لا يعزروا بها من هيا في فصل التعزير  
 واقصى التعزير سبعة وثلاثون سوطا هيايه خالبات افضل العبادات وبقول سبب اعلم  
 لوقير الاولاد استلزم توفير اولاد وحقير الاولاد مستلزم عطفه الوالد من سبب اولاد رسول الله عليه

بر ضمایر ارباب عین دولت و بر خواطر اصحاب یقین ملت واضح باد که نسب سید نورالدین خواجه ولد  
 سید اشیا نجاب خواجه مذکور بر وجه مسطور در نزد قضات هوا تیمم فی الذیل شهادت سید محمد رسول  
 خواجه ولد سید محمد نظیر خواجه و سید شاداجن خواجه ولد سید خالق خواجه و نیز نسبتاً قدیم  
 که در ایامی حجاز خواجه کان حسینی دال است بر نبوت نسب شیامان و سیادت آنها در مابین خویش  
 عوام اظهر من الشمس است بنا علیه ۱۳ رجب المکرّم ۱۳۳۲ بود که حکم نمودند شب سیادت  
 سید نورالدین خواجه مذکور حکماً صریحاً با معاً جمیع اشراف صحت احکام این بود صورت وقوع  
 که تحریر یافت و کان ذلک عند احد اول ائمتنا

ثابت کرده ایم



لَمْ يَكُنْ الْمَلِكُ لِعَالِيهِ وَقَوْلُهُمْ لَمْ يَكُنْ الْمَلِكُ لِعَالِيهِمْ تَعَالَى عَلَيْهِمْ جَمِيعاً  
 و درین سند بر تقدیر آنکه عطاسدقات و تطوعات اموال خود با بر غنیمتاً بقول حضرت امام عظیم  
 و بر روایت مفتی بهاعلم اعظم لتفصیح الخمس و بیت امان رفراً الی ما شئتم فی زماننا مشروع و جایز باشد  
 کسر خط یا نه پنوا توجروا باشد و باشد و مهد عام بهود



آنها موجب کفر و آثم عظیم باشد لاجرم ایشان از سایر ناس برتر و عالم تر میباشد نه العلوی فصل و  
 من العالم و ان کان میلان من اولاد الرسول ام الرسول فصل و اشرف المملوقات و کذا اولاده بر ما  
 و لا يجوز للرجل العالم المتقی ان یجلس فی العلوی لانه اسوة فی الدین محیط بر سر بر و مان عاقلان  
 واجب لازم است اکرام و احترام این جماعه عزیزان بجای آرند که دیگر وعده و وعید در حق این جماعه  
 در هر کتاب ظاهر است تا که این عظیم ایشان احوال در زید و یا بقیه ایشان نموده خود با بلنکال نبوی  
 و مختار آن خودی مبتلا گردانیده مجرم از شفاعت سید المرسلین نگرداند قال النبی علیه السلام من اذی  
 اولادی حضورا و غیبه جرمت علیه شفاعتی و ایضا قال علیه السلام من اکرم اولادی فقد اکرم معی و من اکرم  
 فقد اکرم تعالی مشکوة شریف اینست نسبت سیدان صحیح نسبت حسینه  
 جناب استطالب امام احمرین و مقتدای تعلیم حضرت امام حسین رضی الله عنه و تسبیحی ایشان سلطان  
 العارفین و سند کما شریف حضرت امام زین العابدین رضی الله عنه و تسبیحی ایشان قدوة الابرار و عمدة  
 المعاصر حضرت امام محمد باقر رضی الله عنه و تسبیحی ایشان عارف عاشق و رهنمای موانق حضرت امام جعفر  
 صادق رضی الله عنه و تسبیحی ایشان عمدة الاکرام و زبدة الاعاظم حضرت امام موسی کاظم رضی الله عنه و  
 تسبیحی ایشان مکان صفای تاج الاصفیا حضرت امام علی موسی الرضا رضی الله عنه و تسبیحی ایشان مجلس  
 متقی و مقتدای جمیع صفی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و تسبیحی ایشان حجت دین نبوی و بر تان  
 ملت مصطفوی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و تسبیحی ایشان سلطان موهبت تجریدی و خواص  
 معرفت تحقیقی حضرت امام عسکری رضی الله عنه و تسبیحی ایشان حضرت سید امام علی اصغر و تسبیح  
 صلبی ایشان حضرت سید صدیق و تسبیحی ایشان حضرت سید منتخب و تسبیحی ایشان حضرت سید  
 بشام و تسبیحی ایشان حضرت سید لافح و تسبیحی ایشان حضرت سید و باب و تسبیحی ایشان  
 حضرت سید شرف و تسبیحی ایشان حضرت سید کامل و تسبیحی ایشان حضرت سید شریف و تسبیح  
 صلبی ایشان حضرت سید حسین و تسبیحی ایشان حضرت سید محمود و تسبیحی ایشان حضرت سید  
 عبد الله لقب بکیران و تسبیحی ایشان حضرت سید ضیا الدین و تسبیحی ایشان حضرت سید حسام  
 الدین و تسبیحی ایشان حضرت سید نظام الدین ولی و تسبیحی ایشان حضرت سید شاه مغر و  
 تسبیحی ایشان سید حسین شاه و تسبیحی ایشان سید کرام الدین شاه و تسبیحی ایشان سید شرف  
 الدین شاه و تسبیحی ایشان سید شاه ریم خواج و تسبیحی ایشان سید عزیز خواج و تسبیحی ایشان  
 سید بزرگ خواج و تسبیحی ایشان سید ایشان جان خواج و تسبیحی ایشان سید نور الدین خواج  
 و تسبیحی ایشان سید ایشان خواج و تسبیحی ایشان خواج



قال النبي عليه السلام اول ما خلق الله تعالى نوري بعد ان افلاك وسموات وما فيها وارض وما عليها خلق نمود و  
 بعد از آن حضرت ابوبشر آدم صفتي با شرافت فرموده بود محمد را در جنبه آدم عليه السلام ثابت گردانيد و بماند  
 كرام امر فاجد و الا آدم خطاب بعد از آن حضرت آدم بجماعت خلافت مغرور گردانيد و حضرت خوي ام الميراث  
 جفت نشان ساخت چون از حضرت آدم حضرت شيث متولد گرديدند نور محمد بر شيث انتقال نمود و همچنين  
 است بطنا بعد بطن تاح حضرت محمد عليه السلام بعد از آن بر پيشان حضرت ادريس و پيشان انوش و پيشان  
 قينان و پيشان ارميا و پيشان ايل و پيشان اودبار و پيشان اوشوخ و پيشان اودين و پيشان اولادك و پيشان اوشوخ و  
 پيشان حضرت نوح عليه السلام و پيشان اسم و پيشان ارفخشذ و پيشان اوشاخ و پيشان اوعار و پيشان اوعار  
 و پيشان اوشوخ و پيشان اوشوخ و پيشان اوماخور و پيشان اوزر و پيشان اوزر و پيشان اوزر و پيشان اوزر و پيشان اوزر و پيشان اوزر  
 و پيشان حضرت سما خيل فرج همد و پيشان قنذار و پيشان او حمل و پيشه او ثابت و پيشه او سلمان و پيشه  
 او ميع و پيشه او دين و پيشه او عدنان و پيشه او معد و پيشه او نصر و پيشه او مظهر و پيشه او الياس و پيشه او خزيمه  
 و پيشه او كنانه و پيشه او نذر و پيشه او مالك و پيشه او غالب و پيشه او لوي و پيشه او كعب و پيشه او مروه و پيشه او  
 كلاب و پيشه او قسي و پيشه او عبد المناف و پيشه او باشم و پيشه او عبد المطلب و پيشه او عبد مدهد و پيشه او حضرت  
 رسول الله صلي الله عليه و آله چون وقتيكه نور محمد مصطفي صلي الله عليه و آله از جنبه عبد مدهد بطن آمدن مادر رسول  
 انتقال نمود و جناب حضرت سيد المرسلين و قائم النبيين در شهر ربيع الاول در عام الفيل بعرضه وجود شود  
 ظهور نمودند و از امهات المؤمنين خديجه كبرى رضي الله عنها را بلكل خود مشرف ساختند و از زنان  
 كبري كه در كه يعني پادشاهان رضي الله عنها متولد گرديدند حضرت محمد مصطفي صلي الله عليه و آله با امهات غيبي  
 و بوجيهاي لا يري بل ان شيرينه شريعت و سپه سالار ميدان كرامت همدند غالب علي بن ابي طالب  
 كرم همد و همد عقد نكاح نمودند و از صلب حضرت علامه رضي الله عنه و بلكر كوشه مصطف و آن هر دو قره  
 العين رضي الله عنه و آن هر دو نور عين فاطمه زهرا يعني حضرت امام حسن و امام حسين رضي الله عنهما با صل  
 وجود آمدند كه نمايخ منها اللؤلؤ و الرمان و مور عين لم يظن من نيس قبليم ولا جان چون دیده آباء  
 علويه خويتر از فرزندان پيغمبر عليه السلام مولودى نديده و چشم امهات سفليه مرغوبتر از اولاد پيغمبر اخرون  
 در عالم خيال تصوير نموده القصص غرض از تمهيد مقدمات تجرّه متبركه و آرزو سويده ثمره ميمونه  
 آنست كه هر يك از اولاد پيغمبر عليه السلام كه ثمره نبوت و شجره ولايت اند كه طاهي النبي عليه السلام اولادنا  
 اكبوا و نايست تعظيم و تكريم هر يك سيادت بنا بان و نجابت نسا بان بر خوام و عووم واجب است كه  
 علمای عظام فتوى داده اند كه امانت سادات كفرست از جهت آنكه امانت نشان تاثير ميكن با حضرت  
 صلي الله عليه و آله مكان انجزيه و لمضمون حديث النبوي الولد خير الوالد العظيم الولد مستلزم للعظيم  
 الوالد و تحقيه الولد مستلزم لتحقيه الوالد كذا في المعنى كافى و مستلزم اشارات بس تحقيه و سب  
 آنست كه هر يك از اولاد پيغمبر عليه السلام از سائر ناس برتر و عالتر است مسايت علمي فضل و

مقروم بر بند کلاه خود کرد و ایند که وجعلنا الارض قرآنا و غرابه اجت بنا بر یافت و مرحمت بر بند کلاه  
 عنایت فرمود که وجعلنا کوکب سبانا اسمازا معلی عمارت عالمه کردانید که و اسما بنا و روز و روز  
 را زمین برینت و جعلت شمس ضیا کرده اندید و محبت گاه بندگان خود ساخت و جعلنا النهار عااتا  
 و شبهم کوکب ظلما و لایا بو شمس از آسمان و مناجات گاه عارفان کردانید که وجعلنا الیل لباسا و اهلها بوج  
 که وجود ممکنات ناقصه را از کتم عدم بصحیف هستی و رای او رای نیاید و هر چه که بجزیم بندگان بحکم رحمت  
 او را مانعی نیاید و لطیفی که به اقطار اسطرار بوج مسکون را آرشین با نباتات در حیوانات کردانید و نوع  
 نباتات را جعلت کمال اعتدال القدر خلقنا الانسان فی احسن تقویم آریست که دانیده و از میان ایشان نهیای  
 علیهم السلام را خلعت معصومیت پوشانیده تا بواسطه ایشان نفوس نهانیست بعد فیوض الیمه کردند  
 بعد از آن تحف بحیات و صلوات نامیات نشان آن کلمات عالی صفات و ابر شرف کاینات که لولا که ما  
 خلقت لا افلاک مسند اوست و ان خلاصه موجودات که ما ارسلناک لارحمه للعالمین مسند اوست  
 و آن بر کبریا فرموده هزار عالم که کنت نبیا و آدم بین اما و اهلین ندای اوست و آن طوطی سرای سخن و ما یطق  
 طرن الهوی ان هو الا وحی یوحی و آن لیلین بوستان سبحان الذی اسکر و آن شاهباز بلندید و از مقام قاسم  
 فوسین او ادنی و آن ندیم خاص خاص و الیل اذ یغشی و آن ماهروی مهر آری و شمس النبی و آن سبیل  
 غالیه سای و الیل اذ یوحی بیت او مستجاب جهانرا واسطه در میان خلق خالق رابطه شاهباز لاسکانه  
 است جهان و رحمة للعالمین در شان او عارف طوار پر جزو کلن خلق اول روح عظیم عقل کلن علت غایه زهر  
 کن نیکان نیست غیر از ذات آن صاحبقران در نهانی خلق بادی سبیل مقتدای سبیا ختم رسال جوهر زوایا  
 صلوات و الووف صنوف بحیات متکثرات که زبانهای صحیح بیان و فیض جان خلق سنان از او ای مراسم آن  
 عاجزند که نشان آن روضه منور و مشهده معطر حضرت خیر البشر و شفیع روز محشر و آن بخوان غمد نانه و فاو  
 ان میزان ممانخانه صفا و آن نقش بند کلین طریقت و آن مشک نانه شریعت و آن صبح روز قیامت و آن  
 شمس کلک سالت و آن صدر صفا و آن بدر رحمة و فا علیهم من الصلوات انرا که با و من العقیات سفینها  
 محمد نام و محمود و احمد نظام علیه و فضل العیة و اسلام و برآل اصحاب اتباع و در زیات و بولدالی یوم استناد  
 بیت صد هزار لیل قرین بر جان او ایرقدوم هر دو فرزندان او آن خلیفه زاده کان قبایش زاده اند از خنصر  
 جان لیلن که در کتب هم بر ایا ازیندایه مزاج آب کل نسل نینه شاخ کل جگر که رویدیم کل است نخم کل سیر که جوشند  
 بهم ملکت اگر ز مغرب برزند نور شید سر عین نور شید دست بخیزی دیگر بعد از حمد و اهل العطا یا نعمت  
 حضرت محمد البر ایا بر تقیمة نیر فصاحت قرین و بلاغت آیین مردمان کشف باد که چون زاده حضرت باری  
 تعلی تعلق بر خلق نوع بنی انسان یافت بفضیل حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه و سلم اول نور محمدی با خلق نمود که  
 قال انبی علیه السلام اول با خلق مهد تعلق نوری بعد از آن افلاک و سماوات و ما فیها و ارض و ما علیها خلق نمود و

الحمد لله الذي نزل القرآن بالانبياء والاولياء بانوار المعاني والبيانات المحجوبة من قلوب  
 اللسان من حكمة التبيين وكشف حقائق التنزيل والحق الثابت من الامور والاعمال والقلوب  
 البريانه هو الذي نزل التوريه والانجيل من قبل يدي للناس من انزل الفرقان باسمه لك من مفيض  
 امقدس لكل الموجود استورا يخرج من ظلمات عدم بانوار وجوده اي محمود بهر لسانی وای موجود  
 بهر مکانی وای محروف بهر حیاتی وای نسیم عنایتت مزین کاشش در لهای نهبیا و اولیا بهر  
 عرفان وای نجات لطف و عنایتت مروج میادین سراز عرفان وای نور شید ذات بختت  
 ظلمات ممکنات با بانوار تجلی وجود از جنین نسیب با وجب هستی رسانیده وای رحمت رحیمی  
 و هدایت کریمی ذات مخصوصه نسیب از ارقیده هستی موهوم رهبانیده و جان شیان را بعد از  
 شجر شربت فنا شربت شیرین بقا جتانیده و جودات شریفه این کرده باشکوه را سبب است  
 خلایق کزوانیده حمد و سپاس بقیاس حضرت الوهیه اسما ملک المکمله را جره از زبان بانوار  
 یقین لایح ساخته و اوردی باین باب آثار قدرت ظالمه واضح ساخته و بسبب طعنه را مسطح کرده  
 ...

عشر وخمسة ثلاثمائة الف من بجزيرة

النبوي صلى الله عليه وسلم

شهادتنا

شهادتنا

شهادتك

شهادتك

شهادتنا

شهادتنا

شهادتك

شهادتك

رسول الله من جد اولادى فقد جهرى كذا فى شرف السادات قال  
رسول الله من اشراف امتى حملة القرآن واصحاب اللسان كذا فى اجابته الامير  
قال رسول الله من اكرم اولادى فقد اكرمى ومن اكرمى فقد اكرم الله  
تعالى ومن اكرم الله تعالى فله الجنة لا يجوز للبلوس على فوق اولاد رسوله  
لذاني ذل المختار ايضا فى شرعة الاسلام وجامع العغير قال رسول الله  
حرمته اولادى حرمته الانبياء ما تقدم كما لموسى واليعقوب عليهما السلام كما  
فى الشرح قال رسول الله من اكرم اولادى فقد اكرم الف سيدى والغيبين  
من عابدك انى ذل المختار قال رسول الله من اكرم اولادى فقد  
اكرم كل اصحابى ايضا فى طحاوى لا يجوز للرجل العالم والذوق ان يجلس فوق العوا  
الامى وابية الامى لانه اساءة فى الدين كذا فى شرف السادات ايضا فى غرر  
الدين الرازى ويقبل مون على سائر الناس لانهم اسوة اى قدوة وفى الدنيا  
فيع ويقبل مون على سائر الناس ترجيحاً للتقرب كذا فى الكشف للمعشى  
ويقبل مون اولاد رسول الله بالمشى والبلوس وفيها ايضا وفى باب  
الصحيح يعظم اولاد رسول الله ويسعى فى محرابهم ويحجم بقلبه ونه ويقبل مونهم  
على نفسه فى كل شئ ان كذا فى شرعة الاسلام قال رسول الله  
حرمته الجنة على من ظلم احد بيتها فاذا عشرين كذا فى طحاوى لا يجوز للرجل العالم  
والذوق ان يجلس فوق اولاده الصالحين لانه اساءة فى الدين كذا فى غرر  
الدين الرازى وتعتبر اشرف الاشراف كالعلماء والعلمى الاحكام فقط  
كذا فى البرجسندى الحديث الاول موت عايشة نبي الله عنهما  
ندع ابنا ما خرج رسول الله صلى الله عليه وسلم وعليه نزة السود فجاها الطير فاجله  
ثم جاء الطيرين فادخله ثم جاءت فاطمة فادخلها ثم جاء علي فادخله ثم تلا اتمامه  
ليذيب عنكم الرجس من البيت كذا فى اكنة الحديث الثانى  
لانزلت انما يريد الله ليزيب عنكم الرجس من البيت طائى وطى وفاطمة الحسن  
والحسين فى الدور تمت فى شهر ربيع سنة ست

شاه امير سيد محمد نور الله مرقده و بهون شاه  
 امير سيد شام نور الله مرقده و بهون شاه امير سيد محمد المتبحر نور الله مرقده و بهون شاه  
 شاه امير سيد محمد باقر نور الله مرقده و بهون شاه امير سيد الرضي نور الله مرقده  
 و بهون شاه امير سيد محمد نور الله مرقده و بهون شاه امير سيد قاسم  
 نور الله مرقده و بهون شاه امير سيد موسى نور الله مرقده و بهون شاه امير  
 ابراهيم نور الله مرقده و بهون شاه امير سيد امام موسى الكاظم نور الله مرقده  
 و بهون شاه امير كاظم جعفر صادق رضي الله تعالى عنه و بهون الامام العلي  
 وسفراء بالطريقه و ذى النبط الزاهر الزاهر و الملب الامير المؤمنين شاه  
 امير سيد امام محمد الباقر رضي الله تعالى عنه و بهون شاه امير سيد امير المؤمنين  
 امام زين العابدين رضي الله تعالى عنه و بهون الامام الهام الشهيد امير المؤمنين  
 امام حسين رضي الله تعالى عنه و بهون امير الغالب صاحب الجدار  
 امير المؤمنين علي رضي الله تعالى عنه و بهون الامام بطون سيدة النساء  
 فاطمة الزهراء رضي الله عنها و بهي بنت سيد المرسلين و خاتم النبيين  
 و حبيب العالمين صلى الله عليه و آله و سلم و ذواته و ازواج الطيبين الطاهرات  
 اجمعين و بهون عبد الله بن عبد المطلب بن هاشم بن عبد المطلب و الى اخره  
 ذكره في اي شانه نام رادين وثيقه متبركه طاهر و بهو يدكشته اند والله اعلم

واند از مسائيل فقهاى عظام و احاديث

خير الانام صلى الله عليه وسلم ذكر كنيم حرمت اولاد  
 اولاد رسول الله ثم حرمت الانبياء والمرسلين من فتوى الطهرانيه  
 قال رسول الله ۲ من هو آلاء الذين امرنا بوجوب حبهم و حبنا منهم  
 قال رسول الله ۳ على و فاطمه و ولدهما كذا امام فخر الدين هكل القى  
 قل لا اسئلكم عليه اجراً الا المودة في القربى كذا في شرف  
 النبوة قال رسول الله ۴ من بغض اولادى فقد بغضنى قال  
 رسول الله ۵ من حو اولادى فقد حو حو كذا في شرف السادات قال

محمد بن شاه امیر سید احمد بن شاه امیر سید علی بن شاه سید محمد بن شاه امیر سید  
 محمد شاه بن شاه امیر سید بدیع بن شاه امیر سید عبداللہ شاه بن  
 شاه امیر سید اجل بن مولانا شاه امیر حسین بن مولانا شاه امیر سید  
 احمد نقیب بن مولانا شاه امیر سید محمود نقیب بن شاه امیر سید الکام  
 من القاضی الولی الجبزی الخیر فرید مره و دو جید عرفه فی الولاية والعلوم  
 السید عبداللہ مدنی و لقبه حیرانم ولی الکبیر الورد المفقود شاه افضل المرین  
 الشافی مسلما الی حضرت النبی صلی اللہ علیہ وسلم نسب شیخ  
 جناب عالی ظہر من الشمس النجوم والقمرین من السعادات ابی غلام اویسی  
 صاحب فضل و جمال و قدوة رجال و مرشد اهل وجد و جلال بودند و در مدینه  
 شریف طیبیت و ادب اللہ شرف و بہ طریق وارث صاحب صفہ محفا و ضیاء مرہ و حکمت  
 جانفراہ بودند تا زمانہ السید امیر الکبیر جامع الفوائد و اشیم لمجاہ  
 اصحاب العلم و العلم ملاذ ارباب بود و الکرم و زبدة الشاکین و قدوة العارفين  
 زین اللہ و الدین امیر سید عبداللہ مذکور و لقبه حیران الولی اللہ بن مدنی بودہ اند  
 بعد از آن امیر سید عبداللہ مذکور و لقبه حیران بقوت صدق و نور و جہار بود باشرت  
 و اعانت شیخ الشیخ شیخ جلال الدین محمد شیخ نجیب الدین مصری  
 پادشاہ اهل فطرتہ بود بزین فطرتہ متوجہ گشتہ اند و در تریہ سیمکانی از ا  
 قری اندی بجائی متوطن گشتہ اند بیس اسم امیریک را بر سبیل اعجاز بفرمان  
 اتعاسوا و عجم قسسا و ارجاع نموده ذکر کرده میشود بن بر این مقدمه لایا  
 فی ترجمہ این شجرات و ترقیہ و سند صحیح لازم گشتہ اند واللہ اعلم  
 الی سبیل الرشاد و ہوا المومق الی طریق السداد

وصال نسب امیر سید عبد اللہ مدنی

امیر الاندلیجانی و ہون السید دا و منبع العز السعادات صاحب الکشف  
 و الکرامات الخیر بغایتہ الملک الودود السید عبداللہ الخیر نور اللہ مرقدہ

محمد و ہون الکام و ہون السید عبداللہ الخیر نور اللہ مرقدہ  
 نور اللہ مرقدہ و ہون السید عبداللہ الخیر نور اللہ مرقدہ بکام الاخلاق  
 و معروف فی الشرف شاه امیر سید حسن بن عبداللہ منجوعہ و ہون السید لا  
 قاضی شاه امیر سید کامل نور اللہ مرقدہ و ہون السید الاشرف و سند المشرف  
 السفانس و الخلف ضیاء الملک و الشریعتہ و الدین شاه امیر سید اشرف نور  
 اللہ مرقدہ و ہون شاه امیر سید عبدالوہاب نور اللہ مرقدہ و ہون شاه

عبادات و جعل محبت اولاد محمد سراسر كل الطيبات و عدة كل الشرف  
و تارك جميع السيئات و الصلوة و السلام على سوله محمد سيد البريات  
و على اولاد صحابه و ازواجه الطيبين الطاهرين الى يوم محاسب فيه البرات  
اسا بعد الحمد و الصلوة برضير صاحب راى و فرسا و صف تدبر اولى الايدي و الا  
بصار و حلام قوى الاقمة اغو و خواص ان نبي اعين نند و سر عقلا نبي آدم  
كلمه تكريم تكريم آية كبريكة و لقد كرمنا نبي آدم كشته اند و به تشریف لقد خلقنا الا  
ن نبي في احسن تقويم مشرف كشته اند و اوضح و لاج با در اعزاز و اكرام  
و تعظيم و احترام سادات عظام ابقاهم الله تعالى الى يوم القيام اذ اتم مهمات

مهمات و اتم احسان السمى و فدا كما قد انتم في كبريكة حضرت رب جليل و  
عظيم و كرم و كرمه است على الله سبحانه عليه اجر اللطيف في القربا و تقا  
ال الله تبارك و تعالی انما يريد الله ليزب عنكم الزحمة بل البيت و يطهره ثم تطهير  
بقتضای اجاد نبي صحيح صريح نبوي محمد عبد فرشي صل الله عليه  
و سلم قال رسول الله صلى الله عليه و سلم اكرموا اولادى الصالحين الى الله  
و الطالحين الى و قال رسول الله صلى الله عليه و سلم كل حبة و نبيبت تقطع يوم القيامة الا  
حبة و نبي و به اجماع العلماء و فقهاء العظام الاسلام كما في الزيادة  
الفتاوى الولد جزى الوالد تعظيم الولد مستلزم تعظيم الوالد اتفق  
الروايات على ان افضل نبي آدم بعد نبينا صلى الله عليه وسلم الخلفاء الرا  
شدين و بعدهم اولاد رسول الله صلى الله عليه وسلم ثم اولادهم على ترتيبهم  
كتب في معالم التنزيل انقلبه الابهاء من خيرة الائمة بس تعظيم  
و توقير و احترام سادات عالين رضوا لله و لرسوله صلى الله عليه وسلم و مولاه  
عظم و نيل سعادات و صلوات و التسليم و الشكر و انما محب  
خللان و خلنهم و منوش شرف يوم الازاه است سيعلم الله بن خلقه اى نقب  
يقبلون هذا امتنا ايكما ايها الكسوف الى يوم الرشد و بعد از انسه و ذكرها ي

السماء ابا عظام و اجداد اكرام جناب سيادات  
ما لي من نضوى التبر الى صاحب باى و حامل شريعت و كامل لقرنيت يعنى  
سيد سعادات السنية محمد و منقلب بخواجه بن شاه سيد محمود بن كبريه  
محمد بن شاه سيد مهدي بن شاه سيد محمد بن شاه سيد موسى بن شاه سيد





چاھی بازار آفتاب  
مکریک آفتاب  
ایک ایک آفتاب  
قوی بازار

ارنجی بازار

کوچی ایک بازار

ایک ایک بازار

قوی بازار

میدہ بازار

تمور چہر

دوئی بازار

پورے تون دوز

~~قصاب بازار~~

ناس بازار

عطار ایک

ایف بازار

ساید بازار

رویکال بازار

تفاظت ایلار آستار ماچ ایلر

سلا ایلر عطار ایلر  
طای ایلار و قوی ایلر

صافی ایلر

ایلی ایلر  
گمان  
عاج ایلار  
بهره ایلر

رومال ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

طای ایلر

عاج ایلر  
بهره ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

ایلی ایلر  
قوی ایلر  
ایلی ایلر  
قوی ایلر

بیکر

بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر

بیکر  
بیکر  
بیکر  
بیکر







Handwritten text in Arabic script, likely a letter or document, written on aged, textured paper. The text is arranged in several lines, with some words appearing to be underlined or grouped. The script is cursive and somewhat faded. A circular stamp or seal is visible in the lower right corner of the document.









بجانب برادر کرام القدر در وقت سحر ریش افکار و باران آفتاب

التاس

اول سلاقتی که در این سو را ب بعد اعلام سوله رفیقان  
علما لار او به سیده بر شیه ادم لار دعوی اولاد حضرت آیوب  
علیه الصلو و آوال السلام من دین حیا قش قلیبش لار بر شیه  
کوردن ساقه شیت تا بسند بولوب با الاظم متکرم بر جناب

ملاطی سید محمود علی خواجه لار غازیان مرغینان

شیخ ناصر علیه الرحمه الرضوان فی غیره لار بولوب رانکار علما لار

اورت سیده فیل لار نظر بروجیت لار شایسته بولوب

مذکور علما لار سینه لار غم فرمایند قلیب لار سینه سینه لار رفیق

معلق قلیب لار مذکور خط الیه بار غوی سینه مذکور و لا یتف

بار سینه لار عدوت و حمت قلیب نذور و نذور لار نیکو و مذکور

حمت سینه لار نیکو و حمت مرغینان آفتاب عالم الدین

۱۳۳۶ هجری قمری



اسم سید محمود علی خواجه

لطف

بجانب بیلاد کمال القدر چیست کسر نیشک ایفک با لاری بی آفت

التاس

اول سلامتک اللدینی سوراب بعده اعلام سکونک مرغیان  
علما لاری اوتقه لاریده بر نی آدم لاری دعوی اولاد حضرت ایوب

علیه الصلو آله و السلام مندیب مناقشه قلیبش د لاری بجهت  
کوریات بجهت با سینه یو لوب بالآخر مندیب کور جانب علامه  
حاج ملا سید محمد عو ظو اوم یونجه و کور مرغیان نلیک شیخ ناصر

علیه الرحمه الرضوان ند نیره لاری بولور کمال لاری علی لاری اوتقه لاریده  
نسب لاری کور بجهت لاری شایبیت یو لوب منکور علی لاری

سیر لاری خور ما سیر قلیبها لاری کسب سیر لاری غنه معلوم قلیب منور  
مذکور خط الکیب بار غوی سید مذکور و الا تنفی بار لاری شرت

و حمت قلیب نذور نذور لاری ننگر مذکور سید غیری لاری  
لاری ننگر و سب مرغیان آفتاب عکس الدین اسماعیل کور



او فی هر چه استند  
برای سوالده

ختمند انقلد - تومیتیر

مرقا نوزنی سه زده جلد سنی مع استیفه و سلاقلید علا حاجی سید مجتهدی ملا محمد علی طاهر اوزنار

کلیف

که لودنی سیه او تو زنی سه زده جلد سنی مع استیفه و سلاقلید علا حاجی سید مجتهدی ملا محمد علی طاهر اوزنار  
بطلان بر نی لاری ای ال در دکان خواهم المار و روسی که بودنی زنی غای علا لاریک <sup>و که لاریک</sup> ضبط بر قلندران  
مجتبت الاریک اریک سالی <sup>و که لاریک</sup> مصلو او ز لاریک امیر قلندران بودنی که سب و کسبه لاریک <sup>و که لاریک</sup> روسیه الودوس  
بر مانق او چو <sup>و که لاریک</sup> کلک سکر عیه غرا و قی لاریک قیسی کسبه و کلا سلاک آتساکل زه تقو رب الارب <sup>و که لاریک</sup> کلک سکر عیه  
به نی لاریک کلک و روسی بر سه لاریک اند سب هم بودنی انقلد تومیتیر سی کلک فیض لاریک <sup>و که لاریک</sup> لاریک  
او کسبو عریض <sup>و که لاریک</sup> فی فیما لاریک بر سه لاریک عریض قلندران سید محمد رضا توره ملا محمد علی طاهر اوزنار



Handwritten text in Persian script, likely a historical document or manuscript. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The document is heavily stained and shows signs of significant wear and tear, including a large circular hole near the top right and a horizontal crease across the middle. The ink is dark and the paper is aged and discolored.





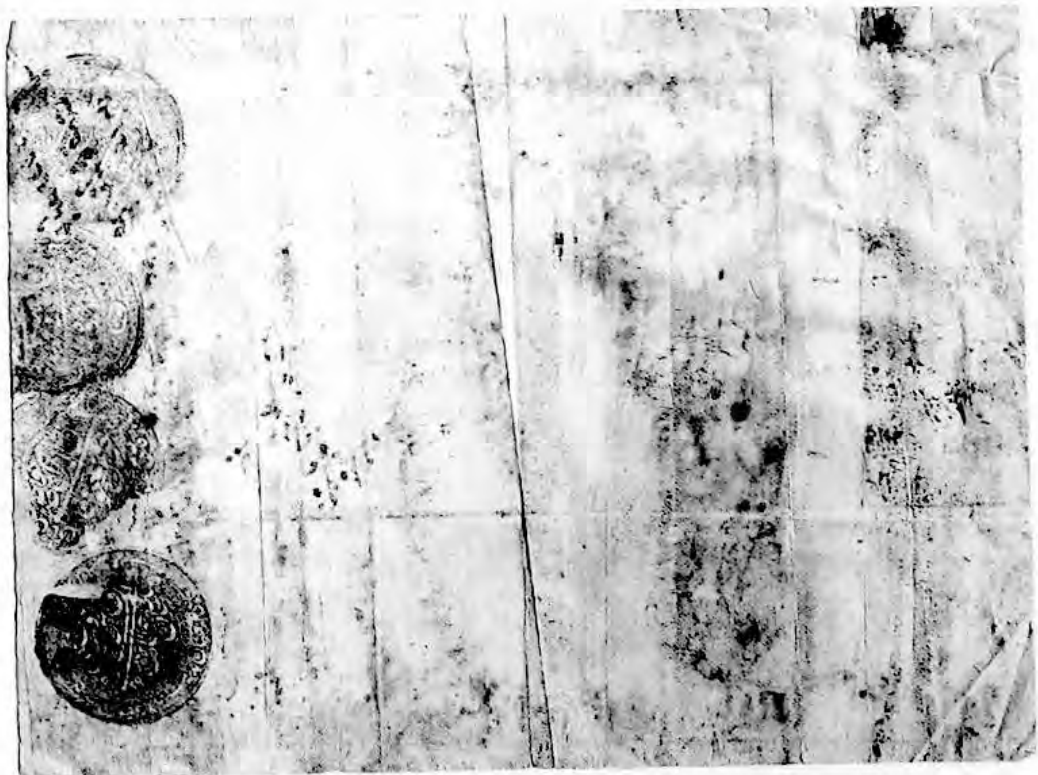


Handwritten text in Arabic script, likely a letter or document, written on aged, textured paper. The text is arranged in several lines, starting from the top right and moving towards the bottom left. The ink is dark, and the paper shows signs of wear and discoloration.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the top image. The text is arranged in several lines, starting from the top right and moving towards the bottom left. The ink is dark, and the paper shows signs of wear and discoloration. Two circular stamps or seals are visible on the left side of the page, containing Arabic text.

WT-HA-08a  
WT-HA-08b

Handwritten text in Persian script, likely a historical document or manuscript. The text is arranged in several columns, with some lines written diagonally. The script is dense and appears to be from a historical period, possibly the 17th or 18th century. The document shows signs of age, including creases and discoloration.



WT-HA-07a  
WT-HA-07b



Handwritten text in Arabic script, likely a historical document or manuscript. The text is arranged in vertical columns, with some lines appearing to be part of a list or inventory. The document shows signs of age, including ink bleed-through from the reverse side and several circular stamps or seals. The stamps are arranged in a vertical column in the center of the page. The text is written in a cursive style, and some words are written in larger, more decorative script, possibly indicating titles or important names. The overall appearance is that of an old, well-used document.

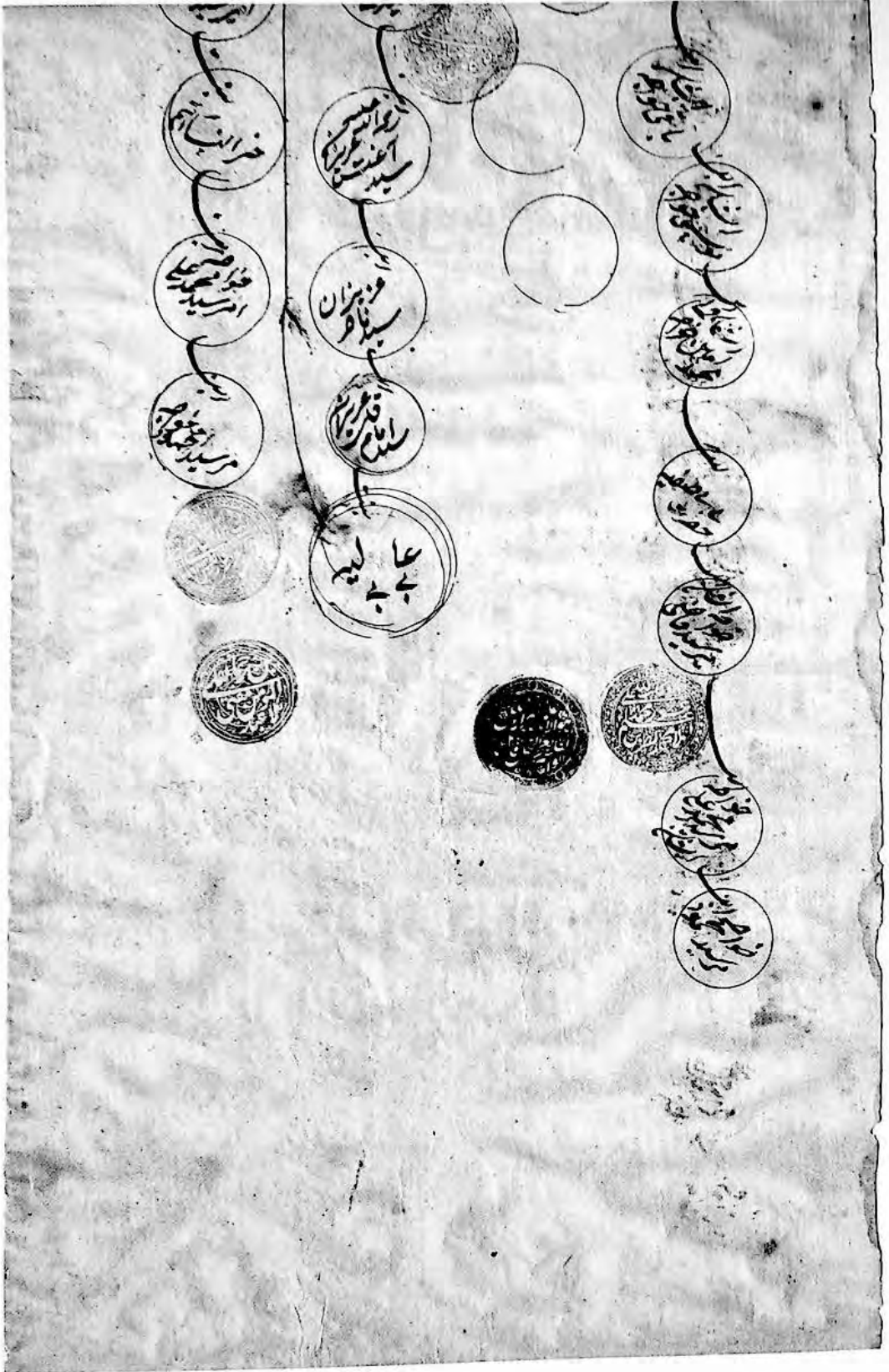




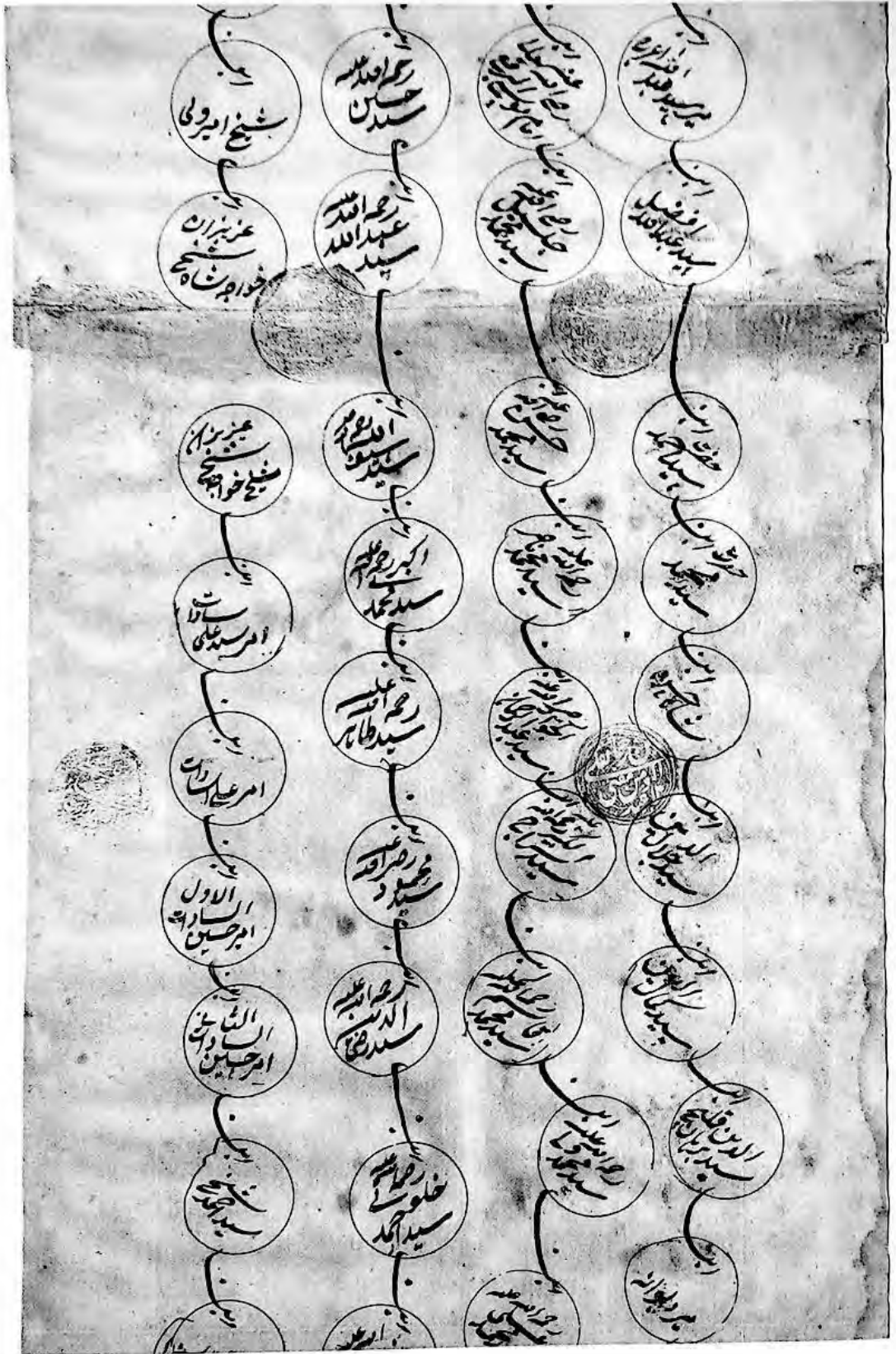
بجانب الحضرتم در این زمانه  
ما این دعا و مال از خداوند  
دار بودیم و از این دعا  
بهر از بالا  
برین دعا  
رفتار















امام اول علی بن ابی طالب  
 حضرت امام حسن اولی الامر  
 امام زین العابدین اولی الامر  
 امام موسی کاظم اولی الامر  
 امام جواد اولی الامر  
 امام رضا اولی الامر  
 امام محمد تقی اولی الامر  
 امام علی نقی اولی الامر  
 امام حسن مثنوی اولی الامر  
 امام حسین اولی الامر

این شجره در کتب معتبره  
 آمده است  
 ۵۰۰  
 سرحد کلامه عدد کرده است



بشننجی سید فیروز پیش بود و در کسب دین و دنیا کمال حاصل نمود  
 ماوشا به سبک او و چون نایب پادشاه به سبک نورانی نور پادشاه به سبک بشننجی سید ماوشا  
 امیر سید قاب و سبک او و چون بود و کسب دین و دنیا کمال حاصل نمود  
 او چون کمالی لطف و امام حضرت مشایخ سادانند معلوم بود پس سبک سید علی او غلام  
 اناسه سید کاجم امام ایلی اغالاری سبک فیزی بولور مسماة بخن کمال با سید عیسی سید  
 و سید هزب سید او غلام سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک  
 او غلام سبک اناسه حضرت سلطان با بنی بر نظامی سبک او لاولا سید سبک  
 دور لار سبک عیسی او غلام سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه  
 حاجی بابوس بابام سبک اناسه سبک بولور لار حضرت صدیق و سبک سلطان جلال الدین  
 دومین بار سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه سبک اناسه



الدین ابن حضرت مرشد نامولانا حضرت ذکریا خواجه و سبک سبک نبره لاری دور  
 سید سبک خواجه او غلام سبک اناسه لاری حضرت ماه رو سبک سبک خان بابنت  
 حضرت مرشد نامولانا حضرت ذکریا خواجه و سبک نبره لاری دور لار حضرت ذکریا  
 خواجه سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه  
 اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک  
 عبد البهار لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک  
 امیر سبک احمد شاد و سبک او لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک  
 او لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه  
 حضرت امیر سبک علی سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک  
 بعدانی سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری  
 اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه  
 او لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه  
 اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه  
 اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه لاری سبک اناسه

سید  
 سبک





محمد شاه اولاد او و اولاد او سید ماہ حکیم ملقب بلقب ماہ ماس بلقب بلقب حضرت  
 سید محمد السخی شکی زوجه لاری و اولاد حضرت سید محمد السخی شکی  
 ماہ ماس بلقب بلقب لاری بن توفیق خان او غلام لاری مولانا شاه حضرت با  
 الشیخ السخی اولاد او غلام لاری سید باہ بافتد القاری اولاد او  
 او غلام لاری سید باہ بافتد الشیخ اولاد او غلام لاری مولانا شاه محمد  
 شاه اولاد او غلام لاری مولانا امیر سید ابراهیم اولاد او غلام لاری سید باہ  
 حضرت مولانا امیر سید علی اولاد او غلام لاری سید باہ الفقا امیر سید  
 احمد الشیخ ماہ لاری او غلام لاری امیر سید یوسف عاشق لاری سید لاری  
 جزالت آیم لاری او غلام لاری سید محمد باقر علی لاری او غلام لاری  
 میر سید محمود خواجہ تذکرہ امام علی النبی المادری ابن امام علی الامام  
 شہادہ ام ولد مبارک علی لاری فرزند بر قاسم لاری متوکل مبارک قبر لاری  
 شہادہ ام ولد اولاد لاری سید فرزند حسن و حسین و محمد السید و  
 و جعفر و قبر لاری غایتہ تذکرہ امام حسن المکرمی ابن امام  
 علی بن ابی طالب سید ولد مبارک علی لاری سید سید علی و قاسم لاری  
 معلوم ابابوس تذکرہ امام محمد مدنی ابن امام حسن المکرمی  
 انالاری بر جسابہ ام ولد مبارک علی لاری و غلام لاری بن بر خدادی  
 اوز کاشی پلاس اولاد لاری او غلام لاری بن عبد الرحمن و ابو القاسم  
 و عبد الله و علی و موسی و جعفر و حسن تذکرہ امام جعفر اولاد لاری سید حضرت



مشهور اولاد او و اولاد او حضرت ابو ہاشم و علی اکبر و عبد اللہ اکبر و جعفر و سید  
 و علی و عبد الفلاح و عبد المنان و حضرت شاه منصور کہ چند کاہ حضرت  
 امام لاری شکی با بالار و اولاد او حضرت شکی شکی تذکرہ لاری بن مولانا امام  
 حضرت مولانا لاری مولانا لاری مولانا لاری مولانا لاری مولانا لاری



تيدور بنبر و عبد بنده و اسماعيل اسحاق و علي العريضي و اما جعفر اوجا و مولود بندي  
 آتار بن منقول غنده بنو مابدور لار حضرت فزوه و اسما و فاطمه ايجدر حضرت سیده اسماء  
 نيك او غولزار سیده بارهزا اولار نيك او غولزار سیده او اولار نيك او غولزار سیدین او  
 اولار نيك او غولزار سیده عبد بنده اولار نيك او غولزار سیده سید اولار نيك  
 او غولزار سیده محمد او غولزار نيك او غولزار سیده طاهر اولار نيك او غولزار سیده محمود  
 اولار نيك او غولزار سیده رضی الدین اولار نيك او غولزار سیده احمدی خلوتی ۲ اولار  
 اولار نيك او غولزار سیده نقیب اولار نيك او غولزار سیده کولمخنی غنبرزان اولار نيك  
 او غولزار سیده علاء الدین غنبرزان اولار نيك او غولزار سیده قیام الدین غنبرزان  
 اولار نيك او غولزار سیده منصور غنبرزان اولار نيك او غولزار سیده المی محمد غنبرزان  
 اولار نيك او غولزار سیده جان محمد غنبرزار اولار نيك او غولزار سیده نصر غنبرزار اولار  
 اولار نيك او غولزار سیده انبش غنبرزار اولار نيك او غولزار سیده ناصر غنبرزار اولار نيك

او غولزار سید اما قلع غنبرزار اولار نيك قبالار بی عالیله ماه بیگ که سید محمد  
 شیخ نیک زوجه لار و دور لار حضرت بی عالیله ماه بیگ نیک سلطان لار بنی بنو  
 سید احمد شیخ نیک او غولزار سید محمد معدن اسحاق اولار نيك او غولزار سیدی  
 مولانا شاه محمد نه المرد اشخی اولار نيك او غولزار سید بانه باللا الحارث  
 اولار نيك او غولزار سید بانه شیخ اولار نيك او غولزار سید مولانا شاه محمد شاه  
 اولار نيك او غولزار سید ابراهیم اولار نيك او غولزار حضرت امر سید عمر غنبرزار اولار  
 او غولزار حضرت شیخ المشایخ امر سید احمد شیخ ناصر الدین اولار نيك او غولزار  
 حضرت سیدین شمس سید بولس فواد این نه عاشق اولار نيك قبالار حضرت  
 خیرالنساء بیگ اولار نيك و جلال حضرت قاضی امر سید قاضی فواد این نه اولاد  
 حضرت قطب لاطف بختوم اعظم و ناصر امر سید احمد و دور لار بولکولار نيك  
 او غولزار حضرت امر سید محمد علی فوجیه دور لار اولار نيك او غولزار سید محمود  
 فواد دور لار



حضرت عبدکام امام و اولاد و اولاد و اولاد  
اولاد نیک اوغول لاری بن ایکی اوغول بر فاقم الفقرا امیر سید احمد

نام الدین بر امیر سید قاسم  
تذکره حضرت عیاض بن ابوطالب رضی الله عنه  
کنیت لاری ابو الحسن و ابو نواب اما لاری نیک اسمی عثمان کنیت لاری ابو  
ابوطالب اما لاری نیک اسمی لاری فاطمیت السلوله فیلیغان قالی لاری حرم نیک  
ایچنه حضرت رسول سید نیک شریف استیلا لاری نیک فاطمیت زمان تولد لاری  
جمو کولم رجب آی نیک اوچید هجرتین بکره اوچیل بلدی مبارک عمر لاری نیک  
مدت آلمیش اوچیل خوفت لاری نیک مدت پیشین توفیق آی تار کج وفات  
رمضان آی نیک بکره بریده هجرتین خوفتین کین ششده بولور بارقات لاری  
عبدالرحمن ابن الیوم مبارک قبر لاری که خلاق دور لار بعضی کوفه نیک نجفیه  
بر فریده و دیر لار و بعضی بلنج و دیر لار و بعضی غنانه و دیر لار اوز کاکیر کاکیم  
روایت فیلیت و رلار حضرت عیاض نیک قصص لاری فی مطالعہ فضلہای مکرک علماء  
رضی الله عنه دین او توفیق پیشین فرزند و دوز کعب و ورلار اوان سکیز اوغول حضرت  
حسن و حضرت امام حسین و حضرت امام محمد حنیف و عباس  
و عم و دوا صفی و سید ابو بکر و عم و عثمان و عبد جند الرحمن و مومن و بی بی  
سهیل و زید و زبیر و زبیب اون بیغ نیز سید و فدیک و اتمانی و زینب و فاطمه و  
و جهانه و ام جعفر و ام الکلام و ام الزینب و صفی و ام السام و لقیه و ام بلقیه  
و میمون و ورقیه و ام کلثوم و ام النبین  
تذکره حضرت امام حسن  
ابن حضرت عیاض رضی الله عنه کنیت لاری ابو محمد ذکی اما لاری حضرت فاطمیت



نبیا صلی الله علیه و سلم مبارک عمر لاری خوفت سکیز لاری فی تمام قلب خوفت توفیق زعمه

ابن عبد البر الحارثی کہ حضرت ام خالدہ رضی اللہ عنہا سے  
 و سکر تہی ما تو ناری حضرت ام کلثوم بنت ہفرت رسول خدا صلے علیہ  
 علیہ السلام و اولاد کولادین فرزندوں سے منقول عنہ و اپنی ماہ و اولاد سیدہ  
 بول حضرت ہاکین بن ہود کی وینہ ہر روایت غیر مشہور بارکہ ام النبین آملیغ قیزی  
 بر کتہ کی حالتوں لار وینہ نقل قیل و لار لار یکر سلسلہ ناری کہ حضرت ام ابان حضور  
 اسم لاری حضرت بی بی شمسہ و اولاد بوہزہ کوار لار عالی نسبت نیکی ما مالار



دور لاریغ ہا ہ شمسہ حضرت ام محمد حنفیہ دین الخ اوغول و جو دغہ کیندی  
 حضرت ہاشم حضرت عبد ہفرت حضرت جعفر عبدالفتاح حضرت عبدالکافی  
 حضرت شاہ منصور حضرت عبدالفتاح حضرت خواہا احمدی بسو کر نیکی بابا لاری

دور لاری عبد المنان اولیا قران سیدہ ام سیدہ عم قدس ستر و نیکی بابا لاری دور لار  
 بو طریقہ حضرت شاہ منصور نیکی اوغول ناری حضرت شاہ سید زنجیر بابا اولار  
 اوغول ناری حضرت امیر قنذر اولیا اولار نیکی اوغول ناری امیر کفر دوزی و ہا  
 اولار نیکی اوغول ناری خواہا امیر و اولار نیکی اوغول ناری سیدہ امیر و ہا اولار نیکی  
 اوغول ناری شاہ امیر و ہا اولار نیکی اوغول ناری شیخ امیر و ہا اولار نیکی اوغول ناری  
 خواہا ہاشم اوغول ناری اوغول ناری شیخ خواہا شیخ اولار نیکی اوغول ناری امیر سیدہ  
 علیات دات اولار نیکی اوغول ناری امیر علیات دات اولار نیکی اوغول ناری امیر بن  
 سادات اول اولار نیکی اوغول ناری امیر بن سادات ناما اولار نیکی اوغول ناری  
 سید احمد شیخ عزیز لار اولار نیکی اوغول ناری سید محمد معدن سنی اولار نیکی  
 اوغول ناری حضرت مولانا حضرت شاہ الحدیث سنی اولار نیکی اوغول ناری  
 حضرت سیدہ حاجہ باقتد العارف اولار نیکی اوغول ناری حضرت سیدہ  
 حاجہ باقتد سنی اولار نیکی اوغول ناری حضرت مولانا شاہ حضرت شاہ اولار  
 اولار نیکی اوغول ناری حضرت مولانا سیدہ ابراہیم اولار نیکی اوغول ناری  
 حضرت عبد کاہم امام و اوستا ذبح و مرشد ہم حضرت مولانا امیر سیدہ عم اولار  
 حضرت مولانا امیر سیدہ امیر سیدہ امیر سیدہ امیر سیدہ امیر سیدہ

انالاری دورلار ایکی شیخ او قوللار شکی انالاری احمد بن فزلالی شکی آنی جعفر بن ابی طالب  
 خاتونلار ام کلثوم بنت حضرت عاکرم حسد و به حضرت فاطمه شکی مبارکی بقدر  
 بلن لاری ابن ایچ فزندی غلام حضرت زید و حضرت رفیه شکی انالاری دورلار بر پاره غم  
 خصم و دشمن حضرت ام کلثوم دین اولاد قلمان یون دهر لاری بنت غلط محض ترور خلافت  
 ایچده ام کلثوم فاطمه صفراء دورلار او شیخی خاتونلار ام کلثوم بنت جردول ابن مالک  
 ابن المصیب مصیب ابن یزید ایچ او غول شکی انالاری دورلار حضرت زینب صفراء حضرت  
 عبد صمد صفراء نور تو شیخی خاتونلار جمید بنت عاصم ابن ابی الفلیح بر او غول شکی انالاری  
 دورلار حضرت عاصم بن شیخی خاتونلار ام حکیم بنت الحارث ابن العتاش بر فزندی  
 انالاری دورلار انی شیخی خاتونلار عاکری نکو بنت ابن عمر و ابن یوسف که بر او غول شکی  
 انالاری دورلار حضرت عیاض و بنه بر کنیزی خاتونلار کربا بدیکه بر او غول شکی انالاری  
 دورلار حضرت عبد الرحمن او سطر کنت لاری ابو الحیر و بنه بر کنیزی خاتونلاری  
 بار ابدیکه فقیه لطیف بر او غول بر فزندی انالاری دورلار حضرت عبد الرحمن اصغر  
 و حضرت زینب      تذکره حضرت عثمان رضی الله عنه ابن اصفی عفان  
 ابن ابوالعاصی ابن الحارث ابن امیه ابن عبد الرحمن ابن عبد المنان ابن قسری التمیمی  
 هو من اجد ابی صیا صمد علیه و سلم و انالاری اروی بنت کنیز ابن ربه ابن حبیب  
 ابن عبد الرحمن ابن المنان المذكور حضرت عثمان رضی الله عنه کربا بدیکه بر او غول  
 و نونوز فزندی بار ابدی اولوغ خاتونلار فاخته بنت عروان که عبد احد اکبر  
 شکی انالاری دورلار ایچ شیخی خاتونلار حضرت رفیه بنت حضرت رسول صمد صیا صمد علیه  
 علیه و سلم که عبد صمد اصغر شکی انالاری دورلار او شیخی خاتونلار ام عمر  
 و بنت جنود ابن عمر ابن الحارث ابن آذویه که حضرت ابان و خالد و محمد انالاری  
 دورلار نور تو شیخی خاتونلاری فاطمه بنت الولید ابن عبد الرحمن بن المغیره  
 ایچ عبد صمد ابن عمر ابن المخوم که ولید و سعد ام سعید و ام عثمان شکی انالاری  
 دورلار بن شیخی خاتونلاری ام النبی بنت عینیة ابن حصین ابن بدر فزندی که  
 عبد الملک شکی انالاری دورلار انی شیخی خاتونلار رطله بنت شیبته ابن ربه ابن عبد  
 عبد الصمد ابن عبد المنان المذكور که حضرت عابسه و ام ابان و ام عمر و شکی  
 انالاری دورلار بن شیخی خاتونلار حضرت نایبه بنت القراضه ابن الافوضی ابن عمرو  
 ابن ثعلبه ابن الحارث که حضرت ام خالد و ام ابان صفیر شکی انالاری دورلار  
 ابن سعد و بنت حضرت رسول صمد صمد







ایسان ابن جعفر مولانا امیر سیدنا محمد بن علی بن ابی طالب و جیب ابان و اجداده و سبب  
 الدواد و لاده قدس سره ایستند و زاد قندهار که در سلسله سیادت الیوم القیوم امیر سیدنا محمد  
 صبح نام محمد بن حضرت سلطان با بولید از حسن امه الاولاد الاقرین و الخلف  
 علیها الابان قدس سره بمانند یک لوح مصحفی بی دو الجوال اول آیه قدیم ایرو  
 انک بو فتور من ل محمد بکه عیسی فرشتا و سید با ایلدش تعلیم ایرو علم کوزی نیک  
 والدینی عدم برده سبب ناریه و مؤمن بود بولور غیب مز با ستم و سیریدن تا با هم هر کوم  
 سر بلدی نیک ذکر شایسته پلدار محمد اری ابن بن صلوة هم ستم رسول العالمین مرسل  
 امامی که اول جدم ایرو هم روح پرور عظیم با طم هم فود معطر بوعالم مکتبه اول شاه  
 لولا که اول جابک پوار صحن افراشی قبلیت کمی پرویز کونین انک قاضی اولدی  
 قرب قاب فوسین حقیق معراج اوزه اعدا فنی کلام اوقنی او ادنی بی  
 خلیفه بولدی لاز جا سرور ابو بکر عمر عثمان جبر که او توزین او توب بولدی خرافت  
 کاندین سوکوه ظلم سر عدوت علی نیک او غلام قلدی خرافت که آئی ای لا ایی اول مات  
 حسن و آئی ای امام بولدی حسین عز بر ما بین انظام قلدی ایستیت من ابرار  
 دین حکمت سکه بولدی کوزوم امیر امان خیانت قتل غل بول سوزده ز شمار  
 اولونور دین اولونور کفار حسن نورت آئی خرافت و سلامت حسین خن  
 بردی ایکی خرافت حسین خرافت ابدلار ایکی آئی امانت ابدلار یعنی نورت



بار که حضرت ابی بکر صدیق و حضرت عمر و حضرت عثمان و حضرت عافه حراشب الیه آئی کم او نور  
 بر خلیفه لقب بیلد لار و حضرت امام حسن الیه آئی خلیفه لقب قلدر او توز من بی امام قلدر  
 اولونور دین ایست که پرویز بار که حضرت امام حسن نورت آئی کامل با ناقص لقب قلدر  
 امام حسن ایکی آئی کامل با ناقص لقب قلدر حضرت ابی بکر صدیق نیک اسم لار  
 عبد الله کنت لاری ابی بکر لقب لاری صدیق انالاری نیک اسم لاری عثمان و کنت لار  
 ابی فح و بعضی کتب سیره بنی و دلار که او ان جاهلیت ده حضرت ابی بکر صدیق نیک انار  
 عبد الله و اسم زانلاریده انلاری عبد الله حضرت ابی بکر صدیق انالاری ام الخیر سلیمت  
 صه اسم محمد بن کمال بن سعد بن نیم ابن مره ابن کعب بن سعد ابن لوی که حضرت ابی

قدس سره حضرت شیخ خان ابن حضرت حماد الدین خان حضرت وزیر ابن  
خان ابن حضرت سلطان شیخ خان قدس سره حضرت کوراک خان ابن حضرت



وزیر آخوند خان قدس سره حضرت ابلیغ سلطان خان ابلیغ سلطان  
ابلیغ ماضی خان حضرت قتلوق خان ملقب لقباً و ملک بابا ابن سلطان ابلیغ  
ماضی خان قدس سره حضرت میرزا خان سربانی ابن حضرت قتلوق خان  
سربانی قدس سره حضرت میر حسن خان ابن حضرت قتلوق خان قدس سره  
حضرت میر علی بابا خان ابن قتلوق خان حضرت میر محمود خان ملقب لقب  
پهلجا خان ابن میر محمود خان حضرت میر جان ابن میر علی خان بابا خان  
حضرت قوام نوری بابا ابن میر سید حاجی ابن حضرت میر سید احمد ابن  
حضرت قوام نوری بابا حضرت میر سید حاجی ابن حضرت میر سید احمد  
قدس سره حضرت قوام ابن خان ابن حضرت قوام نیاز آوند قدس سره  
حضرت اسکندر و انکی خان ابن قوام ابن خان قدس سره حضرت مقصود خان  
پونس و انکی خان ابن اسکندر و انکی خان قدس سره حضرت مقصود خان ابن  
حضرت پونس و انکی خان قدس سره حضرت فرید و انکی ابن حضرت قوام  
ابن خان قدس سره حضرت محمد سعید پکی ابن حضرت فرید و انکی قدس سره

حضرت مولانا امیر سعید عثمانی انار حضرت اناری بی امیر سعید کمال ابن او حاجی او قول امیر  
ابن امیر سعید ابدال ابن سعید امیر باقی بقصد العارف ابن مولانا ابن

اولی قول امیر سعید  
شاه میر قدس سره  
هفته العزیز ۲



حضرت سعید محمد صدر السخا ان قصد بزرگ حضرت کمال الدین ابن برافول  
ایک فرزند برافول با وسید جلال الدین و انار برافول حضرت مولانا  
سعید امیر ابن او قول امیر سعید امیر سعید قلندر امیر سعید عمر حضرت عمر

عمر سعید حضرت سعید جلال الدین ابن برافول میر ابدال و برافول حضرت سلطان علی بابا  
قدس سره امیر سعید بسم قصد الرحمن الرحیم شجره نامه ایک حاجی او قول سعید پونس قوام  
ابن ابن حضرت مولانا امیر سعید ناصر الدین مرغانی بحسب ابانہ و اجارہ و بحسب

اول پسر شاه سید محمد معدن آقا پسر پسر شاه حضرت مولانا شاه محمد شاه المذکور پسر  
 پسر شاه حضرت سید باقی با صد سجده پسر شاه مولانا شاه محمد شاه پسر شاه حضرت  
 امر سید ابراهیم پسر پسر شاه حضرت مرید عمر عزیزان پسر شاه حضرت  
 شیخ المشایخ امر سید احمد شیخ ناصر الدین المرغینانی پسر شاه حضرت  
 سید العشقان امر سید یوسف خواجہ عاشق کلبانی دختر ایشان خیر الدین  
 آج پسر ایشان ملا مرید محمد علی خرم پسر ایشان ملا مرید محمد خواجہ راجه پسر



تذکره خلفه الازایع علی ابن ابی طالب رضی جنته عنہ حضرت امام  
 محمد زین العابدین حضرت علی بن ابی طالب رضی جنته عنہما حضرت سلیمان  
 عبدالمنان ابن امام محمد زین العابدین رضی جنته عنہما حضرت عبدالرحمن  
 باب المقب بقیع امام بطال غازی ابن سلطان عبدالمنان بن قدس  
 سره حضرت عبد الجلیل باب ابن حضرت امام بطال غازی عبد الرحمن  
 باب ابن سلطان عبدالمنان قدس سره عبدالرحیم باب ابن حضرت  
 عبد الجلیل باب قدس سره حضرت شیخ ابوالولاء اولیا خان ابن عبد  
 الرحیم باب قدس سره حضرت عثمان خان ابن حضرت ذوالنون اولیا فرغانی  
 حضرت منصور کاکاز ابن حضرت عثمان خان قدس سره حضرت صدق باقوی  
 خان قدس سره حضرت سید نجم فرغانی حضرت فیلیح اریکلی خان حضرت  
 اسماعیل خان ابن حضرت سید نجم فرغانی قدس سره حضرت اباسر خان  
 ابن حضرت اسماعیل خان قدس سره جمال الدین خان ابن حضرت اباسر  
 خان قدس سره حضرت علی والدین خان ابن حضرت جمال الدین خان  
 قدس سره حضرت محمد بن عبدالمنان خان ابن حضرت ذوالنون اولیا

یوسف در پسر بوده امر اسماعیل شیخ در یک امر سید باقی شیخ و از هر دو  
 عزیزان اولاد بسیارند از حضرت مولانا امیر سید ابراهیم مذکور چهار  
 پسر بوده حضرت شاه میر عزیزان و حضرت امیر سید قلندر عزیزان  
 و حضرت امیر سید عزیزان و حضرت امیر سید عزیزان مذکور که پدر صلح  
 حضرت شیخ المشیح امیر سید محمد شیخ نام الدین اللغنیان از این حضرت امیر سید  
 احمد مذکور اولاد بسیارند اما بعد ایشان پنج پسر و پنج دختر بوده اول سید  
 محمد الدین ملقب بملقب توره خواهر ایشان دویم سید عرفه احمد ملقب بملقب صوفی  
 ایشان سیوم سید حمزه ملقب بملقب دیوانه خواهر ایشان چهارم  
 حضرت امیر سید یوسف خواهر ایشان عاشق نجیم سید عنبر ملقب بملقب ایشان  
 حضرت اسامه دختران اول خانیم پادشاه یکم دوم عزیز پادشاه یکم سیوم  
 سیوم نور پادشاه یکم چهارم نار پادشاه یکم پنجم سیده ماه یکم و از امیر سید  
 یوسف خواهر ایشان مذکور خیر النساء آیم بوجود آمده و از این مسماة مذکوره  
 پنج پسر اول ملا امیر سید محمد علی خواهر و ملا امیر سید عظیم خواهر و ملا امیر سید غلام  
 امیر سید عبدالواسع خواهر و دیوانه ملقب بملقب بود خواهر و ملا امیر سید تقام الدین خواهر و نیز  
 از ملا امیر سید محمد علی خواهر مذکور یک پسر ملا امیر سید رضا خواهر نام سمر به بوجود آمده بر سر



و دیگر مسوع با دگر شب نام محمد حنیفه را نوشته میشود پسر حضرت  
 امام محمد حنیفه حضرت شاه منصور پسر ایشان حضرت سبیل زنجیر پسر ایشان  
 حضرت امیر قلندر اولیا پسر ایشان حضرت امیر کفشدوز و پسر ایشان حضرت خرم  
 امرو و پسر ایشان شاه سید امرو و پسر ایشان شاه امرو و پسر ایشان شیخ امرو و  
 پسر ایشان خواهر شاه شیخ عزیزان پسر ایشان شیخ خواهر شیخ عزیزان پسر ایشان حضرت  
 امیر سید علی الدین پسر ایشان امیر علی الدین پسر ایشان امیر حسین الدین اولاد  
 پسر ایشان حضرت امیر حسن الدین پسر ایشان امیر حسن الدین پسر ایشان

محمد شاه دختر ایشان حضرت ماما شاهی به شوهر ایشان حضرت  
معدن اسحاق پسر ایشان حضرت مولانا محمد شاه پسر ایشان  
حضرت سید باقی باللہ العارف پسر ایشان سید باقی باند  
شیخ عزیزان و این حضرت را دو پسر بوده که بعد از موت پدر زایده  
پسر ایشان حضرت مولانا شاه محمد شاه پسر ایشان حضرت

مولانا امیر سید جبرائیل پسر ایشان حضرت امیر سید عمر عزیز و این  
حضرت را دو پسر بوده یکی خادم الفقوا امیر سید احمد شیخ ناصر الدین پسر  
دیگر امیر سید قابل و از امیر سید احمد شیخ ناصر الدین حضرت سید محمد الدین  
و سید عروۃ اللہ و سید عزیز اللہ و سید یوسف عاشق و سید عنبر  
و از سید یوسف عاشق دو پسر یک یار کار خواهر ایشان و دیگر سید  
ایشان خان نوره و بعد در دختر دختر گلان ایشان مسماة خیر  
النساء آیم و پسر ایشان امیر سید محمد علی خواهر پسر ایشان ملا  
امیر سید محمد خواهر



مادر امیر سید احمد شیخ ناصر الدین حضرت سلطان به پادشاه  
امیر سید جلال الدین ابن امیر کمال الدین ابن امیر سید ابدال ابن  
حضرت سید محمد معدن اسحاق المذكور و این حضرت معدن اسحاق  
پسر دیگر نیز بوده میر بابا شیخ عزیزان پسر ایشان میر وفا شیخ  
عزیزان پسر ایشان شاه بابا شیخ ابن شاه بابا شیخ راد و پسر  
بوده یکی امیر سید شیخ و دیگر امیر شریف شیخ و از پسر دو عزیز اولاد بسیار

از حضرت سید باقی باللہ شیخ ثانی دو پسر بوده یکی حضرت مولانا شاه محمد  
شاه که بعد از مدتی این خانه دان عالی شد و دیگر امیر یوسف از این امیر  
یوسف دو پسر بوده امیر اسماعیل شیخ و دیگر امیر سید مافی شیخ و از پسر دو

قصه هاشم بن عبد مناف عبد المطلب بن هاشم عبد اسد بن عبد  
المطلب حضرت محمد مصطفی صلی اللہ علیہ وسلم ابن عبد اسد



باب در بیان انسای حضرت سید عاشقین  
حضرت سید یوسف خواجه عاشق کاسانی از آل النبوی  
الحینے قدس اللہ تعالیٰ اصحابہم اکنون بدانند کہ حضرت سید

خواجه عاشق جد بزرگوار و او پندار شریعت و مرشد طریقت این  
فقیرند و نیز بدانند کہ نسب حضرت را بالا اجمال بیان کرده شود از حضرت  
نبینا محمد مصطفی صلی اللہ علیہ وسلم حضرت فاطمہ زہرا باقی مانده  
و از حضرت فاطمہ زہرا دو پسر باقی مانده حضرت امام حسن و حضرت  
امام حسین و از حضرت امام حسین حضرت امام علی اصغر کہ  
ملقب با نام زین العابدین مشهورند پسر ایشان حضرت  
امام محمد باقر پسر ایشان حضرت امام موسی کاظم پسر ایشان حضرت  
امام علی موسی رضا پسر ایشان حضرت امام محمد تقی پسر ایشان حضرت  
امام موسی البرقع پسر ایشان حضرت امام محمد حسن پسر ایشان  
حضرت سید محمد خلیل پسر ایشان حضرت سید محمد جلیل پسر ایشان  
حضرت سید محمد ناصر پسر ایشان حضرت مولانا سید بہدیع بن پسر  
ایشان حضرت مولانا سید محمد سراج پسر ایشان حضرت مولانا  
سید محمد قاسم پسر ایشان حضرت سید محمد ولی پسر ایشان  
حضرت مولانا سید علی پسر ایشان حضرت مولانا سید زین العابدین  
پسر ایشان حضرت مولانا سید عبدالقادر پسر ایشان حضرت مولانا  
محمد شاہ و ذرات ایشان حضرت ماما شاہ با پسر شوہر ایشان حضرت

يحيل منهم قاضيا وللقاض ان يامر العلوي على ضربه ثم يضرب لانهم  
 قبيلة واحدة ولا يجوز ذلك للقاضي الاخر بخير العلم وهو ان يقول القاض  
 سمعت اباك فعلت كذا او خلت فواني الفقيه قال بعضهم يزول شرف بالسرور  
 والتكرار لان العالم من اتبع العلم وقال لا يزول شرفه ثبت بالحكم لعدة  
 اذ ارتفعت لا يرتفع الحكم وقيل الشريف من اجتنب عن المحارم  
 سيما كان صوفيا اولاد لو قال للسيد اثبت نسبك على سبيل طعن  
 يحد شرف ابيك ولو قال انا سيد وقال الاخر ثبت بسيد  
 فتواتم ويحد بمجوعة الفتاوى

حضرت آدم عليه الصلوة والسلام حضرت جواد علي نبينا وعليه السلام  
 والسلام حضرت شيث ابن حضرت آدم عليه الصلوة والسلام انوش  
 ابن حضرت شيث عليه السلام قينان ابن انوش مدرايل اخنوخ يعنى  
 ادريس عليه السلام ابن بردتوش شيخ ابن ادريس عليه السلام ملك ابن متوش  
 حضرت نوح عليه السلام ابن ملك حضرت اسم ابن حضرت نوح عليه السلام  
 ارغند ابن حضرت اسم عليه السلام حضرت عامر بنع هود عليه السلام  
 ابن ارغند شالخ ابن حضرت هود عليه السلام فالخ ابن شالخ انور  
 ابن فالخ ارغون ابن انورع ناخور ابن ارغون تارخ بنع آزر ابن  
 ناخور حضرت ابراهيم عليه السلام ابن فارخ حضرت اسماعيل ابن حضرت  
 ابراهيم عليهم الصلوة قيدر ابن حضرت اسماعيل عليه السلام محل ابن قيدر  
 بنت ابن محل هيب ابن بنت اود ابن هيب اذ ابن اود عدنان  
 ابن اذ معد ابن عدنان نزار ابن معد مضر ابن نزار الياس ابن  
 مضر مدرك ابن الياس خزيمة ابن مدرك كنانة ابن خزيمة النظر القرشي  
 ابن مالك ابن النظر القرشي قهر ابن مالك غالب ابن قهر لوى ابن غالب  
 كعب بن لوى مره ابن كعب طراب ابن مرقة قصه ابن طراب عبد مناف  
 قصه مارت



وعلما بجزئیات حقیقیه میباید و بشیریت محمد مصطفی صلی الله علیه و سلم واجب لازم  
باشد بشرط یابی و معاند سید جاهل یا عالم غیر سید میگفته باشد که  
من مسن و موسفیدم بر سید عالم خوردن لائقم میکنم این سخن عجز و کفایت مردود  
و نامقبول باشد بشرط یابی و معاند بطریق خصومت استخفاف کند یا سب  
حقارت و طعن و غضب گوید که نسبت را بیان کن بواسطه این افعال مجاهد  
خضم در صورت اولی تعزیر علی پاره القاضی در صورت ثانی حد لازم میباشد  
ما باشد یا نه یا یکی از مسلمانان گوید که سید بواسطه نهنق و مشهور غیر واجب  
التعظیم باشد و این گفتگو از این مسلم بیرون از شرع باشد یابی و ۲  
مخاصم بطریق خصومت و ادب مفتی به و محکوم بر را میدراند یا بر زمین می اندازد  
یا گوشه ناگردد تقدیم میکند یا بطریق تمسخر بخندد یا بدور شتی دشنام میکند  
این مجرم بواسطه هزه الافعال و الاقوال کاف و وزن طلاق میشود  
بشرط یابی سنی و توجرو ابا باشد  
و الدین الرزق الناس علی اربوبه مراتب عند الفقهاء و تعزیر بهم کذلک الاول  
اشراف الاشراف و يقال له فرع ختم اطراف الاطراف و اختیار الاختیار و نحو  
ذلک هو الفقیه العلو و التفوق علی ان شرف العلو لا یزول بکراهة  
و اسرار العصبان شرف نبی صلی الله علیه و سلم و شرف غیر زول بازگشت  
النواهی لقوله تعالی و اوحینا الیهم لتبتم بامرهم هذا و هم لا یستعرون  
نزلت فی اخوة یوسف علی اسم علی سبیل الامم و هم فیهم بمنزلة النعمان  
علی تکرار الجنایات الی صدرت منهم کالقصدا یقتل

و بیع الیه و الکذب بان قاله الذنب العقوق بالوالد و علی ذلک  
ثم یرید الله فیهم الاجبار فاعلم ان تعزیر بهم هذا لا غیر و شرف النسب  
لا یزول به و قال ابو عبد الجبار فی ان العلو اذا اعتاد الضیق فزاد  
محکم منه قاضیا و للقاضی ان یامر العلو علی ضربه ثم یضرب لانه



## بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

الحمد لله الذي جعل الشيخ عزيز الناس ومقتداً ومباً  
وهدى للعالمين فضلاً منة وحرماً وفرض عزت السيد على من له  
الايان والاحكام ومن علينا برت السيد المسلمين والانام  
وهو الذي كان على خلق عظيم وبالؤمنين رؤف رحيم والصلوة  
عليه والتحية والتسليم وعلا الوصحابه لهم الشريفة العظيمة فالسيد اولاد  
رسول الكريم ونبى خلق العرب العجم يكمل الدين المتين بوسطة تكميل فضل  
الكمال بحرمه خدمته وقد غفر الله تعالى ذنوبه وذنوب من استغفروا  
من الناس تعظيماً له واكراماً واحمد تعالى لا يدعوا الى خدمته الا آل و  
الاولاد الا من احببه من عباده شريفاً واحتراماً والعلوى من غير  
اولاد فاطمة لا السيد وان كان واجباً تعظيمه للحر والعبد واولاد هديقه  
والعمر والعتمان لهم الكمالات والبركات وهب الله سبحانه وتعالى عليهم  
الحسنات والدرجات ولكن هذا المكتوب مبين حرمت اولاد النبي  
والصلوة وعدا الواقع في حق الحسن والحسين رضوان الله تعالى عليهم  
اما بعد بصير منير مرات تاييز حضرت خواتين نامدار كامكار وطلبين  
عالمى مقدار با اقتدار خلد الله تعالى ملكهم الى يوم القرار و امره الكرام وورث  
عظام وعلما دين پناه وعارفان دل آگاه و عاشقان و مشتاقان  
لقائه اسد را واضح ولاج باد كه چون بعنايت بي علت منعم على الاطلاق  
الابتدى بالنعم قبل الاستحقاق در عالم مثال و مشتاق صد اى  
جان خزاى مقرر به اعنى محمد مصطفى له العشق وطلب نداى سرور



سبحان و تعالیٰ بندگان تو فرج را بصبر و استقامت است اصرافان از صبر و استقامت  
 الفرج قطعه کبیده که با نذر و نیت هر آینه در کبج مراد یکشاید :-  
 بشام تیره و محنت بسیار صبر نای که در مبدع سحر از پیر روی نماید آورده اند  
 در زمان مرض ایوب علیه السلام زوجه او حیم نام بمهر رفته بود  
 و بر مانده ایوب علیه السلام سوگند خورد که او را صد جوب زند چون تباشر صبح  
 صحت از افق رحمت روی نمود ایوب علیه السلام بحالت تندرستی و جوانی باز  
 آمد خواست تا سوگند خود را رها کند که در آن خطاب رسید که و حنن پیکر  
 دیگر بدست خود مضطرب است جوب زهر مایا از حشایش خشک شد که هر دو صد

باشد فاضلاب پله پس بزین زود خود را بدان دسته گیاه و لا محنت  
 و جانست مشور سوگند خود بینی سوگند شکن و بدو روح مکن و ناد و جودت  
 بدرستی که ما یا قیوم ایوب را علیه السلام صابر آشکبار در آخر در نفس و مال  
 و ولدی رسیدیم القصد و نیکو بنده است ایوب علیه السلام آنکه آداب بدستیک  
 او رجوع کننده است بدرگاه مابکلیه خود

پس از تمهید مذکور و مدایح احوال و صفات و تارک پس مبانی ریاضات  
 و معجزات حضرت ایوب صابر علیه السلام معلوم اکابر عظام و مسوع سماع  
 علماء ذوی الاحترام و مفهومی فموم خواص و عوام باد که پدر این کمترین بشاهد  
 القوی امی میر سید محمد علی از درویش بر رسید قاضی خواجہ ابن مر سید محمد ایمان  
 خواجہ ابن مر سید عبد العظیم خرم قاضی و مادر از حقیر خیر النعمان بنت سید العاشقین  
 سید یوسف خواجہ ایش از عاشق ابن حضرت شیخ المشایخ امیر سید احمد شیخ  
 ناصر الدین مباحثند و این کینه مرشد علم خود از هر دو طرف جمل از جانب پدر  
 و مادر نسبت خود را بحضرت ابراهیم خلیل الرحمن علی نبینا و علی الصلوٰۃ و السلام نسبت  
 و این حضرت ابراهیم علیه السلام هشت پسر بوده اول حضرت اسماعیل علیه السلام  
 دوم حضرت اسحاق علیه السلام پسر ایش از عیص پسر ایشان ایوب علیه السلام  
 جناح در نفس ابراهیم در سوره ص مذکور شد از آوا و اسما و اسماء است

تا بلخ زرتین بروی بیاید و در حقیق آورده که سه شبان روز در حال ای برای  
 بیاید مرخصه و من عندنا این کارها است ایوب علیه السلام که در ای برای  
 ایصال رحمت و انعامی از نزدیک ما بدو و در گمراهی لطیف شمع و بنی برای  
 پرستنده کاخ تا صبر کند چنانچه او کرد و جزایا بند چنانچه او یافت نظم بر آنکه او در آن  
 صابر بود و بر مرد خوش استن تقدر بود و صبر باید تا شود یک سو حرج را آنکه گفت  
 الصبر مفتاح الفرج

و دیگر در سورة ص و در آنکه و آیه که می بیند تا ایوب که می آید کن بنده ما ایوب  
 علیه السلام را از آن نادانی چون بخواند در سجده کرده کار خود را آتی با آنکه مستی  
 الشیطان بنیضت من میکند شیطان یعنی شیطان بر شامین رخ و عدایا  
 و الم و آنجان بگو که بلیس شامت میگردم ایوب را علی بنیسا و علی السلام و بر زشتی  
 نمود که هر کدی که حق تعالی فواید نعم از تو با گرفت و شد ایوب الم بر تو کاشت و گفتند  
 اندر سوسه میگرد استیاج او را تا حدیکه او را از یار پیرون کردند از خوف آنکه مرضش  
 سرایت کند در ایشان و بر هزاره جوه حکایت ایوب است در سورة ایسا که گویند  
 القه حق سبحانه و تعالی دعای او را احباب فرمود و جبرئیل علیه السلام را از روی  
 فرستاد جبرئیل علیه السلام بیاید و مر او را القه از کفش بر خجل که بر پای فرود  
 بر زمین ایوب علیه السلام بفرمان روح الامین پای مبارک خود را بر زمین زد  
 و چشمه آب از تحت قدم او جوشیدن گرفت که گرم و یکی سرد و جبرئیل علیه السلام  
 فرمود که بصله ان غتسل و این چشمه آب گرم بنای غسل کردن است یا آبی است  
 که بدان غسل کنند و این چشمه دیگر بنای دای سرد است و طراک و آشامیدنی است  
 پس ایوب علیه السلام در آن چاره غسل فرمود و بویح امر اضطرار از وی جوشید  
 و از آن چشمه سرد بسیار شامید علی باطنی تمام زائل و گفته اند چشمه یکی بود بوقت  
 غمزدن سرد بود و بوقت غسل کردن گرم و وصف آنکه در حدیث آمده که مر او را  
 آنکه در یک و بر این فرزندان او را زنده کردیم و وصف آنکه در حدیث آمده که مر او را  
 ایشان با ایشان تا اولاد او و بر ایشان شدند که بودند مرخصه و من  
 از بر آن چشمه که فاضل شد از ما و در گمراهی و برای بندگرفتن را اولی است  
 الا انبأ خداوندان عقلم را تا در بر اها انتظار است

رسید و بین طاقت یا زش از طاعت بسیار بود و بسوی خدا  
و برای وی توفیق خریداری بود و علی السلام برین حال بظلمت شده و آوازانی  
کشید و در حقائق مسلمی از امام جعفر صادق رضی الله عنه نقل میکنند که چهل  
روز و شب بوی نیامد این شکایت بجهت آن کرد که از آن زمان که بدن  
وی پیچور و دنگی بر در زمین افتاده و خاک کم میسپید میبود  
اورا بدگشته باز بجای او نداد چون این کار با اختیار واقع شد همان بگذرد که  
طاقت نیامد و در این کلام بزبانش جاری شد و گویند هر کس در این راه  
از بارگاه گریبان این خطاب بیاورد که در اسلام رسیدگی ای بیماری  
چگونه و ابو علی السلام بدوق و شوق این پیش کوه بخارا بجان میکشد  
و بان بیماری خوشی بود بیت که بر سر بیمار خود آبی بجاوردند و در آن  
توان بود در آنجا از در که مریم را خدمت میکند  
بجای این خطاب سرز از نشد زیاد کرد که انی مسی الصخره حقائق  
بر اند که شکایت با او بودند از بود و در بحر الحقائق آورده که بشریت  
ریوید علی السلام از هر جسمانی  
می نالید اما رو جانی

ناظر بحال میلی بود کمال عنایت در جانی میگردید لاجرم در بیان بیشتر نشد  
انی مسی الصخره گفت و در آنجا نشد بوی ندای دانست درم از جان  
مترجم شد در نظراف قشیری مذکور است که این سخن در روضه  
اعتراض است بر حکم و قضا و قدر بلکه از روضه و عجز بیشتر است  
منقول است که جبرئیل علی السلام بوی آمد و گفت بجز انما و شش نشسته  
گفت چنگ مگر جبرئیل علی السلام فرمود که بلا یا در خزان حق بسیار است  
تو طاقت ندان در و نیار از حق تعالی عافیت خواه ایوب علی السلام  
دین سخن گفت فاستحیثا له سپس اجابت کردیم دعای او را  
فكشفتنا بسین بر دم مایه من ضمیر آنچه بود از ریح او چمن او را شنید

و ادیم در شرح آن در سوره ص خواهد آمد و آئینه و دعا کردیم او را انقله  
فرزندان وی که بجهت ایشان از زنده که در ایندم و میثاقیم صخره و ما را این  
با ایشان بجهت پسر در دختر دیگر شبید که این عباس است که فرموده  
اولاد و اموال و مویشی و میرا مضاعف بوی داد و او برای سره اسپید فرستاد

تعالی اقسام مجن بود کاشت پیش افواج بلامتواتر شد و امواج دریا را عین  
مترکم گشت القصد شترانش بصاعقه هلاک شدند و کوسفندان بسپا  
پسین در گرداب فنا افتادند و زراعت بریحی عاصف مثل شمشیر و هفت  
پسوسه دختر در زیر دیوار آمدند و مردند و قروح بر جسد مباد گشایند  
و متعفن گشت و دیدان در آن پیدا گشتند یعنی کرمان و مومنان مرتد

شده وی را از هر کس و هر کس که می رفت بگردن میکردند زن او را حیمه دختر فرزند

افوا هم بن یوسف علیهم السلام با ما خبر دختر منی شایسته بود علیهم السلام در خدمت  
بانده هفت سال و هفت ماه و هفت روز و هفت ساعت بدین محنت  
مبتلا بود و پخته و سپیده سال نیکو گفتند حق بر او را برای سینه دل مبارک حضرت  
رسالت پناه صلی الله علیه و سلم و تعلیم نبات برشکیبایی حالت او را ذکر کرد و  
فرمود که یاد کن قصه یوسف علیهم السلام آنکه نادای سر بگشاید کن ای محمد چون  
مخوامند برورد کار خود را ای صغیر القدر که ما رسیدیم و پیش  
و انت آخر الوجودین و تو بخشنده تر از بخشنده کانی اند که ان ۲  
نیگویند که حق تعالی در باره ابوعبید س فرموده که انا وجدناه صابرا ثم  
العبد و نکتة انی سنی الفرمنا فی آیه که شکایت از روح نشان بی هم  
و جواب برین وجه تقریر میکنند که از شمانت شیطان او را رنج عظیم رسید  
چون خدا و آمده بود که مرا سپید کن تا از زمین بلا پروان آرم ایوست  
یا حق تعالی از ضروری شکایت کردند از رنج خویش در عسارت حمید آوردند  
جسی از آنها که بوی ایمان آورده اند گفتند اگر در رنج خویش بودی بدین  
بلا مبتلا گشته این شمانت دل مبارک را در کوه و بیخ و این سخن بزبان  
را ند یا جان ضعیف شد که بفرض نماز و عرض نیاز قیام س است بخود که برین  
سخن تکلم نمود یا سپاه کرمان س اینک دل و زبان او  
وزبان او کردند و این دو عضو محل تجرید و حیدر او بود از فوات ایشان  
تر رسید و این کلامت باز نشن س را که کسی بود در آن وقت







اعوذ بالله من الشيطان الرجيم

سعد احمد رحيم

الحمد لله الذي زين قلوبنا بنور المعرفة والامان وجعل نبينا محمداً صلى الله عليه وسلم  
 دليلاً الى ابواب رحمة والجنان وفضل آله واصحابه من بعده على سائر الابدان  
 والجان بعد انحاء آله وورد رسالت بناه معلوم برادران وبنی و دوستان  
 يقين باد که حضرت قادر ازل و معلوم بيزل از جوار تسبی و شفیع خاطر در یاد خاطر  
 حبیب خود که از اذیت کفار بگذرد و طول کشته بنا علیه قصه رخ و ابتلا و اخذ  
 ایوب و علیه السلام بیان فرموده که قوله تعالی و آیات یسعی حبیب  
 یاد کن ایوب را او سپهر اموص بن رانخ بن روم بن عمیر بن اسیاف  
 بن ابراهیم علیه السلام است حق سبحانه و او را مال بسیار داده بود و خلعت نبوت  
 پوشانیده بولایت شبیه فرستاده بارض شام شب و روز بطاعت  
 که زانید و مرا بهم خیرات کا شیخ بتقدیم رسانیدی ابلیس لعین بروی جسد عبده  
 باحق تعالی مناجات کرد که الهی بنده تو در عاقبت است و مال بسیار و فرزند  
 بزرگوار و دروازه اکر او را با نتراع اموال و اولاد مبتلا سازی زود از راه تو بگرد  
 و طریق کفران نعمت پیش آر و حق تعالی فرموده که نه چنین است که تو میگوید  
 او ما است بنده پسندیده اگر هزار بار در کوره ابتلاش بگذازیم بر محال اعتبار  
 تمام مبار خواهد بود جنان در عشق یکدیگر و یکدیگر تیغ رو و بر سر هر دو زمین  
 باشم خوشام استاده پابر جان در بسیار از نقایس او رده اند که ابلیس لعین  
 از حق سبحانه درخواست که مرا بر مال و فرزند و جسد او مسلط گردان تا حقیقت  
 حال می ظاهر کرد و حق تعالی ابلیس را بظاہر روی تسلط داد و او دیوانه بر کاشت  
 تا با هلاک آن اشتغال نمودند در حقایق فرموده که برین سخن بر کتاب و سنت  
 و لیلی نیست بلکه اخبار بیو سن که کعبه را بقتل کرده اند حقیقت آنست که حق  
 تعالی اقسام محسن بر او کاشت پس افواج بلامتواتر شد و اموال در میان عساکر

و اشتران و گوسفندان و فرزندان و حوزان حق تعالی بوی داد و بر سر همه پاشید  
 فرستاد تا سپرد و زین بوی بسیار بود و در اجتهاد آورده گشته باشد روزی در  
 سبزی او بسیار بود در معالم آورده که حق تعالی از آن او را بار جهان کرد بهیست  
 و پیش از روز اید و هم در معالیم و جلابین آورده که مرا و از خرمن گاه بود  
 خرمن گاه کند و خرمن گاه جو گشته است و با کجاست یکی بر خرمن گاه کند و طاردا  
 و یکی بر خرمن گاه جو سیمد از کجاست و این پنجه صبر او بود و گنجد صبر کسجا که با طاردا دست  
 هر آینه در کجاست مراد کجاست اید و در معالیم در زین ایضا تا بوقی اصا بر سر او هم که روز  
 قیامت بلائک نه صابر را بوی گناه او در دهنه برای این میراخی نصیب کند و در  
 وضع مانی ملک که برای آن فرزندهای این گاه بی حب و کارهای این بجای کرد  
 اهل عاقبت که در دنیا المی ندیده و بیستی نرسیده باشد تا کند که گاه شکلی اجب  
 بمقراض پارچه پخته تا امروز با بل در یک سبک جمع آندی  
 پیش ازین نبی بود این زمان شش بعثت شد در سبک گشت پس در سبک این قسم  
 آن خود را صد خوب نیز ز جبریل علیه السلام پیام آورد که ای ایوب علیه السلام  
 خوب باشد که او را صد خوب زنی بگیرد سه چوب از خرمای خشک که با بوی  
 صد باشد و زنی خود را بدان و سوسو کند خود را بهت که از این سبب ضعیف کرد و کونید بولین  
 جهالت سال ایوب علیه السلام ز بهت و جوش مدت عمر شد پس آمد از دنیا رفت  
 و عمر او صد و شصت و پنج سال یا صد و چهل و یک سال یا صد و چهل و شش سال و الله تعالی اعلم

آن لحظه که دست اجل از پای نکند فی مال بفریاد سپند فرزند قدیم  
 همه انبیا المینو المبارک فی بیان احوال ایوب علیه السلام من تصنیفات  
 حضرت شیخ القور عبد الواحد بن محمد الملقب بسمعی بایب القصص هو کتاب  
 معتبر عند أهل العلم و مشایخ الکراملایک بحقیقتة الا انشاء الله  
 و الله اعلم بحقیقتة





دارم که حال او چنین است اهل بیست گفت حمزه گوشت خوک باید خورد تا آس  
 علت بالکلیه دفع کرده بر طرف شود چون پیش ایوب است آمد و حقیقت  
 باز گفت بروی چشم گرفت که مرا بحصیت خواری افکندن و سوگند یاد کرد که  
 اگر بهتر شوم ترا صد جوب زخم و این کلمات گفت یا آنکه جمل روزی با ذوق و نیامد  
 این شکایت از جهت آن کرد یا آنکه از آن گریان که در بدن او بودند یکی یاد  
 بر زمین افتادند و بر خاک گرم بطبیعت نندالند است است آنرا بر گذشته در ریشش خوشتر  
 بجای نماند و چون این کار با اختیار او واقع شد جنان گزیدند که تا سناورده  
 این کلامی بر زبانش جاری شد و در بحر المواجه آورده یا آنکه زن او در قریات می  
 گفت که کار تو خیر جنس طعام بجهت یو علی السلام بسیار دو چرخ کلس بر با و نه فرمود  
 در یک دینه زنی کافه بود تو آنکه او و سایر کاهی کار کتی پیش وی رفت و گفت مرا  
 طعامی بده تا نان برای چهار روزه و فردا اگر ترا کار باشد بکنم گفت مرا کار ریشین که ترا  
 بگویم لیکن کیس و خوش بریده بمن ده تا ترا طعام دهم و آن کافه بر مو کس و او  
 عاشق بود و خواست که باین مکر و حیل از او بستاند زنگرن کسی عاجز مباد زن  
 مکان خود هرگز مباد از عزیزتر کند کید زنان خوار بکند زن بود و آن گرفتار  
 زن ایوب علی السلام گفت بر متهای من زخم کن که وی دست در موی من انداخته  
 بر میخیزد و عجز حق تعالی میکند از زن کافه بروی جسم بناورد پس با کسوی خود  
 بر بروی داد ابله علیه لعنه بصورت مودی برش و پیشش از او بگریه گفت که  
 زن تو مال جاری و بد کردار را دور او را کنند و مولش بر کینند علیه السلام بگفتن شده  
 و از آنکه است و آن بگفت قسم یاد کرد هر که متذرت شوم از حد جوب زخم و اندام علم  
 خدا و دم در از این شدن آن سخن و اللام از ایوب علیه السلام در مو اهل بیست پاره اینها  
 در سوره ها آورده که جبرئیل علیه السلام بر ایوب علیه السلام آمده گفت جوا فاموش است



گفت راضا لقیقاده و صبر میکنم چه توان کرد با قفای جاده نیست جز رضا لقیقا جبرئیل علیه السلام  
 تلا با در خزینه باب سلامت تو کافه نداری از حق تعالی عاقبت نمود حق اجابت فرمود  
 و جبرئیل علیه السلام باید و گفت یا ایوب یا ای خود را بر زمین نزن ایوب علیه السلام پای  
 خود بر زمین زد و قدرت تعالی در جهت اب از تحت قوم او جوشیدن گرفتگی کم دیگر

التذليل هفت هشت نیز گفته در مدارک پسرده سال گفته و هم در مدارک  
 و معارج نژده سال نیز گفته و در تفاسیر آورده که روزی در منزلش او را گفت  
 از خدا بخواه تا ترا ازین بلا عافیت عطا کند گفت مدت فراخی و همیشه ما  
 چند بوده است گفت هشتاد سال گفت شکر و ارم از حق تعالی که دعا کنم و از  
 سلامتی تو ارم و حال آنکه مدت ابتلای مرض بمقدار مدته فراخی و صحت من سرسیده  
 و در مواهب علی و در سوره انبیا آورده که روزی ایوب علیه السلام را بگفت  
 و گفت مایه ای منی الفز یا رب بر اینی و منجی رسید و بظاہر ازین  
 شکایت او معلوم و پیگیری وی معلوم میشود و حق تعالی او را صابر نام کرده  
 اِنَّآ وَجَدْنَا صَابِرًا بَدْرَسْتِیْ کَمَا یَا فِئِمٌ اُوْرَهَابِرْ جَوَابِ اَنْ بَرِیْنِ وَصِه  
 تقریر میکند که از شیطان رنجی بوی رسید چه نژاد او آمده گفت مرا سجد کن  
 تا ترا ازین بلا بیرون آرم ایوب علیه السلام با حق تعالی از ضرر آن مطرود شکایت  
 نمودن از رنج بوی رسید خود یا آنکه جمعی از آنانکه بوی ایمان آورده بودند گفتند که  
 اگر دین وی چیزی بودی بدین بلا مبتلا نشد این شجاعت اعداد اول او را بخورد  
 کرد و این سخن بر زبان آورد یا آنکه جنان ضعیف شد که به فرض نماز و عرض  
 نیاز قیام نمیتوانست نمود بدین سخن حکم فرمود یا آنکه گرامان آنکه در زمان



وی کردند و در بعضی محل ذکر و فرموده از قوت ایشان ترسیده این لفظ  
 بر زبان راند یا آنکه هر سخن را که ملکی یا پسر از بارگاه الهی خطاب به خطاب  
 با یوب علیه السلام میرسد که ای بنده چهار ما چگونه و ایوب علیه السلام بدو قوت و شوق  
 این پرسش کوه باران بجان میکشد و بان خوش می بوی و در سخن آن روز که  
 ازین جراحت مرهم راحت باو میرسد یا این خطاب پسر فرزندش را انداخته فریاد  
 بر آورد که رب ای منی الضم ضرر عدم و شوق الخطاب من الجناب الاقدس  
 و بعضی محققان بر آنند که شکایت باو بوده از و یا آنکه ابلیس در ظاهر بصورت  
 پیری پش زین او آمد گفت تو کیستی که جناب غلگین هستی گفت بیماری  
 دارم که حال او جناب است ابلیس گفت حمز و گوشت شوک باید خورد تا ازین

کرد و در آن صبح سه روزه روزه تمام اندام او ریش زد  
بعد از روزگار که ممدار و افتادند چون مدتی برین برآمد بوی  
کنده در تن وی پراکنده شد و که ما غلبه کردند که بوی که چندین هزار

کرم در و ظاهر شد و دوستان و اهل بیت وی از او روی گردانیدند و او  
چهار زن بودند سه زن طلاق خواستند و یکی زن رحمت یا رحمت نام  
بنت افزاریم بن یوسف علیه السلام یا ما فی نام بنت میثابن یوسف علیه السلام  
یا لیا نام بنت یعقوب علیه السلام با او ماند و گفت من طلاق نمیخواهم زیرا که  
با تو زحمت بودم و در محنت هم با تو باشم دست مشم آنکه در زحمت زند  
لاف یاری و بهرادر خوانده کی دوست آن باشد که کی دوست دوست  
در پریشان حالی دور مانده کی آخر الامر مردم آن دیده را گفتند  
از اینجا برو مباد که این بیماری تو در دیگران سرایت کند و هر غمی و در غمی  
او را از آن مکان بیرون کردند و هیچ کس از اقارب با او التفات نکرد مگر دو پسر  
که از شاگردان او بودند او را برداشتند و روان شدند و هر دو زار زار گریه کردند  
و او میگفت بزرگوارترین اینفرقه من بودم مرا بدین زار و خواری بر روی  
میکنند تا آنکه بگریه و بگریه بروند و بنهارند و در غمی چندین سال آن قریه  
نیز او را بدر کردند تا جایی که رسیدند چنان از هفت قریه او را بدر کردند چون شاکر را



حاجز آمدن بعضی ای در یکجای از خوب و غیره است که در دور آنجا او را  
رساند بعد از چند روز ایشان پشور رفتند همان زن وی تنها با او ماند و نزد  
میگرفت زن بلاها کاتبها برداشتند پسر بچه هفت ساله افروختند او  
عالیه اسم اطاعت و عمارت در غنچه و ضعف و کسبی از حالت تندرستی که  
نگرد و ذکر و تسبیح نخواند است بکفره العین غفلت فرمود و در عالم  
کوبید که مدتی مرض و بقول و هفت سال بود بگریه بران نیز فرموده و بقول  
کعب غنچه سال و بقول هفت هفت سال و هفت ماه و هفت روز با نوار  
السنه هفت هفت ساله که در آن روزگار که...

آنست که فرشتگان گفتند ای تو باین مقدار طاعت بقوت آن  
نعمت که خدا بیتی عالی او را کرامت فرمود و تندرستی داده نیکند و دلش  
بفرزند آن شاه مانست حق تعالی فرمودین آن نعمتها افروزی باز کیم  
تا شهادت ایند که او عبادت محض از برای رضای من میکند و بروایتی خود  
گفت یا رب مرا بسایه ابتلا ده تا در بر او صبر کنم و خواب صابران یا بجم  
و بجهت کویند که روزی بتلا گذشت و لغت این مبتلا سبزی این  
بوده است حواشی این سخن از وی نه پس بدو او را مبتلا کرد و بعضی  
بر آنند که یکی را گفت حق تعالی مرا نعمت بسیار داده است و بمن  
نیکویی کرده است من نیز طاعت و عبادت و شکر گذاری می حضرت  
باری تعالی بسپارم بکنم حق تعالی این سخن از وی پسند کرد و پلار  
برگاشت چنانچه در مواهب علییه در سوره انبیای گوید که شترانش  
بصاعقه هراک و کوسفندانش بسبب سئل در کرد اب منافقان

وزر امتش بریح عاصف متوا سنی گشت و هفتا سپر و سه دختر در  
زیر دیوار آمدند و بعضی آورده که هر چه در خانه او بود از کاوان و غره  
جمله با تش سوخته شد و دیوار خانه بر او آوا و افتاد و همه مردند  
انقصه هر بار که او را از هر که چیزی خبر میکرد می گفت بکنم آن خدا که داد  
بود باز بر او صبر و شکر بجای آورد و می گفت که دنیا را در پل است  
و محل ابتلا است که حق تعالی بندگان خود را بآن می آراید و میباید که  
کسی دل در روی نه بندد - جوان هر که در بند مال فرزند اندند  
نه عاقلانند که طفلان خود مند اندند تا آنکه روزی در محراب عبادت  
استاده نماز ادا میکرد ناگاه در روی در پای او ظاهر گشت و آما پس  
کرد و در عتقا مجروح شد رفته رفته تمام اندام او ریش کرد

عبدی بر او بیجا دهند و در کفایت از آن رسیده است و اینها آورده اند  
سه هزار شتر و هفت هزار بز و گوشت سفید یا زرد و پانصد جفت گاو  
و پانصد غلام که هر کدام جفت را می و تخم افشانی میکردند و در اینها  
می گاشتند و هر یک عیال و اطفال داشتند و با مردمان نیکو می سپید  
میکردی و هرگز نان نخوردی تا ده درویش را نکریدی و جامه نبوشیدی  
تا ده درویش را نبوشانیدی و شبی روز بطاعت گذرانیدی و در  
خیرات بنامه باید و شاید بجای آوردی و در سبب استلای او  
اقوال است در کشف و انوار التنزیل در سوره ص آورده که

مطلوبی پیش او باغخانه بفریاد تر سپید یا آنکه مواشی او در ناخیز  
پادشاه کافر بود با و مداهنت می نمود و عزیزی فرمود در مدارک آورده  
منگری دید و خاموش کردید یا آنکه شانی ذبح کرد و بخورد و عیب

بگرسنه کی بر سر درویش عیب رسیده است و سوره انبیا آورده که ابله عیس  
برو چید بر دگفت الهی بود در عاقبت او فرسخی عیب رسیده است  
و مال بسیار دارد و فرزندان بسیار دارد و اگر او را بزوال اموال و اولاد  
مبتلا سازی عبادت و طاعت نکند و در کفران نعمت ترا پیش آرد  
حق تعالی فرموده چنین است که تو میکوی او ما را بنده است پس ندیده  
و بر گزیده اگر هزار بار در آتش استلای او را گذاریم بر محک اعتبار کامل عیار  
بود ابله پس مرد و دگفت مرا بر مال و فرزندان او مسلط گردان تا  
حقیقت حال وی ظاهر حق تعالی ابله پس بر او مسلط کرد و پوز  
گاشت تا اشتغال باهل کمال او را فرمودند و قول بعضی مفسران  
آنست که فرشتگان گفتند ای سبیلین مقدار طاعت بقوت آن



بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

الى الاسلام والدين صادين الى دار السلام والدين متدينين  
ايوب عليه السلام في كتاب العزيز بقوله ما وجدناه مما برهننا  
بقوله نعم العبد ايوب بل لا يجزيه الا ما وجدنا من الايات  
والسلام على رسول محمد خير الالينا والرسولين وخصه ربك والدين  
وعلى آله واصحابه الذين هم مرجع الكائن وسند العارفين  
الهي وتاديبه فينا حوائجنا معلوم الكابر عظام وهموع  
سماع علماء زوى الاحترام ومفهوم قلوب خواص دعوم باو در تفسير  
معالم التنزيل آورده كه قوله تعالى وتلك حجتنا اثبتناها  
عند انبياءنا ونزولها على ابيس آورده كه ايوب عليه السلام روى  
عبدنا ايوب در سورة صين آورده كه ايوب عليه السلام روى  
و در تفسير تبارك گفته كه ما در سفر زكريا و ابراهيم و اسمعيل  
و در سورة صين آورده كه ايوب عليه السلام بود حجتنا حجتنا



اورا و جمعتي ديد خلعت نبوت شن كوشا نيد و هفت پسر و هفت دختر  
عطا كرد چنانچه در روايتي با ايوب عليه السلام و هفت دختر بقولي چنانچه در عالم  
آمده و يا هفت پسر و هفت دختر بقولي چنانچه نيز در عالم و مدارك  
آورده و مال بسيار را بوي دادند و نيا طهي بهره دنياست و هفت  
عقب طهي بر او بگذاشتند و در كتاب مدارك رسوله انبيا آورده كه

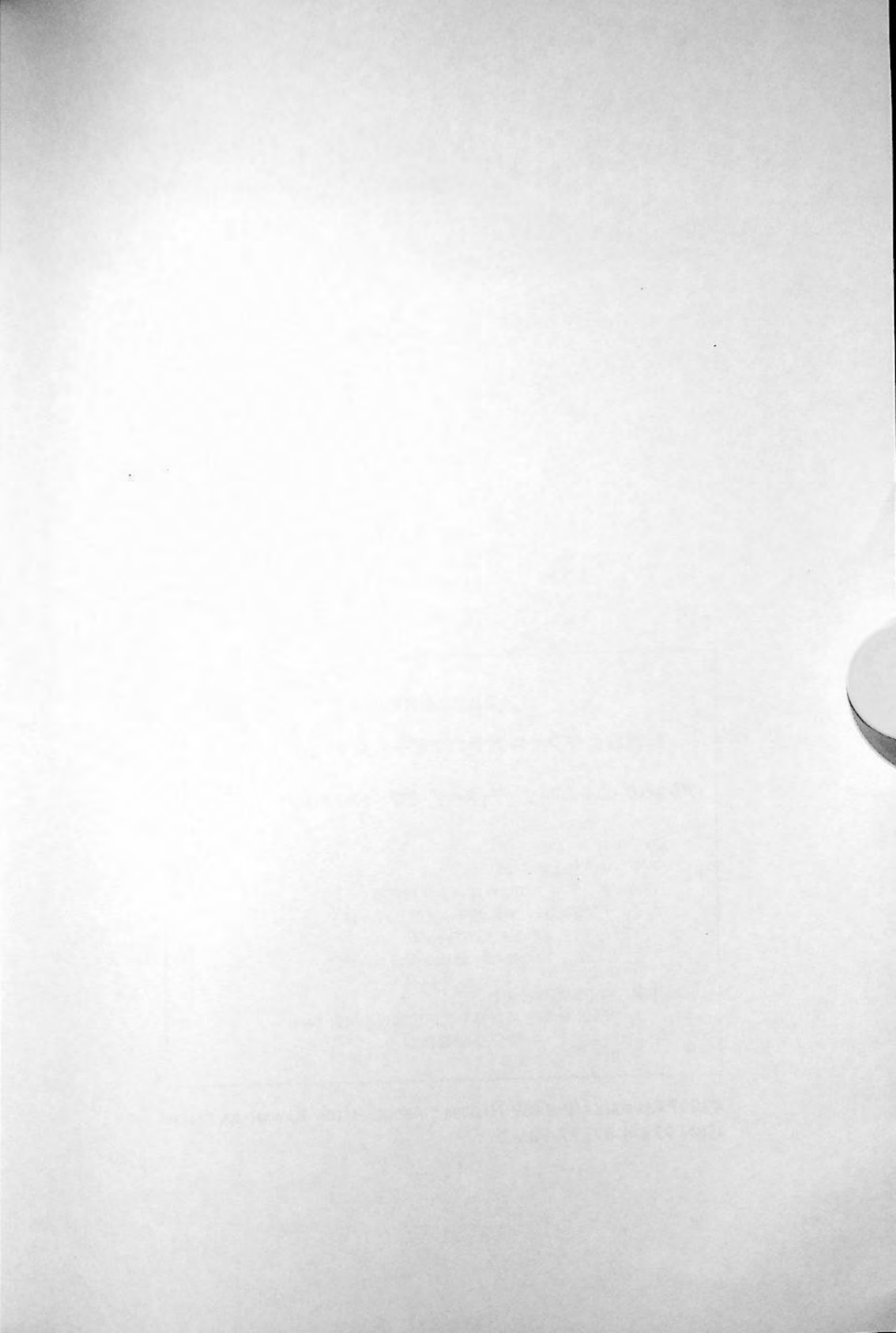
1911  
FACSIMILE  
DOKUMENT  
1911

影 印

Facsimile

факсимиле

فاكسىمىل



شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان  
مازار ھۆججەتلىرى  
(فاكسىمىل)

Синьцзян ва Фарғонада топилган  
*Мозор ҳужжатлари*  
(Факсимиле)

تۈزگۈچىلەر:

ئاشىربەك مۆمىنوۋ

نادىربەك ئابدۇل ئەھمەتوۋ

كاۋاخارا يايوتى

توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى  
ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنستىتوتى 2007



Тузувчилар:

Аширбек Мўминов

Нодирбек Абдулахатов

Кавахара Яён

 Токио чет тиллари университети,  
Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти 2007